

市民意識調査、青少年アンケート  
結果報告書（案）

平成 26 年 2 月

朝霞市



# 目次

第1部 朝霞市市民意識調査.....	1
I 調査の概要.....	3
目次.....	3
1. 調査の目的.....	4
2. 調査の方法.....	4
3. 集計・分析のための地区区分.....	4
4. 調査項目.....	4
5. 回収結果.....	4
6. 報告書の見方.....	5
7. 分析のポイント.....	6
8. 回答者の属性.....	7
II 調査結果分析.....	13
1. 朝霞市の「住みよさ」について.....	14
2. 日頃の地域との関わりについて.....	21
3. 周辺的生活環境について.....	35
4. 市の全般的な取組について.....	43
5. これからのまちづくりについて.....	56
6. まちづくりへの市民の参加について.....	70
7. 市政について.....	77
8. 自然災害（地震・風水害等）について.....	93
9. 自由記述.....	102
資料：調査票.....	141
第2部 朝霞市青少年アンケート.....	159
I 調査の概要.....	161
1. 調査の目的.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
2. 調査の方法.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
3. 集計・分析のための地区区分.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
4. 調査項目.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
5. 回収結果.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
6. 報告書の見方.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
7. 回答者の属性.....	エラー! ブックマークが定義されていません。

II 調査結果分析.....	167
1. 朝霞市について日頃感じていること.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
2. これからの朝霞市のまちづくりについて.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
3. 地域との関わりについて.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
4. 自由記述.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
資料：調査票.....	213

# 第 1 部 朝霞市市民意識調査結果



## I 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

「市の全体的な計画」のことを朝霞市では「総合振興計画」と呼んでいる。現在、平成 28 年度からの計画の策定を進めており、この市民意識調査は「第 5 次朝霞市総合振興計画」を策定する基礎資料として活用するために行ったものである。

## 2. 調査の方法

- ①調査対象 市内居住の 18 歳以上の男女
- ②対象者数 3,000 人
- ③抽出方法 住民基本台帳（平成 25 年 10 月 1 日現在）から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布、郵送回収
- ⑤調査期間 平成 25 年 10 月 15 日送付、11 月 5 日締切

## 3. 集計・分析のための地区区分

A 地区	大字上内間木、大字下内間木
B 地区	朝志ヶ丘、北原、田島、西原、浜崎、宮戸
C 地区	大字台、大字根岸、岡、仲町、根岸台
D 地区	泉水、西弁財、東弁財、三原
E 地区	青葉台、幸町、栄町、膝折町、本町、溝沼、陸上自衛隊朝霞駐屯地

## 4. 調査項目

- ①朝霞市の「住みよさ」について
- ②日頃の地域との関わりについて
- ③周辺的生活環境について
- ④市の全般的な取組について
- ⑤これからのまちづくりについて
- ⑥まちづくりへの市民の参加について
- ⑦市政について
- ⑧自然災害（地震・風水害等）について
- ⑨自由記述

## 5. 回収結果

- ①標本数 2,975 票（宛先不明（25 票）を含む総発送数は 3,000 票）
- ②有効回収数 943 票
- ③有効回収率 31.7%



## 6. 報告書の見方

### ①集計について

比率は、全て百分率（%）で表し、小数点第2位以下を四捨五入して算出している。このため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。

### ②用語の取り扱いについて

図表及び文章中で、選択肢の文言を一部省略して用いている。

### ③設問ごとの集計の基数

グラフや表で、“n=943”や（943）と表記してあるのは集計の基数である。全員が回答すべき設問では943となるが、回答者が限定される場合は、この数を下回る。

### ④意識調査の信頼性

住民基本台帳から無作為抽出による調査を行っているため、調査結果には統計上の誤差が生じることがある。今回の単純集計の場合の標本誤差（信頼度を95%とした場合）は、下の式により求められる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{P(1-P)}{n}}$$

〔 N=母集団の数  
n=基数（サンプル数）  
P=回答率

下表のように、今回の市民意識調査では、母集団の数を109,434人（平成25年10月1日現在の市内居住の18歳以上の男女）として有効回収数（サンプル数=943票）から標本誤差を計算すると、±3.2%以内になる（信頼度95%とした場合）。一般的に、標本誤差が5%以内であればよいとされている。

#### ■意識調査の標本誤差

サンプル数 943

回答率	標本誤差（%）
10%または90%	±1.9
20%または80%	±2.6
30%または70%	±3.0
40%または60%	±3.2
50%	±3.2

<表の見方>

たとえば、市民の定住意向の調査結果で、「当分は住みたい」が43.3%であるが、標本誤差を50%の「±3.2」とすると、

$$43.3\% \pm 3.2 = 40.1 \sim 46.5\%$$

とみることができる。信頼度 95%であることから、同様の調査を 100 回行った場合に、95 回は 40.1～46.5%の範囲になると見込むことができる。

#### ⑤加重平均値の算出方法（結果は 48 ページ以降に掲載）

加重平均値は、以下の計算式で求めた。

$$\text{加重平均} = \frac{A \times 2 + B \times 1 + C \times 0 + D \times (-1) + E \times (-2)}{\text{(無回答を除く回答総数)}}$$

- A : 「満足している」 ..... 2 ポイント  
B : 「まあ満足している」 ..... 1 ポイント  
C : 「どちらともいえない」 ..... 0 ポイント  
D : 「やや不満である」 ..... -1 ポイント  
E : 「不満である」 ..... -2 ポイント

※回答者が全員「満足している」「重要である」であれば、2.0 ポイントとなり、全員が「まあ満足している」「やや重要である」であれば、1.0 ポイントとなる。

## 7. 分析のポイント

本調査の分析の視点は、以下のとおりである。

### ①経年比較（昭和 59 年、平成元年、平成 6 年、平成 11 年、平成 16 年、平成 22 年）

※各調査は、それぞれの年度に実施されたものである。

### ②年代、居住年数、地区による比較

### ③前期基本計画の満足度・重要度評価

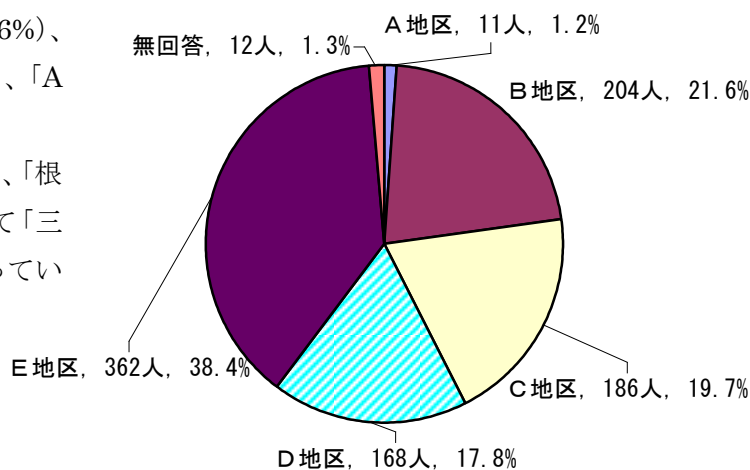
## 8. 回答者の属性

F1 あなたのお住まいはどの地区ですか。

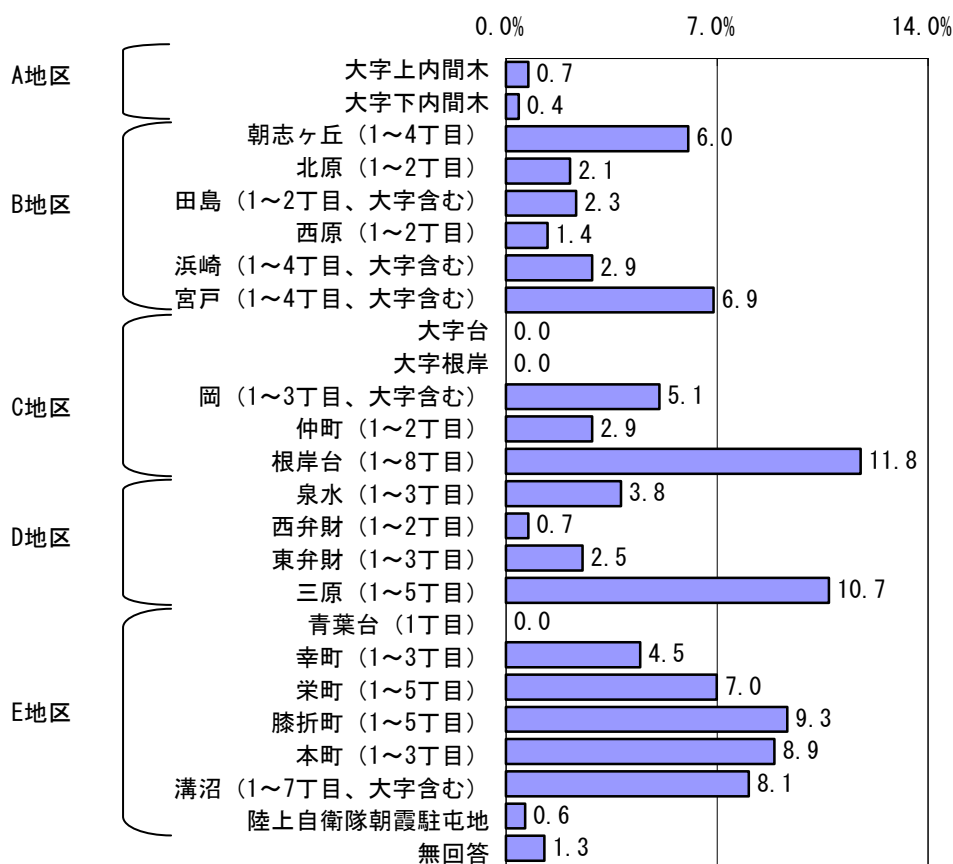
n=943

住んでいる地区は、「E地区」の割合が38.4%で最も高く、続いて「B地区」(21.6%)、「C地区」(19.7%)、「D地区」(17.8%)、「A地区」(1.2%)となっている。

大字・町村別でみた住んでいる地区は、「根岸台」の割合が11.8%で最も高く、続いて「三原」(10.7%)、「膝折町」(9.3%)となっている。

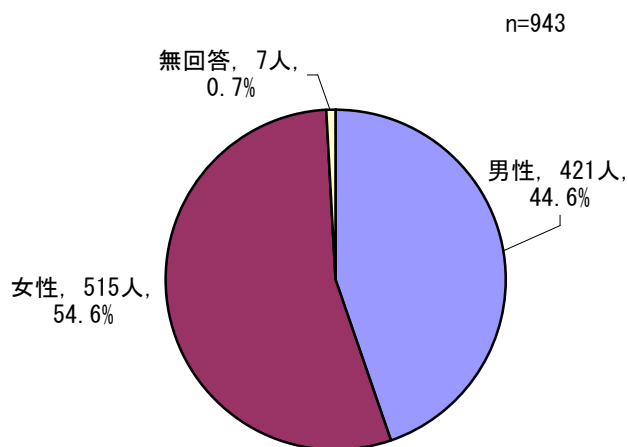


※地区区分については、下図参照。



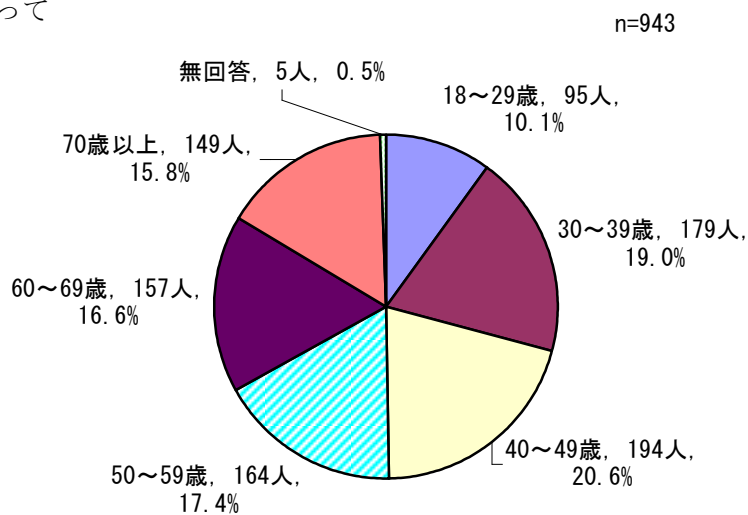
F2 あなたの性別は。

回答者の性別は、「男性」(44.6%)、「女性」(54.6%)となっている。



F3 あなたの年齢は。

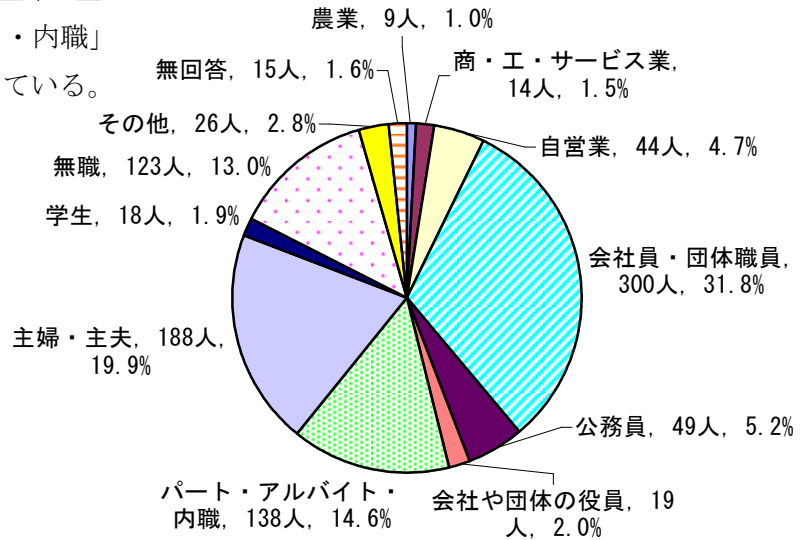
回答者の年代は、「40～49 歳」の割合が20.6%で最も高く、続いて「30～39 歳」(19.0%)、「50～59 歳」(17.4%)となっている。



F4 あなたの主な職業は。

回答者の職業は、「会社員・団体職員」の割合が31.8%で最も高く、続いて「主婦・主夫」(19.9%)、「パート・アルバイト・内職」(14.6%)、「無職」(13.0%)となっている。

n=943

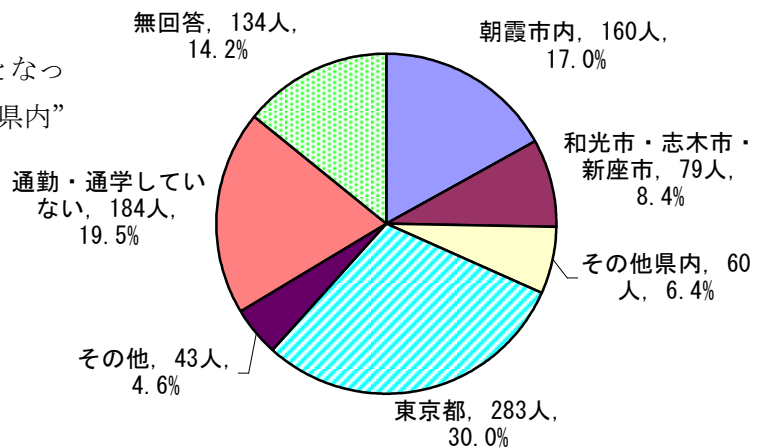


F5 あなたの勤務先、通学先はどちらですか。

回答者の勤務先、通学先は、「東京都」の割合が30.0%で最も高く、続いて「朝霞市内」(17.0%)、「和光市・志木市・新座市」(8.4%)となっている。

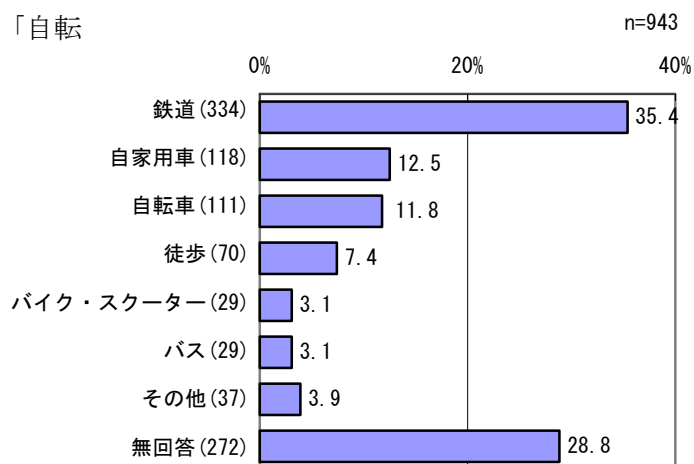
「通勤・通学していない」が19.5%となっている。また、朝霞市内を含めた“埼玉県内”は31.8%となっている。

n=943



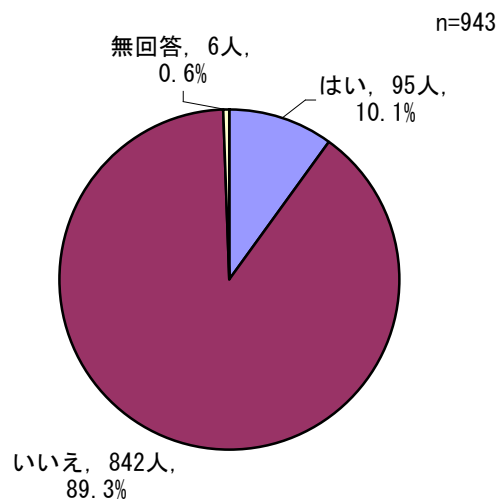
F6 あなたの主な通勤、通学手段は次のうちどれですか。

通学手段は、「鉄道」の割合が 35.4%で最も高く、続いて「自家用車」(12.5%)、「自転車」(11.8%)となっている。



F7 あなたは、生まれた時から朝霞市にお住まいですか。

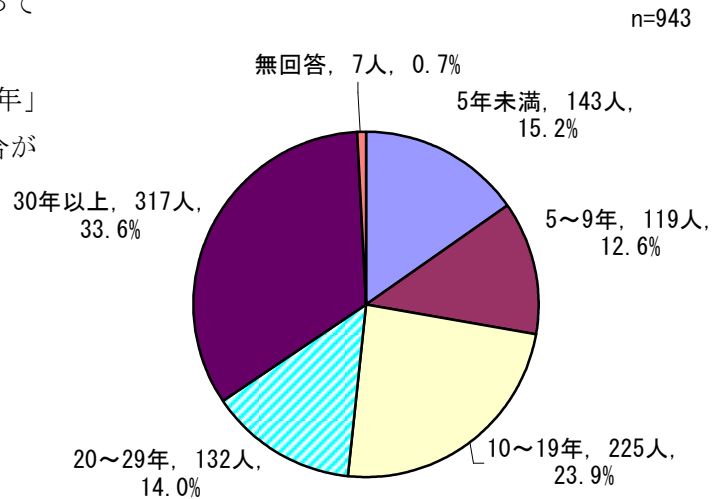
生まれたときから朝霞市に住んでいるかどうかについては、「はい」(10.1%)、「いいえ」(89.3%)となっている。



F8 あなたは、朝霞市にお住まいになってどれくらいになりますか。

朝霞市に住んでいる年数は、「30年以上」の割合が33.6%で最も高く、続いて「10～19年」(23.9%)、「5年未満」(15.2%)となっている。

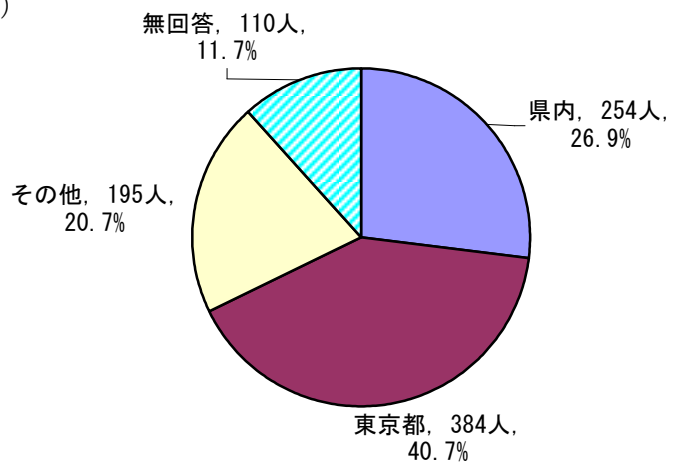
また、「5年未満」(15.2%)、「5～9年」(12.6%)を合わせた“10年未満”の割合が27.8%となっている。



F9 市外から転入された方におうかがいします。

朝霞市に住む以前はどちらにお住まいでしたか。

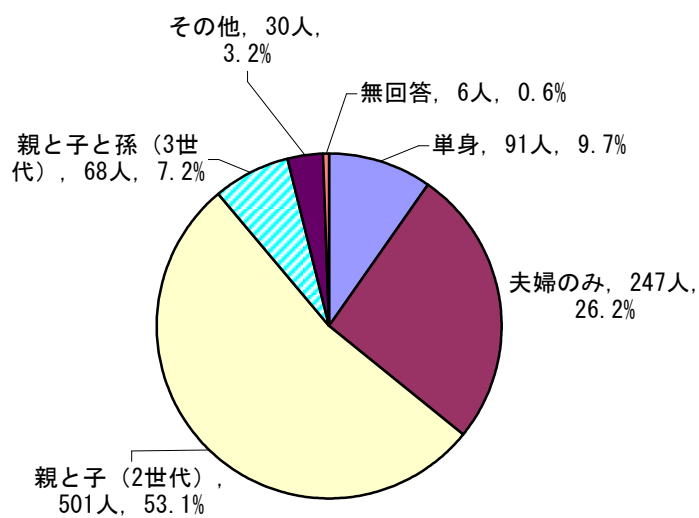
市外から転入してきた回答者の以前の住まいは、「東京都」の割合が40.7%で最も高く、続いて「県内」(26.9%)、「その他」(20.7%)となっている。



F10 あなたの家族構成は。

家族構成は、「親と子（2世代）」の割合が53.1%で最も高く、続いて「夫婦のみ」（26.2%）、「単身」（9.7%）となっている。

n=943



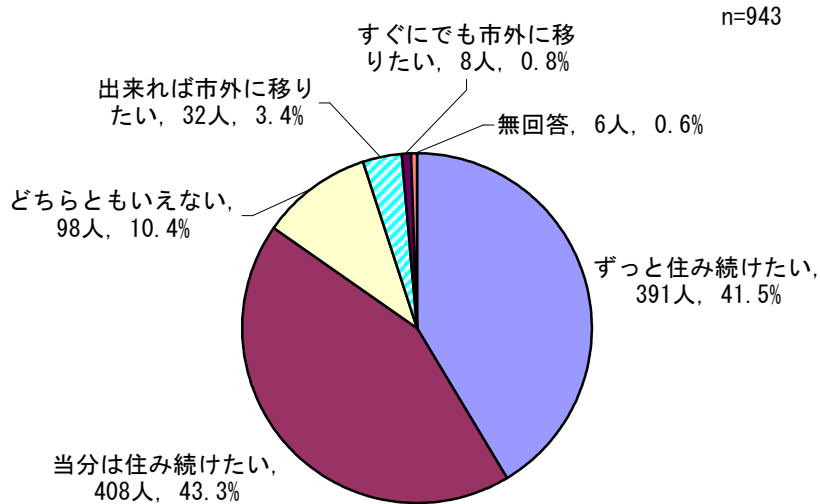


## II 調查結果分析

---

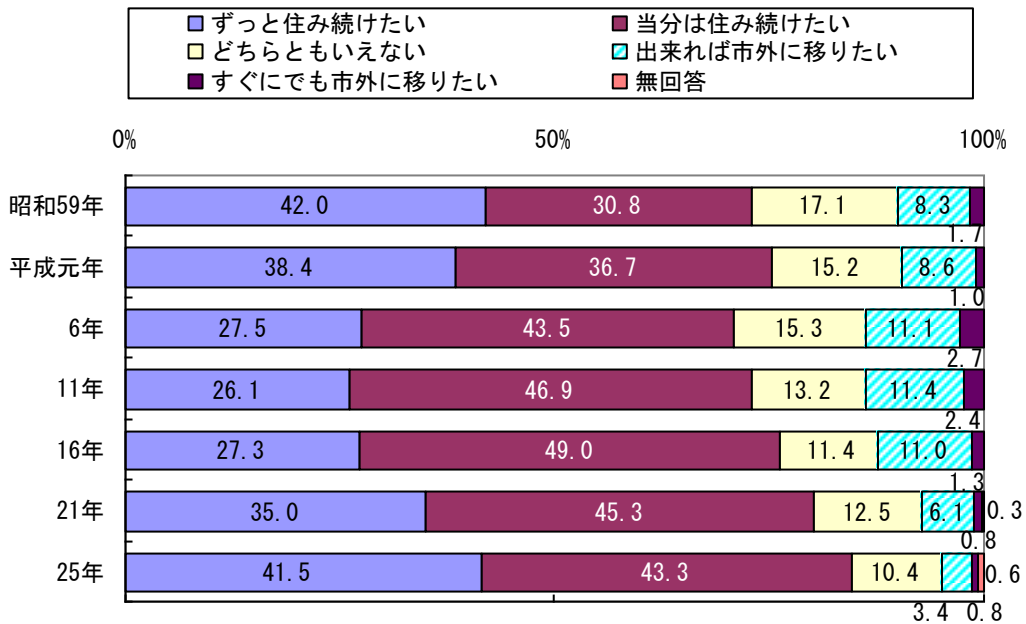
# 1. 朝霞市の「住みよさ」について

問1 あなたはこれからも朝霞市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。



## <全体>

朝霞市への定住意向は、「ずっと住み続けたい」(41.5%)、「当分は住み続けたい」(43.3%)を合わせた“住み続けたい”割合が84.8%となっている。一方、「出来れば市外に移りたい」(3.4%)、「すぐにでも市外に移りたい」(0.8%)を合わせた“市外に移りたい”割合は4.2%となっている。



## <経年比較>

「ずっと住み続けたい」割合は平成11年以降、増加している。「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”割合は平成6年以降増加している。一方、「出来れば市外に移りたい」と「すぐにでも市外に移りたい」を合わせた“市外に移りたい”割合は平成6年以降、減少している。

#### <年代別>

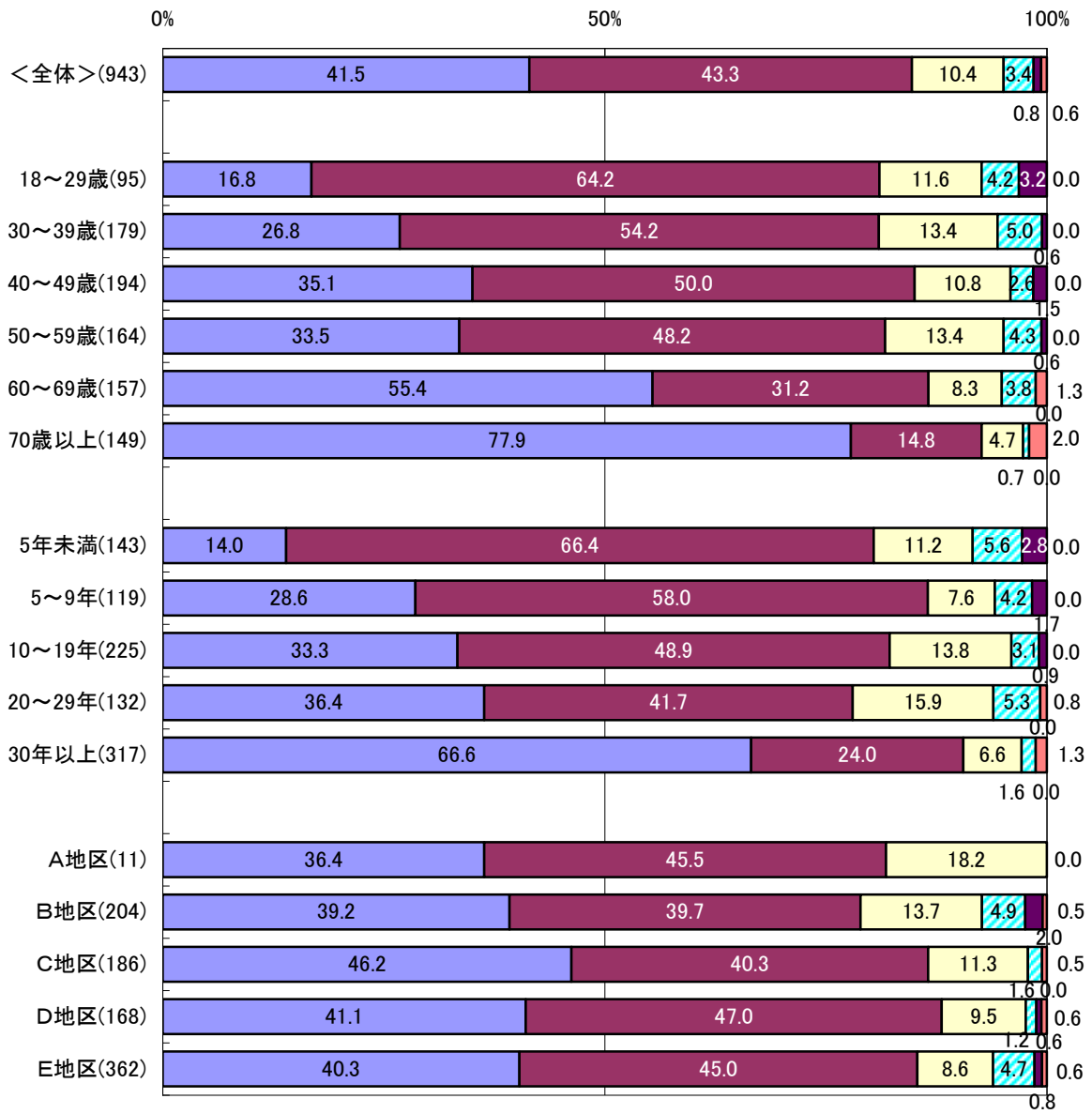
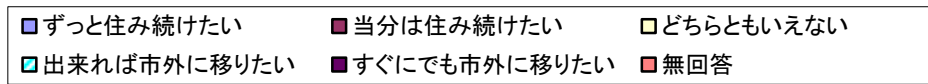
年代が高い方が、「ずっと住みたい」割合が高くなる傾向にある。“70歳以上”では「ずっと住みたい」と「当分は住みたい」を合わせた“住みたい”割合が比較的高く9割を超えている。

#### <居住年数別>

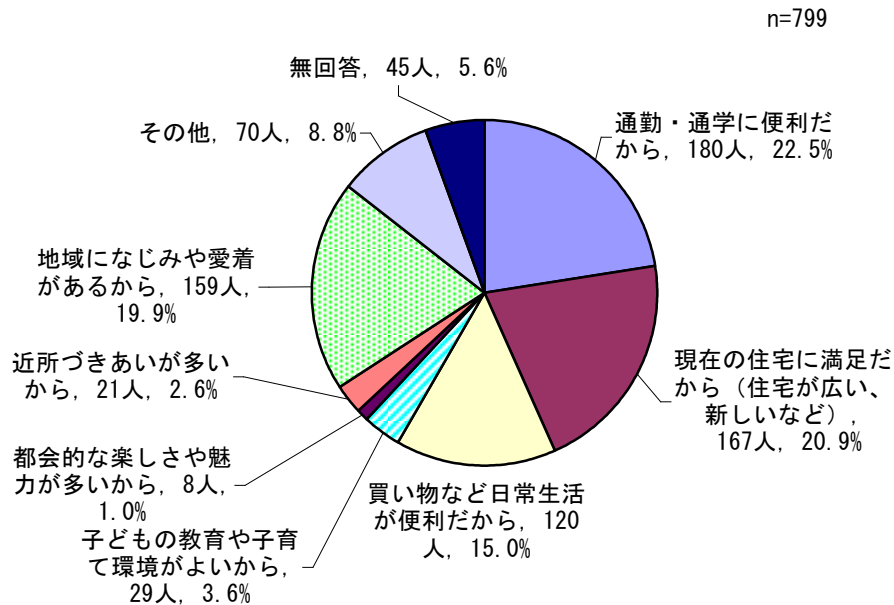
年数が長い方が、「ずっと住みたい」割合が高くなる傾向にある。“30年以上”では「ずっと住みたい」と「当分は住みたい」を合わせた“住みたい”割合が比較的高く9割を超えている。

#### <地区別>

地区別での特徴は見られない。



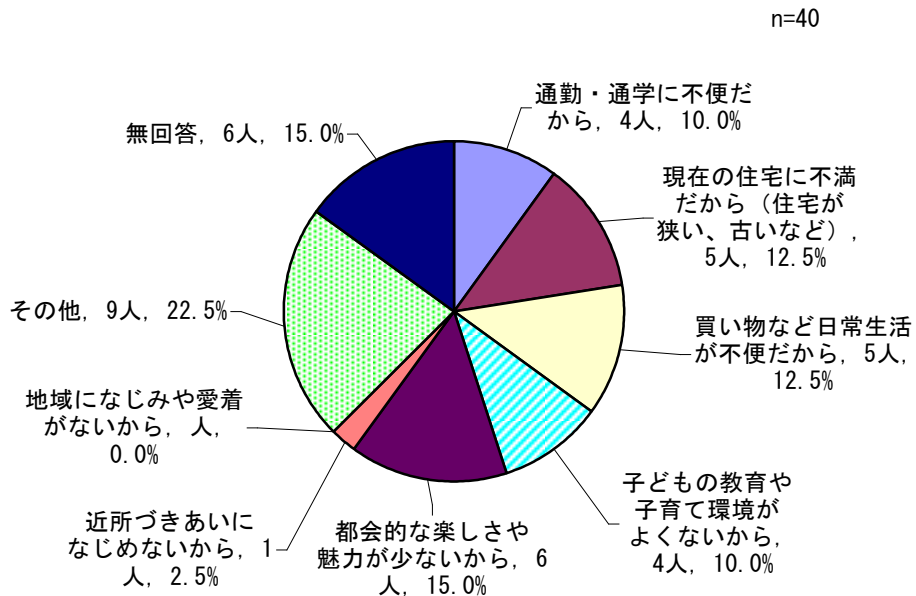
問 1-1 <問 1 で「1 ずっと住みたい」「2 当分は住みたい」を選んだ方にお聞きします。>  
 あなたが朝霞市に住みたいとお考えになった理由を次の中から 1 つ選んでください。



住みたい理由は、「通勤・通学に便利だから」の割合が 22.5%で最も高く、続いて「現在の住宅に満足だから」(20.9%)、「地域になじみや愛着があるから」(19.9%)、「買い物など日常生活が便利だから」(15.0%)となっている。

「その他」には、家庭の事情の他に「都心に近いながらも自然が残っている」、「緑があり住み心地がよい」などの自然環境の良さを挙げる記述が多くあった。

問 1-2 <問1で「4 出来れば市外に移りたい」「5 すぐにでも市外に移りたい」を選んだ方にお聞きます。>  
 あなたが市外に移りたいとお考えになった理由を次の中から1つ選んでください。

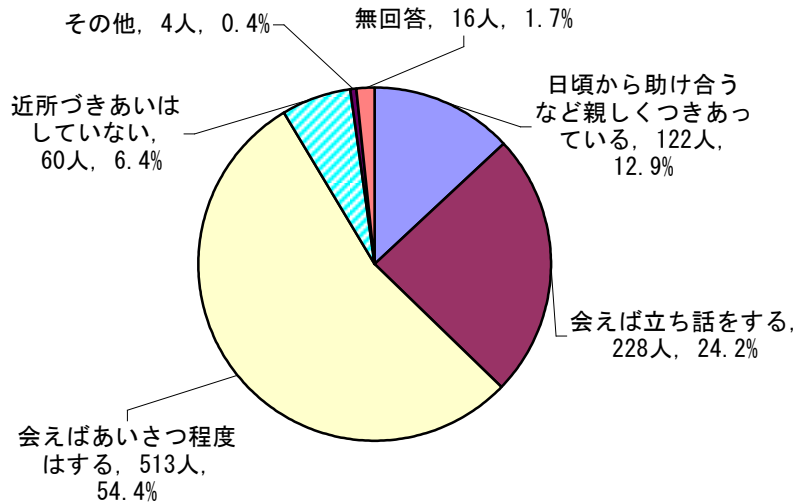


市外に移りたい理由は、「都会的な楽しさや魅力が少ないから」の割合が 15.0%で最も高く、続いて「現在の住宅に不満だから」（12.5%）、「買い物など日常生活が不便だから」（12.5%）となっている。

「その他」には、「マンションが一気に増えるなどの急激増加とそれに伴うモラル低下」、「行政の対応や取組み等が他の地域より不足している」「坂道ばかりで階段が多い」などの記述があった。

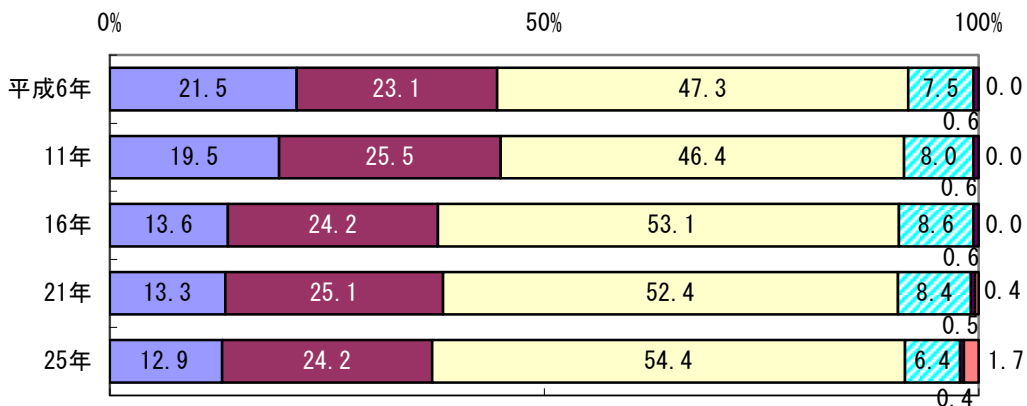
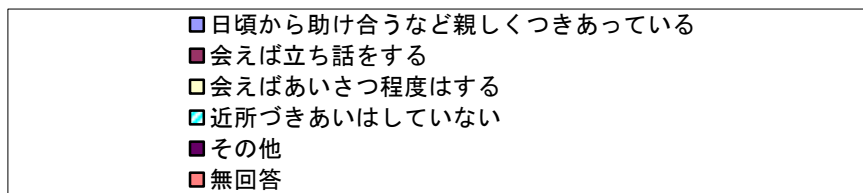
問 2 あなたは日頃、近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。次の中から1つ選んでください。

n=943



<全体>

近所との日頃の付き合いは、「会えばあいさつ程度はする」割合が 54.4%で最も高く、続いて「会えば立ち話をする」(24.2%)、「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」(12.9%)となっている。



<経年比較>

平成16年以降は大きな変化は見られない。

<年代別>

年代が高い方が、「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」と「会えば立ち話をする」の割合が高くなる傾向にある。“70歳以上”では「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」と「会えば立ち話をする」の割合が比較的高く7割を超えている。“18～29歳”は「近所づきあ

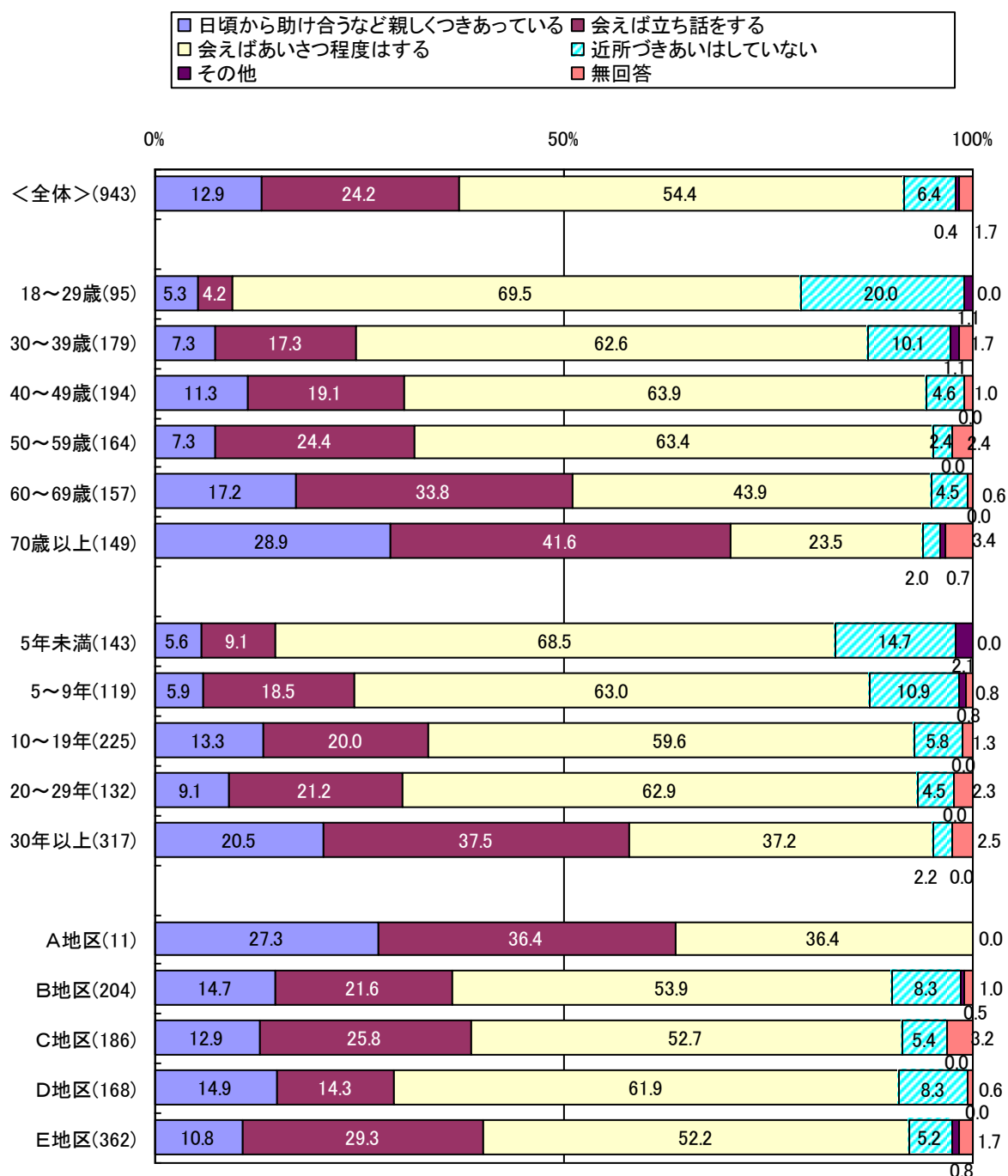
いはしていない」割合が比較的高く 2 割にのぼる。

<居住年数別>

年数が長い方が、「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」と「会えば立ち話をする」が高くなる傾向にある。“30 年以上”では「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」と「会えば立ち話をする」の割合が比較的高く 5 割を超えている。

<地区別>

“A 地区”では「日頃から助け合うなど親しくつきあっている」と「会えば立ち話をする」の割合が比較的高い。

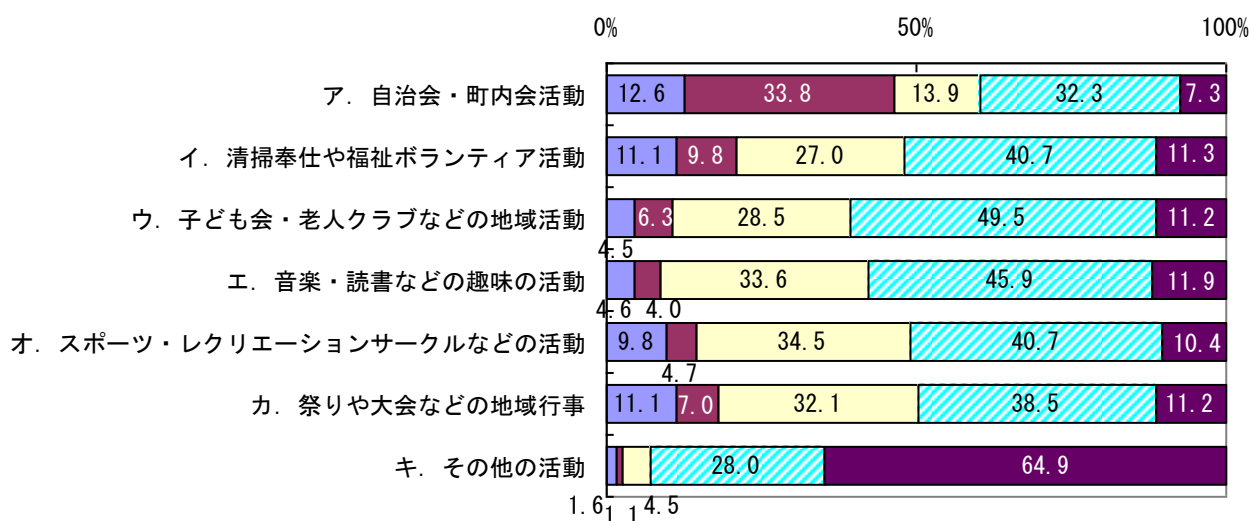
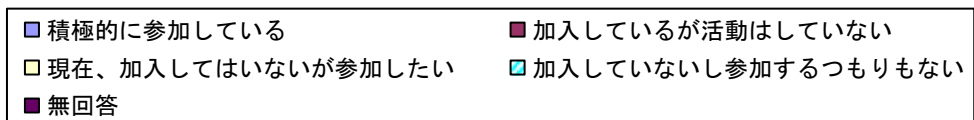




## 2. 日頃の地域との関わりについて

問3 あなたは日頃、地域の自治会・町内会やボランティア団体などで、コミュニティ活動を行っていますか。次の活動（ア～キ）それぞれについて1つずつ選んでください。

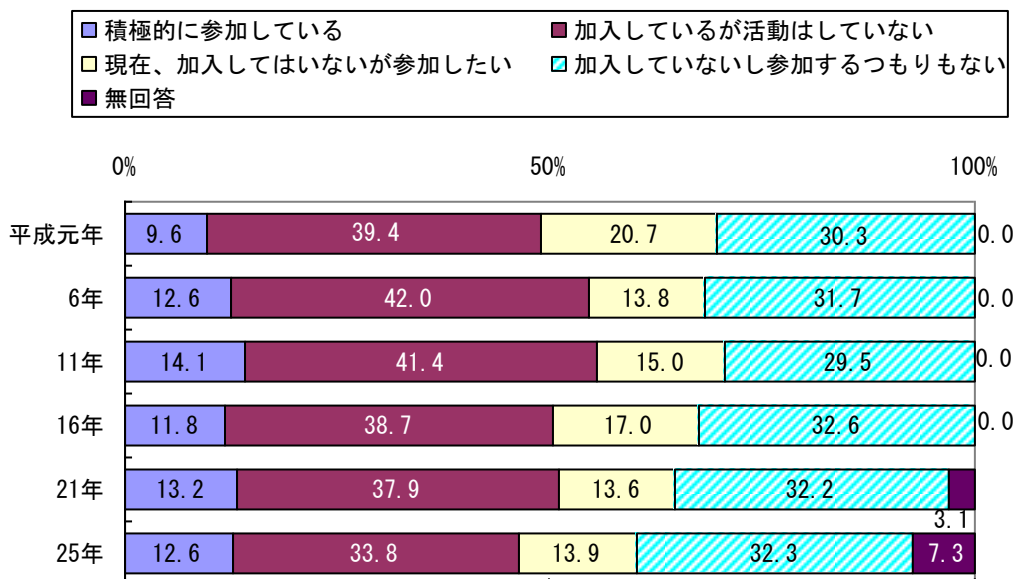
n=943



### <全体>

コミュニティ活動への参加は、「積極的に参加している」割合は「自治会・町内会活動」が12.6%で最も高く、続いて「清掃奉仕や福祉ボランティア活動」と「祭りや大会などの地域行事」がともに11.1%となっている。「加入しているが活動はしていない」割合は「自治会・町内会活動」が比較的高く33.8%にのぼる。「現在、加入してはいるが参加したい」割合は「スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動」が34.5%で最も高く、続いて「音楽・読書などの趣味の活動」(33.6%)、「祭りや大会などの地域行事」(32.1%)となっている。

## ア. 自治会・町内会活動



### <経年比較>

「加入しているが活動はしていない」割合は平成11年以降、減少している。「積極的に参加している」、「現在、加入してはいるが参加したい」、「加入していないし参加するつもりもない」割合はすべて横ばいとなっている。

### <年代別>

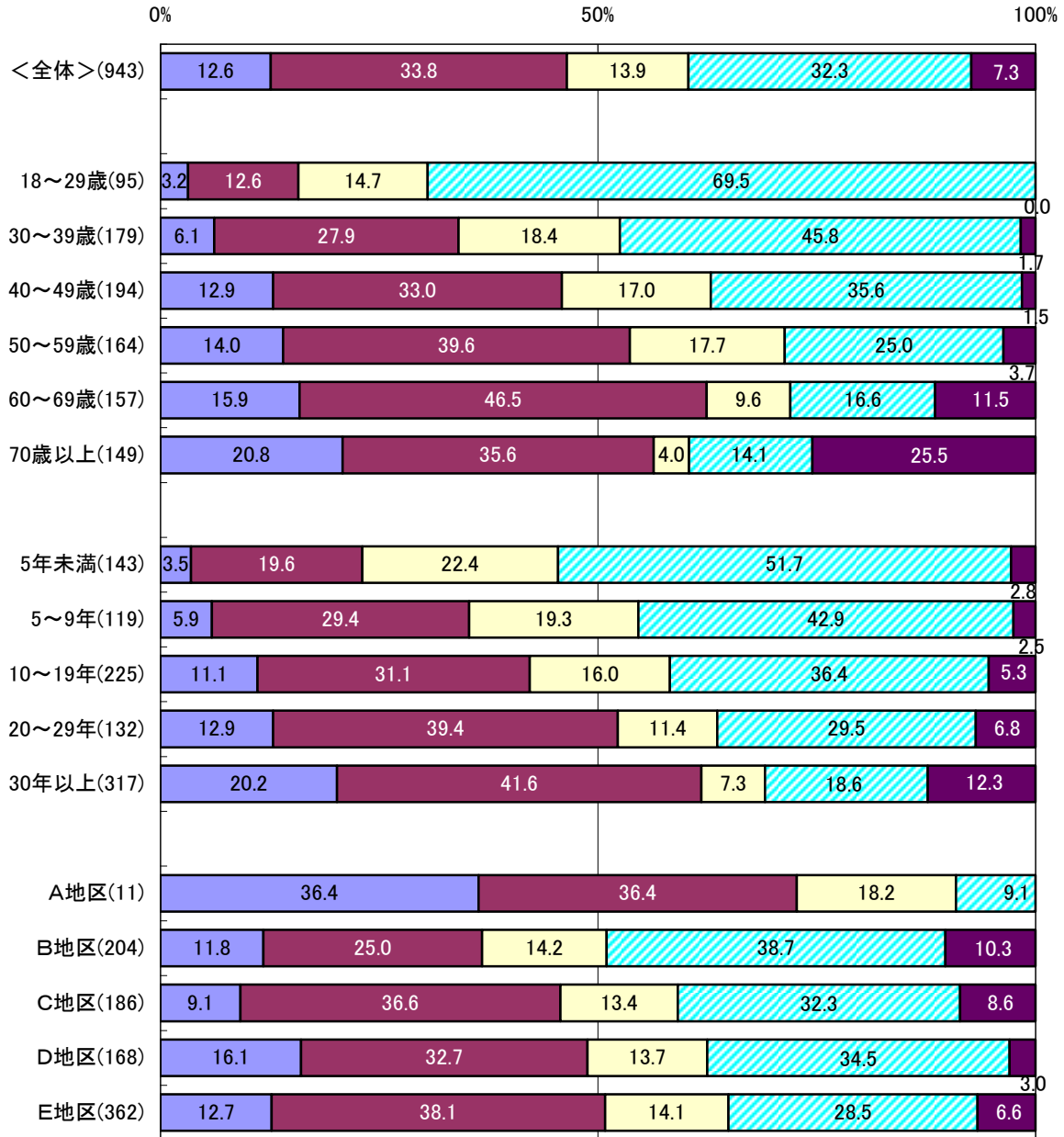
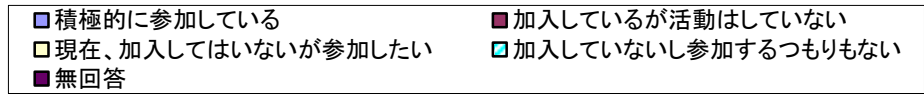
年代が高い方が、「積極的に参加している」割合が高くなる傾向にある。“18～29歳”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く約7割にのぼる。

### <居住年数別>

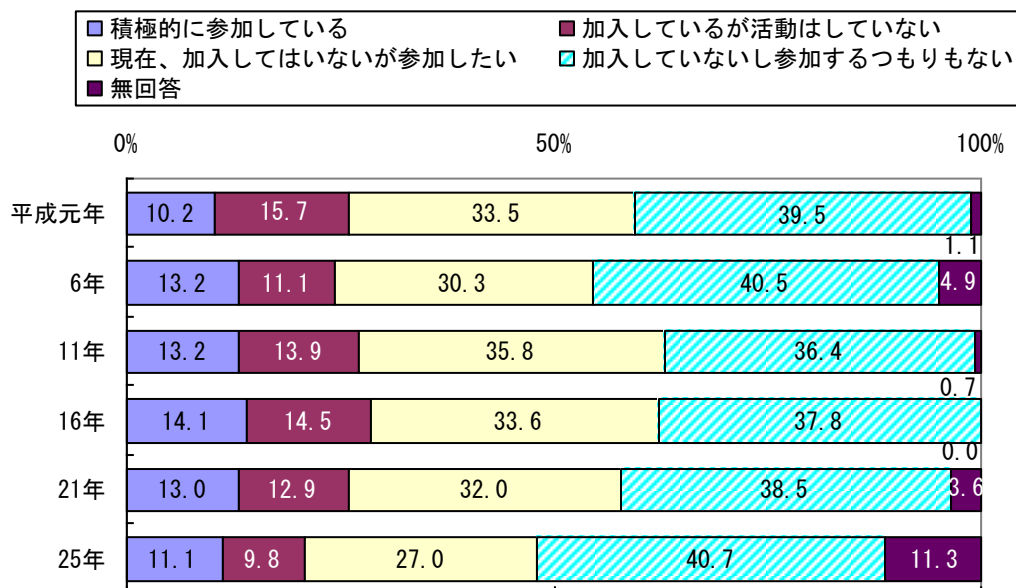
年数が長い方が、「積極的に参加している」割合が高くなる傾向にある。“5年未満”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く5割を超えている。

### <地区別>

“A地区”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。



イ. 清掃奉仕や福祉ボランティア活動



<経年比較>

「積極的に参加している」、「加入しているが活動はしていない」割合は平成 16 年以降、「現在、加入してはいるが、参加したい」割合は平成 11 年以降、減少している。一方、「加入していないし参加するつもりもない」割合は平成 11 年以降、増加している。

<年代別>

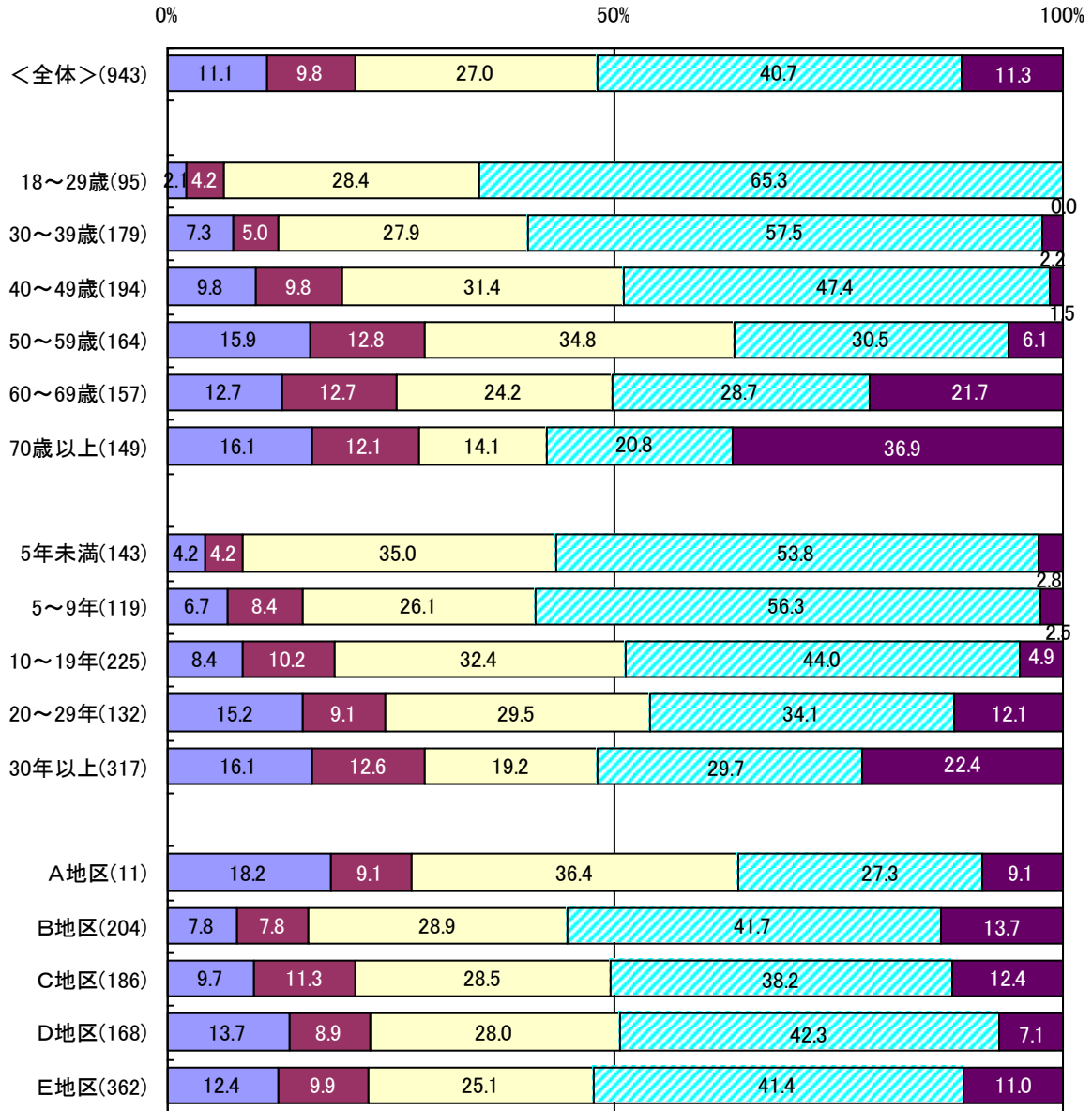
年代が高い方が、「積極的に参加している」割合が高くなる傾向にある。“18～29 歳”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く 6 割を超えている。

<居住年数別>

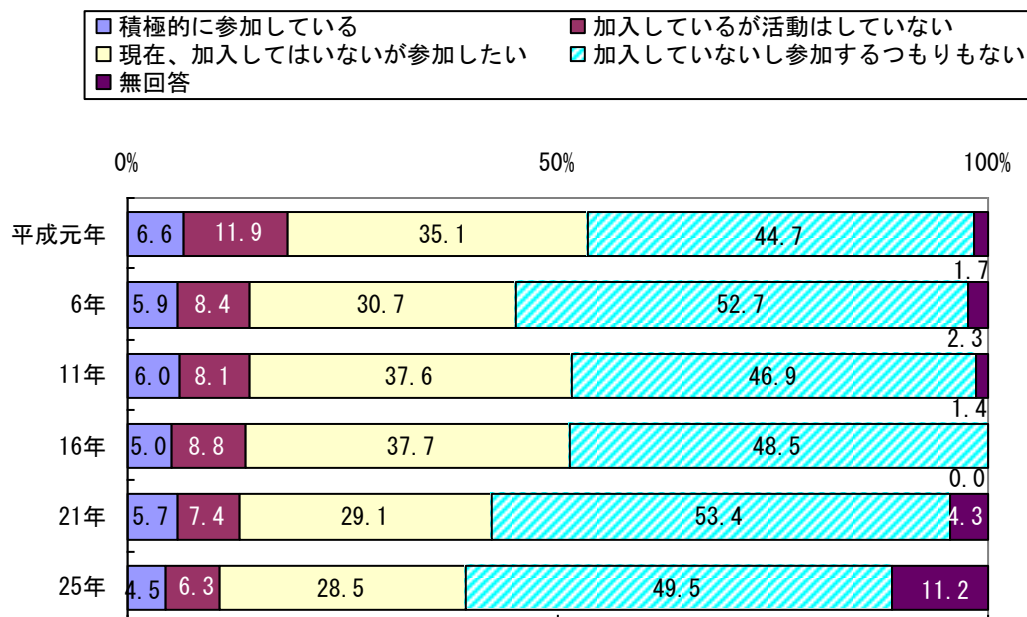
年数が長い方が、「積極的に参加している」割合が高くなる傾向にある。

<地区別>

“A 地区”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。



ウ. 子ども会・老人クラブなどの地域活動



<経年比較>

「現在、加入してはいるが参加したい」割合が平成16年以降、減少している。

<年代別>

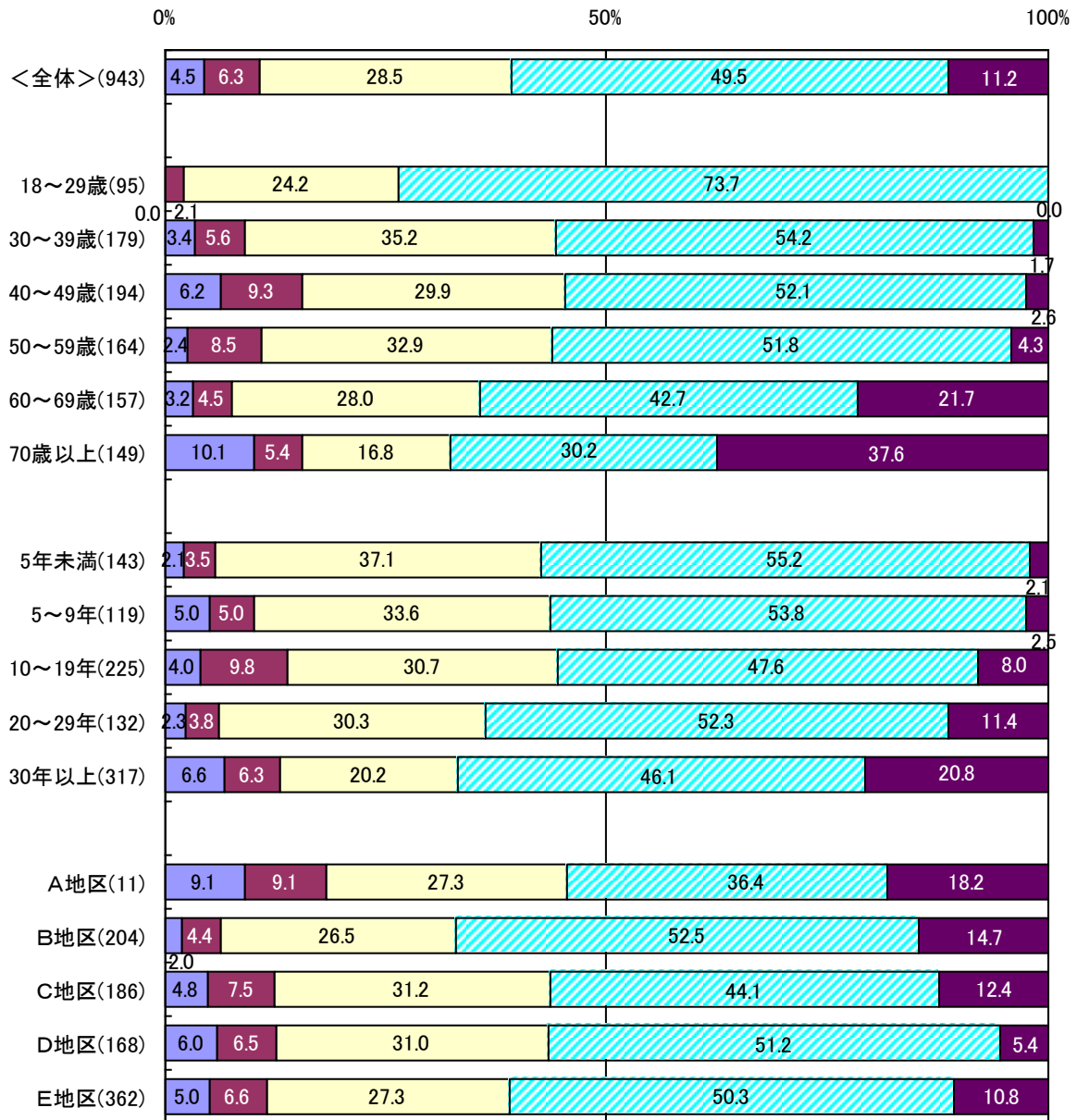
“18～29歳”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く7割を超えている。

<居住年数別>

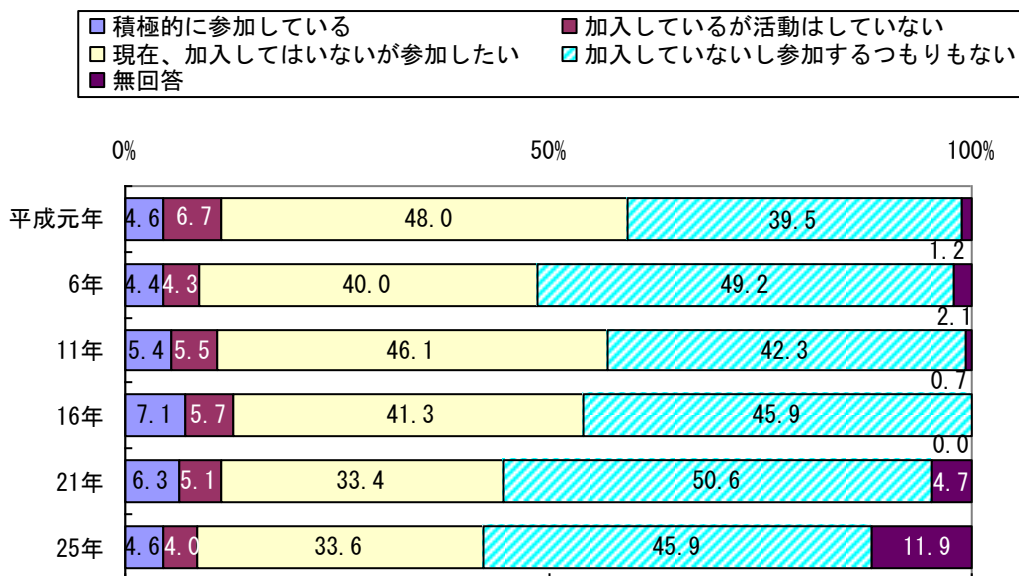
年数別での特徴は見られない。

<地区別>

“A地区”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。



## エ. 音楽・読書などの趣味の活動



### <経年比較>

「現在、加入してはいるが参加したい」割合は平成 11 年以降、減少している。

### <年代別>

“70 歳以上”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。“50～59 歳”では「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 4 割を超えている。一方、“18～29 歳”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く 6 割を超えている。

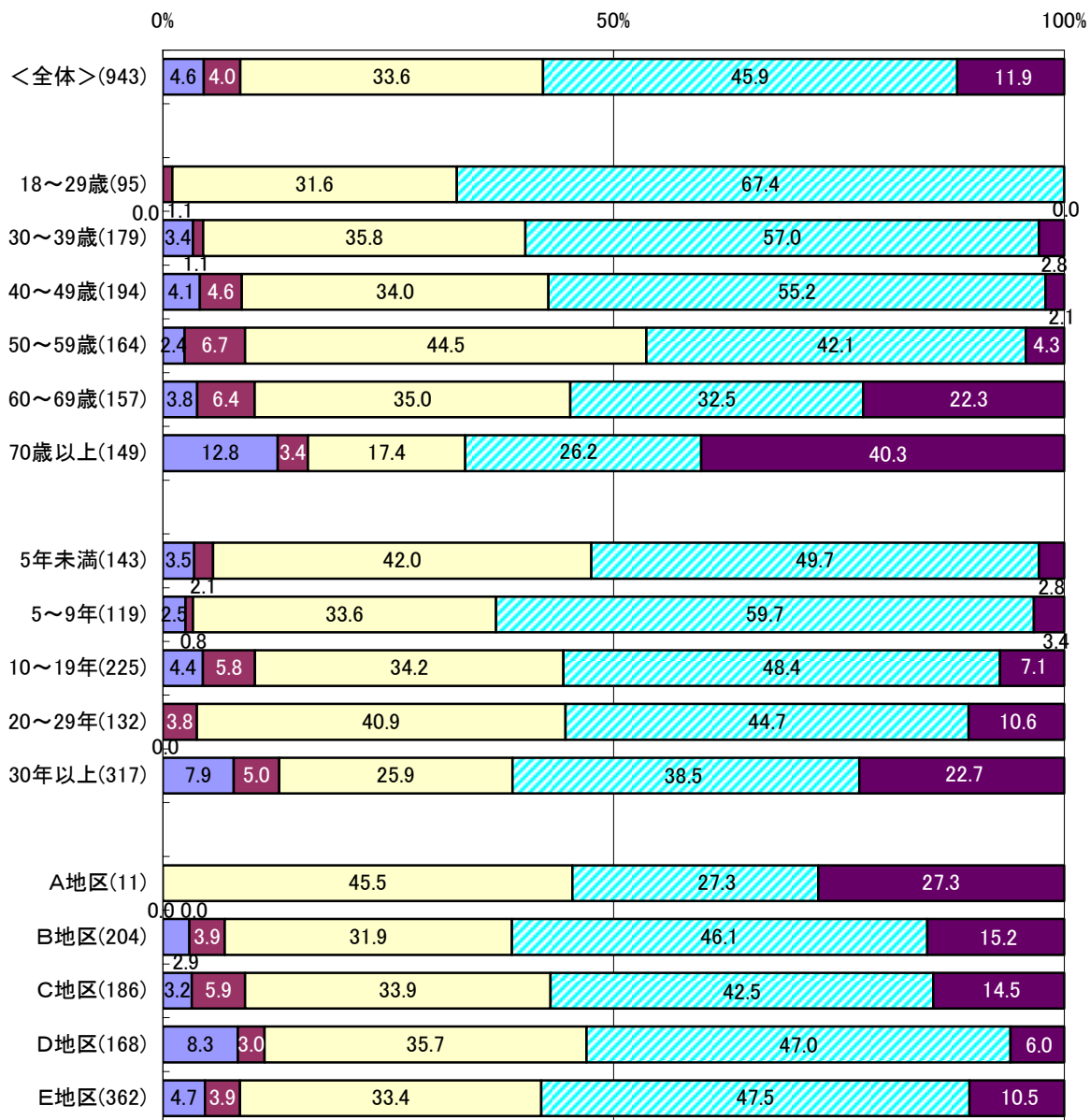
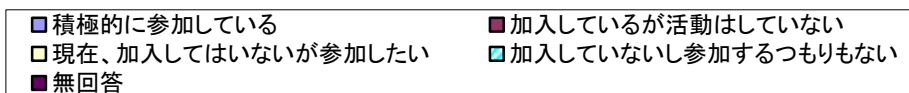
### <居住年数別>

“5 年未満”と“20～29 年”では「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 4 割を超えている。一方、“5～9 年”では「加入していないし参加するつもりもない」割合が比較的高く約 6 割にのぼる。

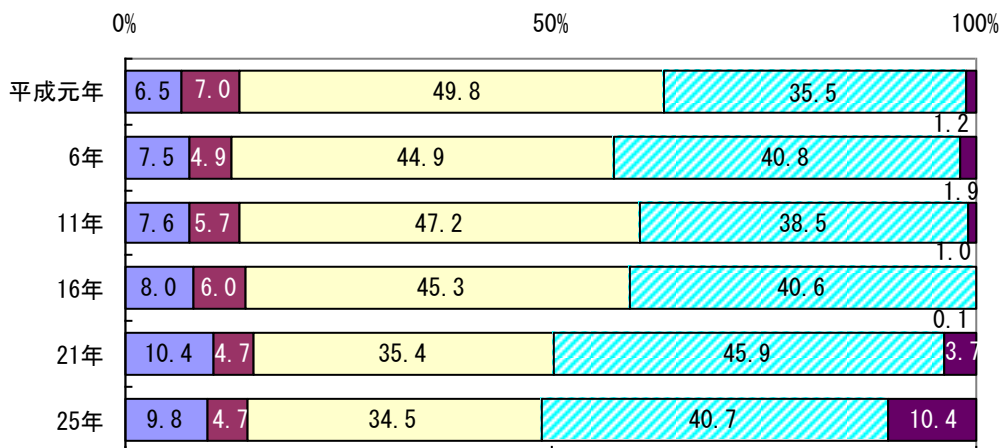
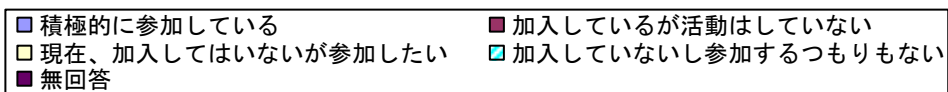
### <地区別>

“A 地区”では「積極的に参加している」割合が 0%となっているが、「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 4 割を超える。“D 地区”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。





オ. スポーツ・レクリエーションサークルなどの活動



<経年比較>

「現在、加入してはいるが参加したい」割合は平成 11 年以降、減少している。

<年代別>

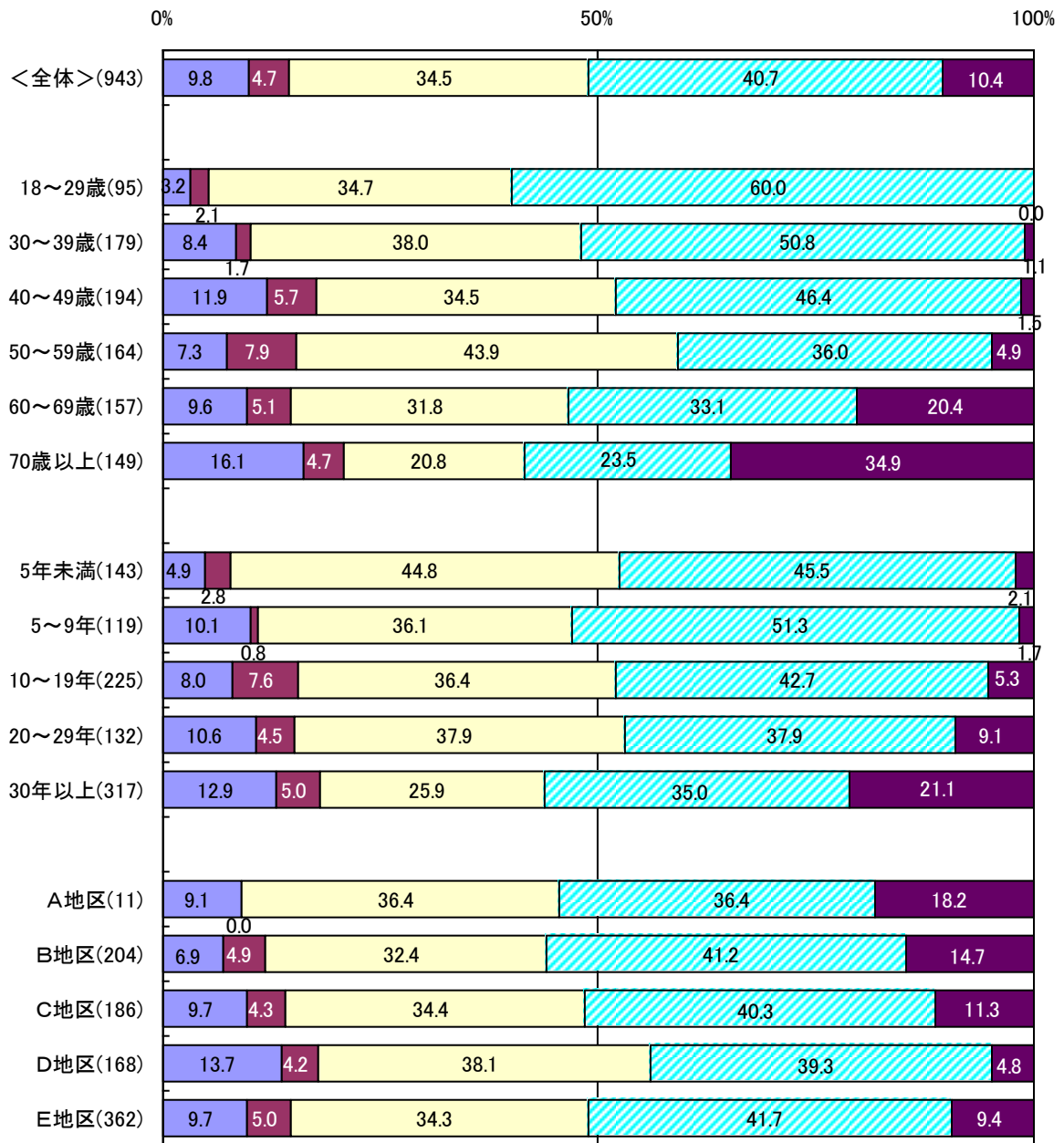
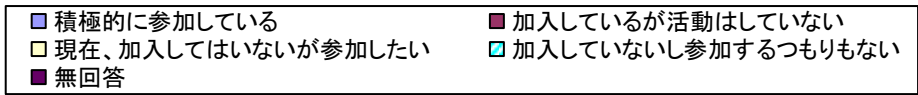
“70 歳以上”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。一方、“18～29 歳”では「積極的に参加している」割合が低く、「加入していないし参加するつもりもない」割合が 6 割にのぼる。

<居住年数別>

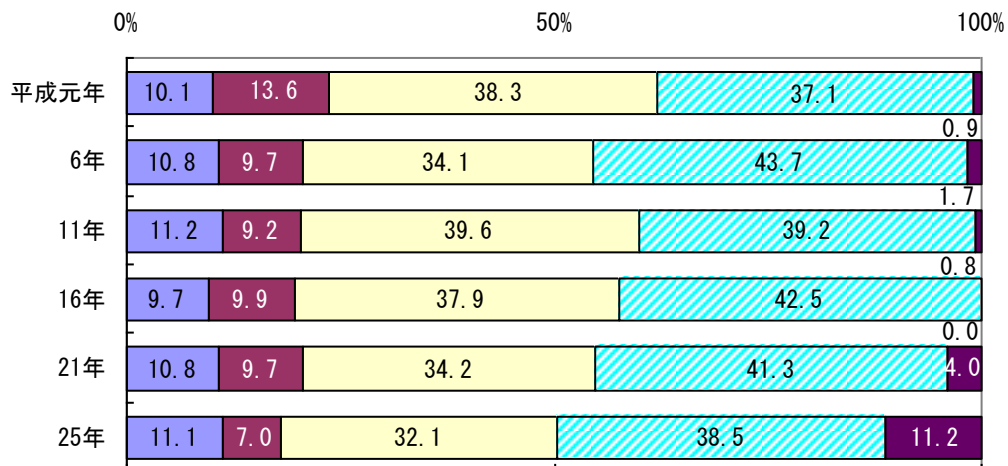
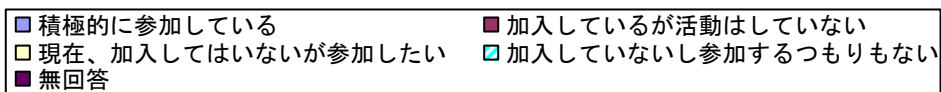
年数が長い方が、「積極的に参加している」割合が高くなる傾向にある。“5 年未満”では「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 4 割を超えている。

<地区別>

“D 地区”では「積極的に参加している」割合が比較的高い。



カ. 祭りや大会などの地域行事



<経年比較>

「現在、加入してはいるが参加したい」割合は平成 11 年以降、減少している。

<年代別>

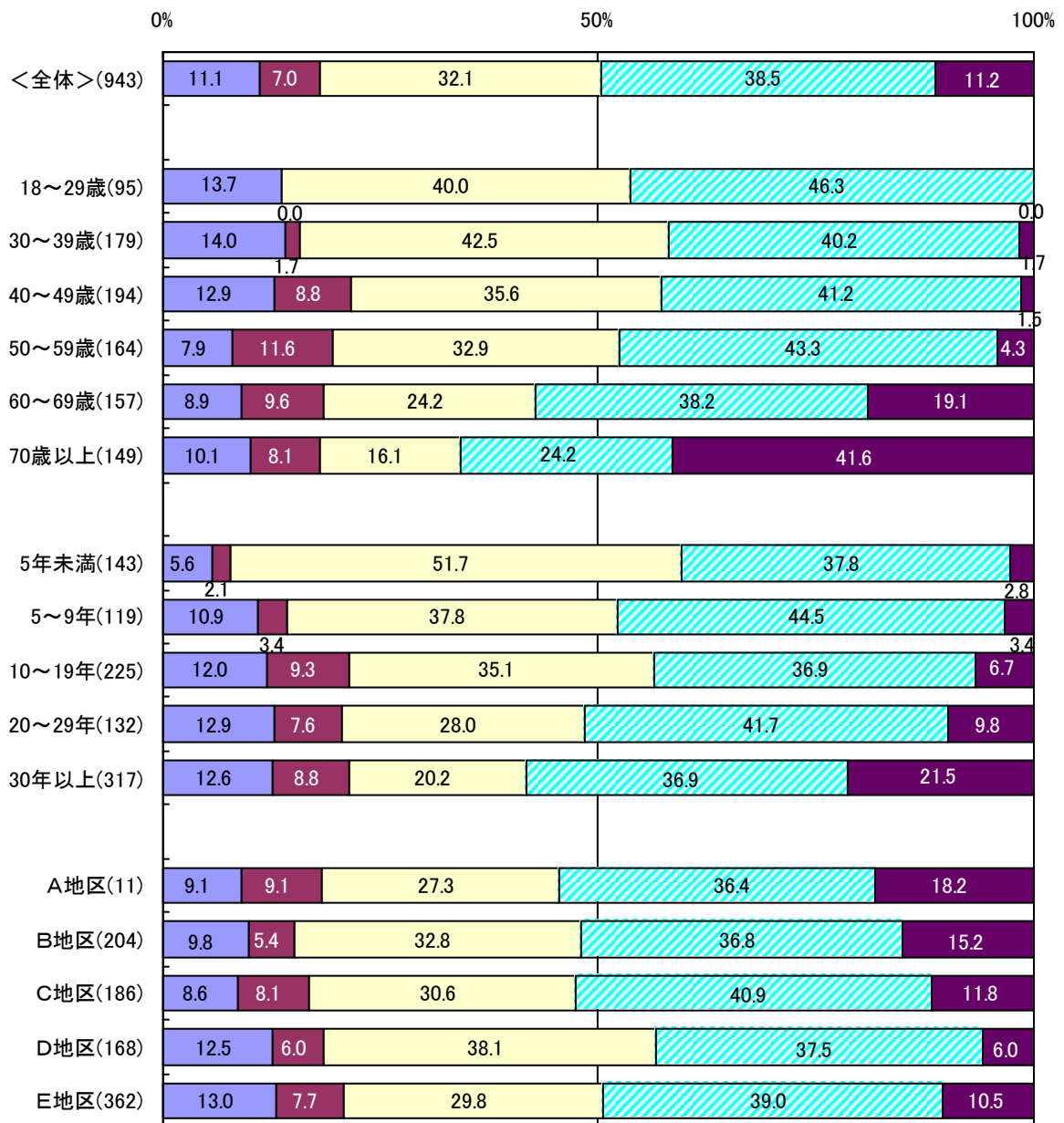
年代が高い方が「現在、加入してはいるが参加したい」割合が低くなる傾向にある。“18～29 歳”、“30～39 歳”では「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 4 割にのぼる。

<居住年数別>

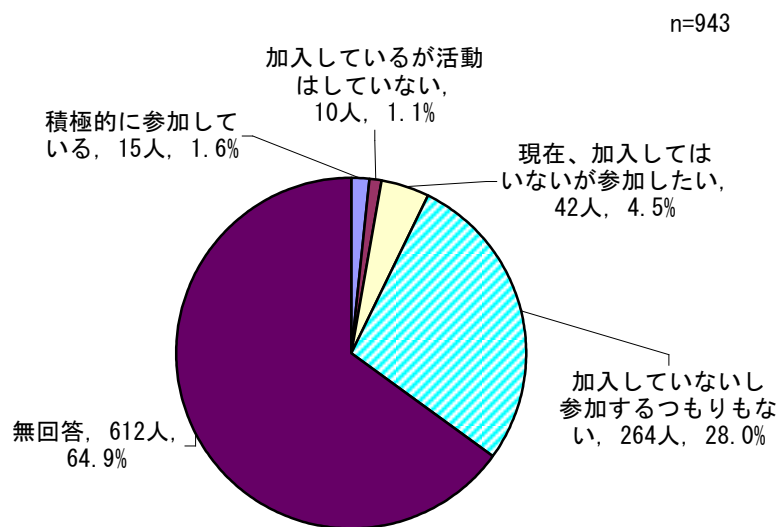
年数が長い方が、「現在、加入してはいるが参加したい」割合が低くなる傾向にある。“5 年未満”では「現在、加入してはいるが参加したい」割合が比較的高く 5 割を超えている。

<地区別>

地区別での特徴は見られない。



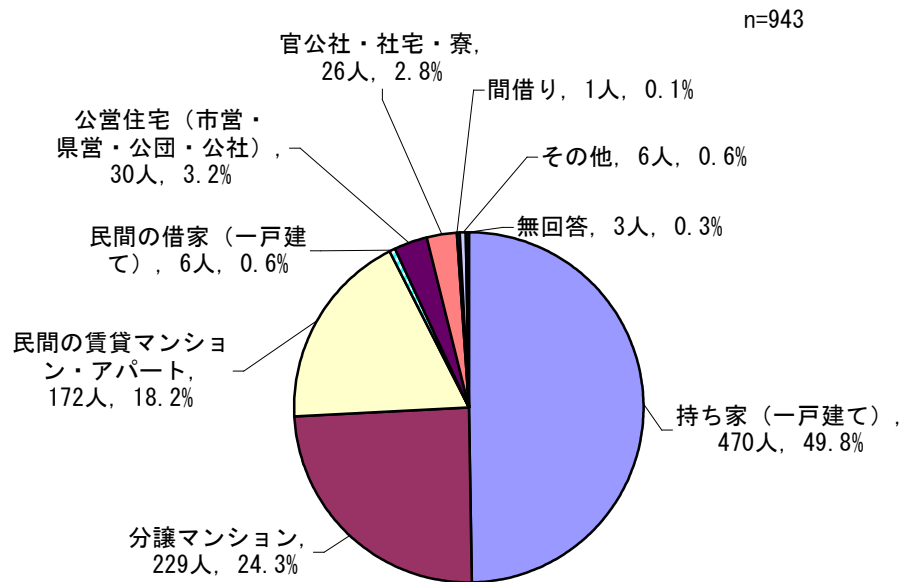
キ. その他の活動



その他の活動で、「積極的に参加している」活動としては「防犯パトロール」、「国際交流のボランティア」などの記述があった。また、「現在、加入してはいないが参加したい」活動として「年金組合」、「消防団」などの記述があった。

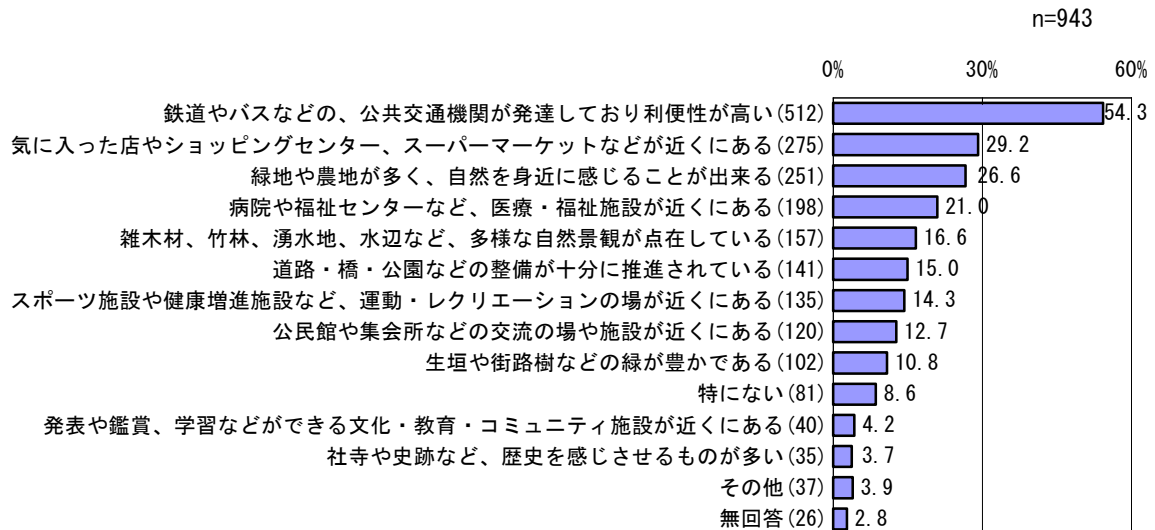
### 3. 周辺の生活環境について

問4 あなたのお住まいの形態は次のどれにあたりますか。次の中から1つ選んでください。



居住形態は、「持ち家（一戸建て）」の割合が49.8%で最も高く、続いて「分譲マンション」（24.3%）、「民間の賃貸マンション・アパート」（18.2%）となっている。

問 5 あなたのお住まいの周辺で、良いと感じる点は何ですか。次の中から3つまで選んでください。



#### <全体>

周辺の生活環境で良いと感じる点は、「鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い」の割合が54.3%で最も高く、続いて「気に入った店やショッピングセンター、スーパーマーケットなどが近くにある」(29.2%)、「緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る」(26.6%)となっている。

「その他」には、「静かな環境」、「学校が近い」を挙げる記述が多くあった。



<年代別>

“18～29歳”では「道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている」、「60～69歳」と“70歳以上”では「公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある」、「50～59歳」では「スポーツ施設や健康増進施設など、運動・レクリエーションの場が近くにある」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“5～9年”では「道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている」、「30年以上」では「公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“A地区”と“C地区”では「公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある」、「A地区」と“E地区”では「運動・レクリエーションの場が近くにある」が上位5項目に入っている。また、“A地区”では「特にない」、「生垣や街路樹などの緑が豊かである」、「E地区”では「道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い □ 65.3	気に入った店やショなどが近くにある 30.5	道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている 29.5	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 23.2	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 18.9
30～39歳 (179)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 48.0	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 30.2	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 24.0	多様な自然景観が点在している 21.8	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 19.6
40～49歳 (194)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 54.6	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 25.8	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 24.2	多様な自然景観が点在している/ 病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 17.5	
50～59歳 (164)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 59.1	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 26.8	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 25.0	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 22.0	多様な自然景観が点在している/ 運動・レクリエーションの場が近くにある 15.9
60～69歳 (157)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 50.3	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 31.2	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 30.6	公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある 21.0	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 20.4
70歳以上 (149)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 54.4	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 36.9	緑地や農地が多く、自然を身近に感じることが出来る 30.2	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 26.2	公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある 22.8

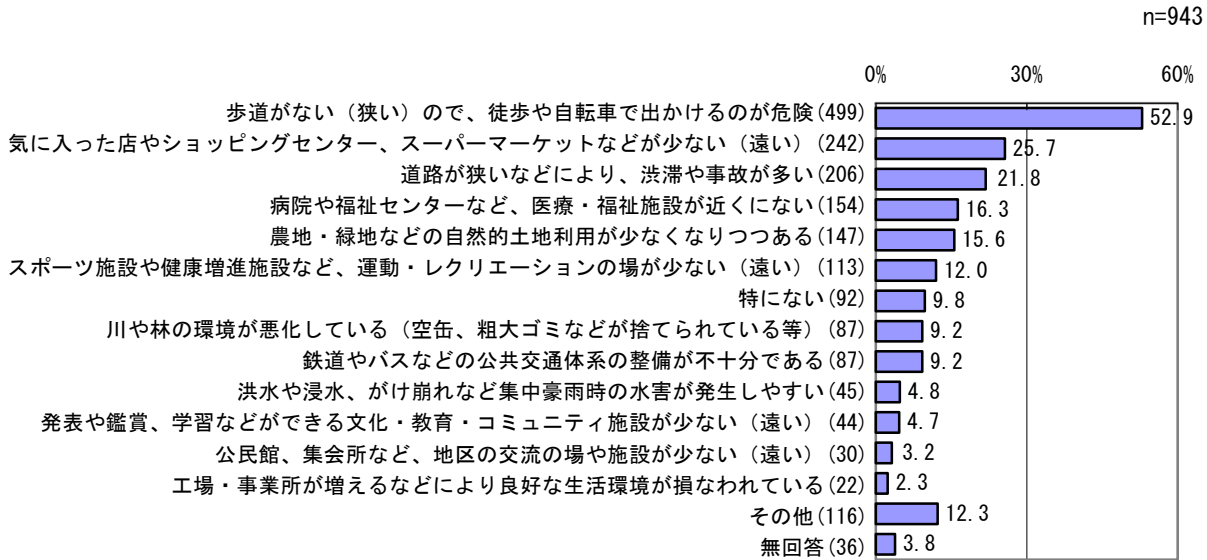
<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い □ 56.6	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 33.6	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 25.2	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 21.0	雑木材、竹林、湧水地、水辺など、多様な自然景観が点在している 16.1
5～9年 (119)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 52.1	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 29.4	道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている 25.2	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 21.8	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 21.0
10～19年 (225)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 59.6	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 28.4	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 27.6	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 18.7	雑木材、竹林、湧水地など、多様な自然景観が点在している 16.4
20～29年 (132)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 50.8	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 29.5	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 22.7	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 21.2	雑木材、竹林、湧水地など、多様な自然景観が点在している 18.9
30年以上 (317)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 52.7	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 29.0	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 28.7	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 23.0	公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある 16.7

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 54.4	雑木材、竹林、湧水地など、多様な自然景観が点在している/ 特にない 36.4		生垣などの緑が豊かである/気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある/公民館などの交流の場や施設が近くにある/運動・レクリエーションの場が近くにある 9.1	
B地区 (204)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 58.3	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る □ 26.0	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 24.0	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 21.6	雑木材、竹林、湧水地など、多様な自然景観が点在している 16.7
C地区 (186)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 46.8	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 36.0	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 24.7	雑木材、竹林、湧水地、水辺など、多様な自然景観が点在している 20.4	公民館や集会所などの交流の場や施設が近くにある 13.4
D地区 (168)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 83.3	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 49.4	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにある 38.7	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 13.7	雑木材、竹林、湧水地など、多様な自然景観が点在している 13.1
E地区 (362)	鉄道やバスなどの、公共交通機関が発達しており利便性が高い 44.8	気に入った店やショッピングセンターなどが近くにある 27.3	緑地や農地が多く、自然を身近に感じる事が出来る 27.1	運動・レクリエーションの場が近くにある 20.4	道路・橋・公園などの整備が十分に推進されている 19.3

問 6 あなたのお住まいの周辺で、今すぐにでも整備・改善が必要であるなど、不満を感じる点は何か。次の中から3つまで選んでください。



#### <全体>

周辺の生活環境で不満を感じる点は、「歩道がない(狭い)ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険」の割合が52.9%で最も高く、続いて「気に入った店やショッピングセンター、スーパーマーケットなどが少ない(遠い)」(25.7%)、「道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い」(21.8%)となっている。

「その他」には、「街灯が少なく暗いところが多い」、「街灯を増やして欲しい」などの街灯に関する記述や、「信号が少ない」、「路上駐車が多い」、「横断歩道のないところを通過しているので改善して欲しい」などの交通安全に関する記述が多くあった。

<年代別>

“18～29歳”と“30歳～39歳”では「運動・レクリエーションの場が少ない（遠い）」、“40～49歳”では「鉄道やバスなどの公共交通体系の整備が不十分である」が上位5項目に入っている。また、“18～29歳”では「特にない」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“5年未満”と“20～29年”では「スポーツ施設や健康増進施設など、運動・レクリエーションの場が少ない（遠い）」、“5～9年”では「川や林の環境が悪化している（空き缶、粗大ゴミなどが捨てられている等）」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“A地区”では「鉄道やバスなどの公共交通体系の整備が不十分である」、「洪水や浸水、がけ崩れなど集中豪雨時の水害が発生しやすい」、「川や林の環境が悪化している（空き缶、粗大ゴミなどが捨てられている等）」が上位5項目に入っている。“C地区”と“D地区”では「スポーツ施設や健康増進施設など、運動・レクリエーションの場が少ない（遠い）」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 □ 41.1	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 27.4	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 21.1	特にない 16.8	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 13.7
30～39歳 (179)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 58.1	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 26.8	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 22.9	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 14.5	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 12.8
40～49歳 (194)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 61.9	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 31.4	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 26.3	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 13.4	鉄道やバスなどの公共交通体系の整備が不十分である 10.8
50～59歳 (164)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 54.3	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 25.6	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 21.3	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 20.1	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 18.3
60～69歳 (157)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 49.0	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 23.6	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 21.7	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 20.4	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 19.7
70歳以上 (149)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 46.3	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 25.5	気に入った店やショッピングセンターが少ない（遠い） 21.5	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 18.1	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 16.1

<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 □ 56.6	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 30.8	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 21.7	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 13.3	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 11.9
5～9年 (119)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 56.3	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 26.9	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 26.1	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 13.4	川や林の環境が悪化している（空缶、粗大ゴミなどが捨てられている等） 10.9
10～19年 (225)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 60.4	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 27.6	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 23.1	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 15.1	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 13.8
20～29年 (132)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 53.8	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 23.5	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 22.7	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 18.9	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 15.2
30年以上 (317)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 45.1	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 22.1	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 21.8	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 21.5	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 19.2

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	気に入った店やショッピングセンター、スーパーマーケットが少ない（遠い） 54.5	鉄道やバスなどの公共交通体系の整備が不十分である□ 45.5	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない/ 洪水や浸水、がけ崩れなど集中豪雨時の水害が発生しやすい 36.4	川や林の環境が悪化している（空缶、粗大ゴミなどが捨てられている等） 18.2	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 15.2
B地区 (204)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 48.5	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 30.9	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 21.6	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 18.6	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 15.2
C地区 (186)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 52.7	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 30.1	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 22.6	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 19.9	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 14.0
D地区 (168)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 56.5	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 27.4	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 20.2	運動・レクリエーションの場が少ない（遠い） 17.3	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 15.5
E地区 (362)	歩道がない（狭い）ので、徒歩や自転車で出かけるのが危険 55.5	気に入った店やショッピングセンターなどが少ない（遠い） 24.3	道路が狭いなどにより、渋滞や事故が多い 23.8	農地・緑地などの自然的土地利用が少なくなりつつある 16.9	病院や福祉センターなど、医療・福祉施設が近くにない 15.2

問7 あなたのお住まいの周辺で、具体的に改善したい（道路・歩道の整備、公共施設の不足など）と感じていることがありますか。「どこ（場所）」の「なに（名称など）」か、また、今後「どのように改善すべきか（改善方法）」を具体的に記入してください。

具体的に改善したいことは、430件の記入があった。その中で、複数の人が記入していた内容の一部を抜粋し、下表に載せている。

どこ（場所）	なに（名称など）	どのように改善すべきか（改善方法）
朝霞駅南口	バス通り	一本通行化と歩道の整備。
スーパー「ライフ」 近辺	バス通り	車が多く危険なので歩道を広げる。
溝沼地域	歩道	歩道帯が突然に無くなる場所は危ない。整備してほしい。
川越街道	歩道	歩道を広くして、人・自転車（車道が狭く車道走行が危険なため）がすれ違えるようにしてほしい。
ウェルシア付近		歩道が整備されず危険なので広い歩道を整備して欲しい。

## 4. 市の全般的な取組について

### (1) 分野ごとの取組の満足度・重要度

問8 以下に示す分野ごとの取組（1から32）について、それぞれどのように感じていますか。次の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んでください。

第4次総合振興計画後期基本計画の分野ごとの取組32項目のそれぞれについて、満足度と重要度の調査を行った。

#### <満足度・全体>

「満足している」と「まあ満足している」を合わせた高い割合になっているのは、「ごみ・し尿処理」（67.2%）、「上水道・下水道」（63.9%）、「公園・緑地・河川」（63.1%）、「コミュニティ」（58.7%）、「保健・医療」（56.7%）、「生活」（56.3%）、「生涯学習」（51.3%）の7項目で、5割を超えている。

また、「やや不満である」と「不満である」を合わせた5割を超えているものは無く、高い割合となっているのは「交通」（24.7%）、「道路・橋梁」（21.5%）である。

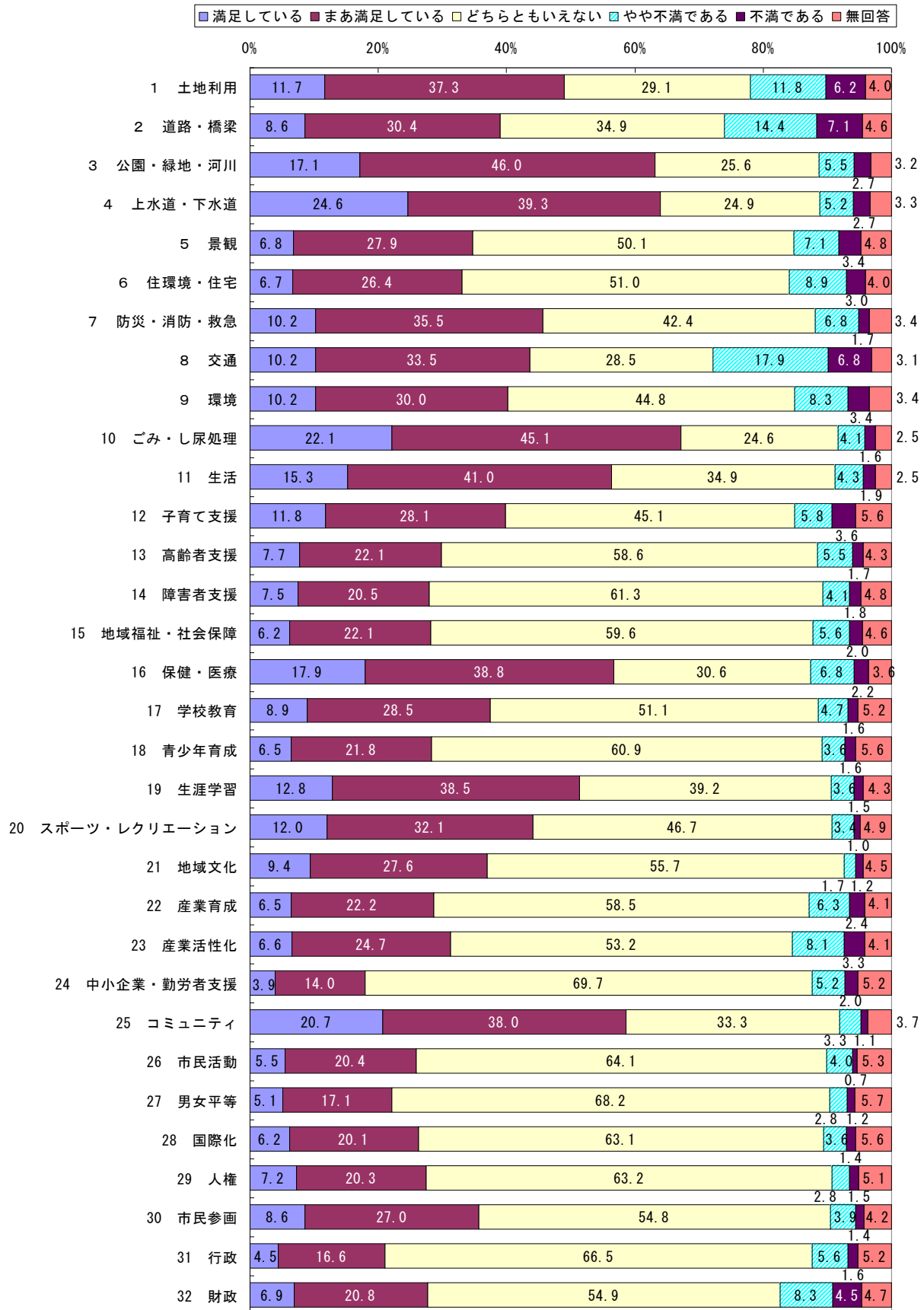
#### <重要度・全体>

「重要である」と「やや重要である」を合わせた高い割合になっているのは、「上水道・下水道」（86.4%）、「防災・消防・救急」（84.2%）、「ごみ・し尿処理」（83.8%）、「交通」（81.8%）、「保健・医療」（80.1%）の5項目で8割を超えている。

また、「あまり重要でない」と「重要でない」を合わせた1割を超えている項目は、「産業育成」（10.1%）の1項目である。

<満足度>

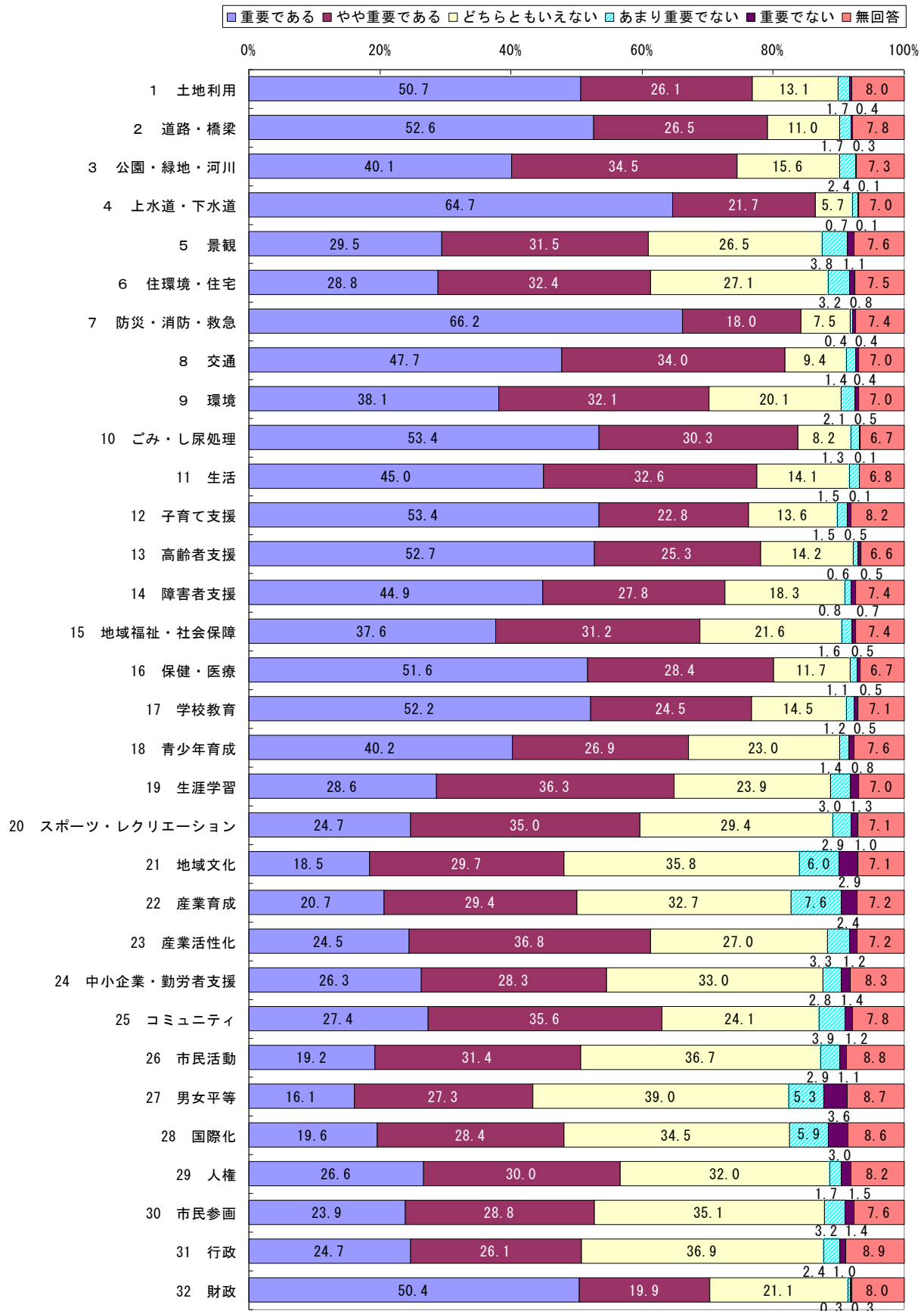
n=943





<重要度>

n=943



## (2) 市民の施策満足度・重要度（加重平均）

満足度と重要度の相関関係をマトリクス（散布図）で表した。

6 ページに示すとおりの方法で調査結果をポイント化したところ、満足度・重要度ともすべてプラスの評価であった。

ポートフォリオのマトリクス（散布図）では、縦軸は「重要度」、横軸は「満足度」を表しており、2本の補助軸は、それぞれ「重要度」の全項目（32項目）の平均値と、「満足度」の平均値（32項目）の平均値の位置を示している。

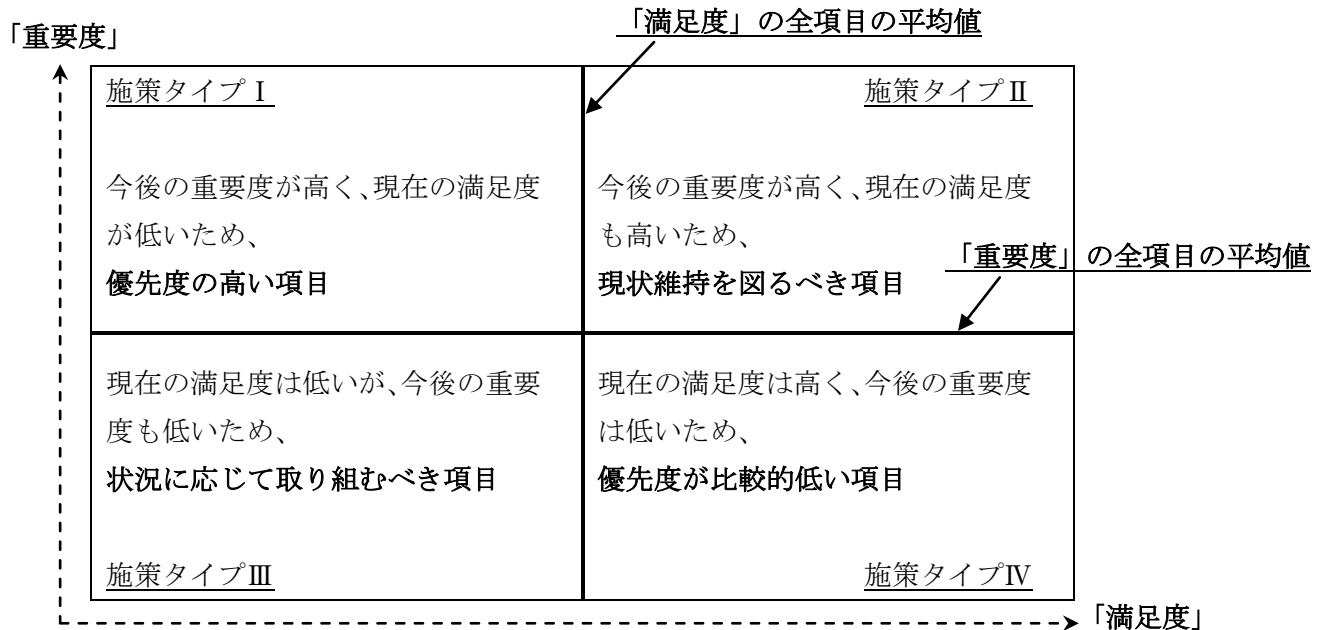
なお、4つの区切りのタイプは、以下のとおりである。

施策タイプⅠ・・・「重要度」が平均値以上で、「満足度」は平均値以下のもの

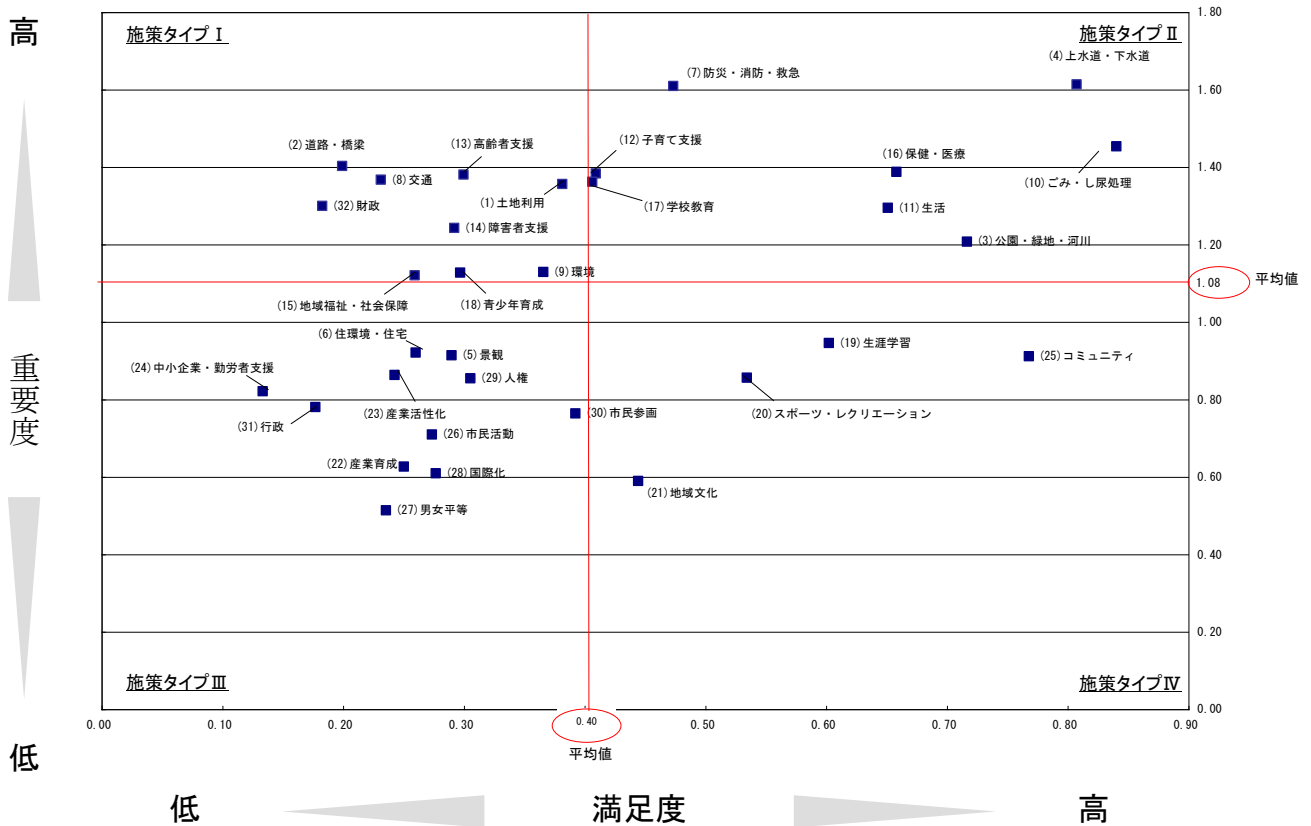
施策タイプⅡ・・・「重要度」が平均値以上で、「満足度」も平均値以上のもの

施策タイプⅢ・・・「重要度」が平均値以下で、「満足度」も平均値以下のもの

施策タイプⅣ・・・「重要度」が平均値以下で、「満足度」は平均値以上のもの



## 満足度・重要度マトリクス



【施策タイプⅠ】

施策名	満足度	重要度
(1) 土地利用	0.38	1.36
(2) 道路・橋梁	0.20	1.40
(8) 交通	0.23	1.37
(9) 環境	0.37	1.13
(13) 高齢者支援	0.30	1.38
(14) 障害者支援	0.29	1.24
(15) 地域福祉・社会保障	0.26	1.12
(18) 青少年育成	0.30	1.13
(32) 財政	0.18	1.30

【施策タイプⅡ】

施策名	満足度	重要度
(3) 公園・緑地・河川	0.72	1.21
(4) 上水道・下水道	0.81	1.61
(7) 防災・消防・救急	0.47	1.61
(10) ごみ・し尿処理	0.84	1.45
(11) 生活	0.65	1.30
(12) 子育て支援	0.41	1.38
(16) 保健・医療	0.66	1.39
(17) 学校教育	0.41	1.36

【施策タイプⅢ】

施策名	満足度	重要度
(5) 景観	0.29	0.92
(6) 住環境・住宅	0.26	0.92
(22) 産業育成	0.25	0.63
(23) 産業活性化	0.24	0.86
(24) 中小企業・勤労者支援	0.13	0.82
(26) 市民活動	0.27	0.71
(27) 男女平等	0.24	0.51
(28) 国際化	0.28	0.61
(29) 人権	0.31	0.86
(30) 市民参画	0.39	0.76
(31) 行政	0.18	0.78

【施策Ⅳ】

施策名	満足度	重要度
(19) 生涯学習	0.60	0.95
(20) スポーツ・レク	0.53	0.86
(21) 地域文化	0.44	0.59
(25) コミュニティ	0.77	0.91

### <経年比較>

「土地利用」の満足度は平成 22 年では 0.031 ポイント、平成 25 年では 0.38 ポイントであり、3 年間で 0.35 ポイントと大きく満足度が上がっている。

平成 22 年と比較して、施策のマトリクス（散布図）上の位置づけ（施策タイプ）が変わった項目は下表の通りである。

施策名	平成 22 年	平成 25 年
(9) 環境	(Ⅲ) 状況に応じて取り組むべき項目	(Ⅰ) 力を入れて取り組むべき項目
(8) 交通	(Ⅱ) 現状維持を図るべき項目	(Ⅰ) 力を入れて取り組むべき項目
(15) 地域福祉・社会保障	(Ⅱ) 現状維持を図るべき項目	(Ⅰ) 力を入れて取り組むべき項目
(18) 青少年育成	(Ⅱ) 現状維持を図るべき項目	(Ⅰ) 力を入れて取り組むべき項目
(30) 市民参画	(Ⅳ) 力を入れる必要性が低い項目	(Ⅲ) 状況に応じて取り組むべき項目

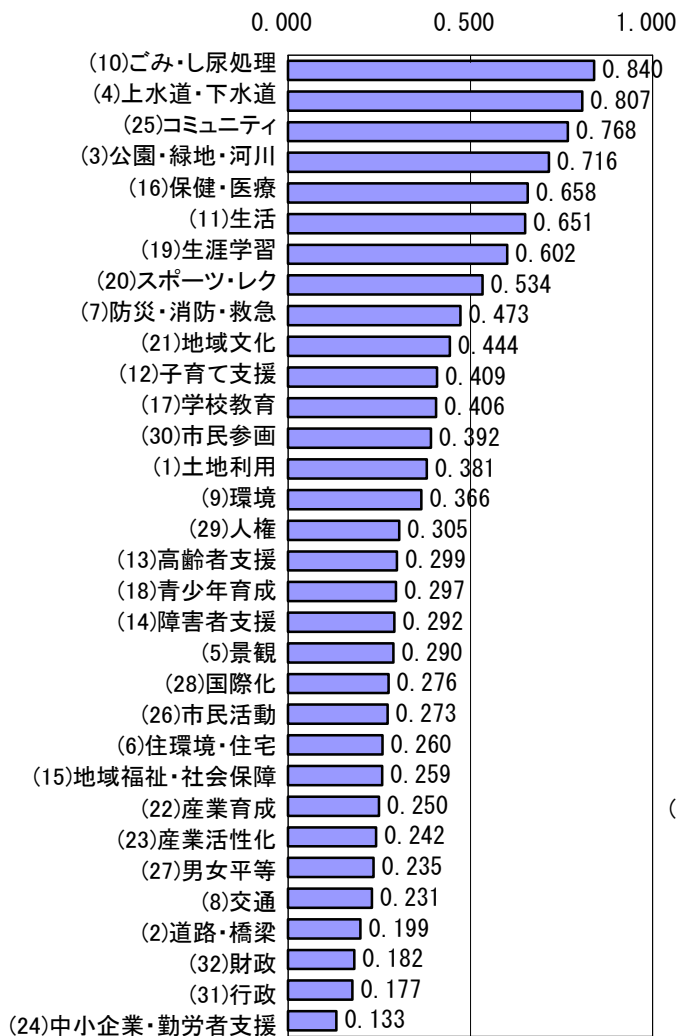
### <満足度・年代別>

“18～29 歳”では「土地利用」、「40～49 歳」と“50～59 歳”と“60～69 歳”と“70 歳以上”では「生活」が上位 5 項目に入っている。

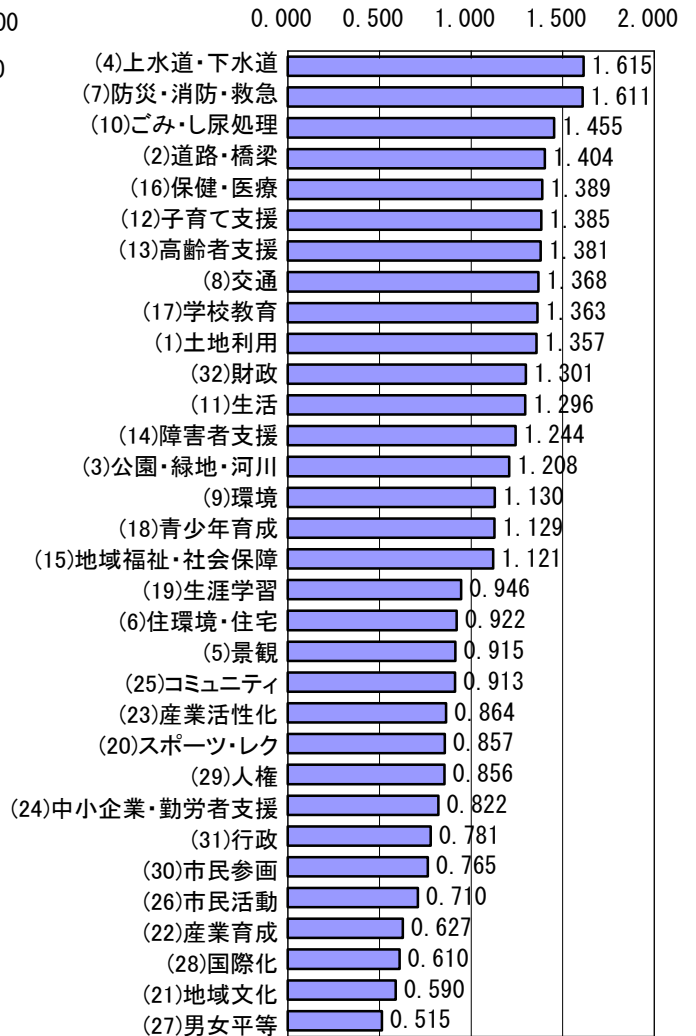
### <重要度・年代別>

“18～29 歳”と“30～39 歳”では「子育て支援」、「30～39 歳」と“40～49 歳”では「学校教育」、「50～59 歳」と“60～69 歳”と“70 歳以上”では「高齢者福祉」、「40～49 歳」と“70 歳以上”では「交通」が上位 5 項目に入っている。

満足度<全体>

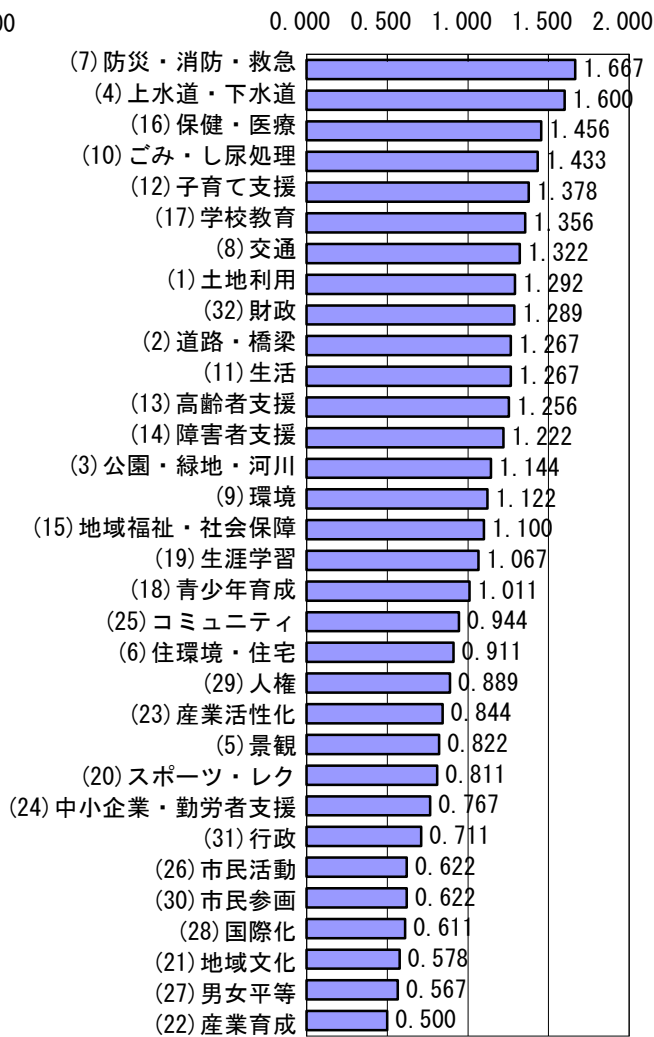
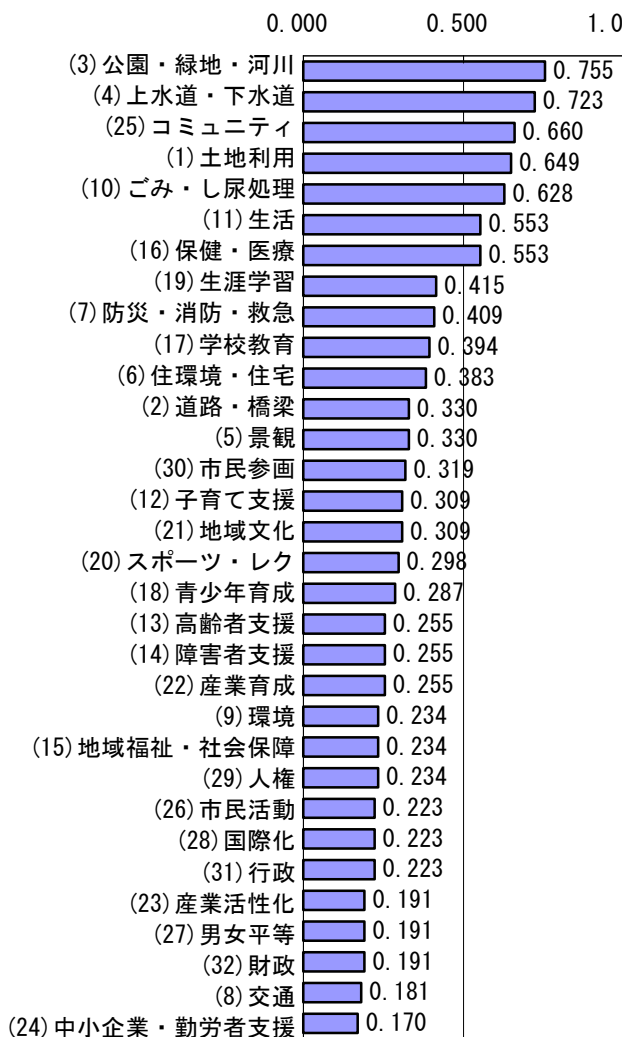


重要度<全体>

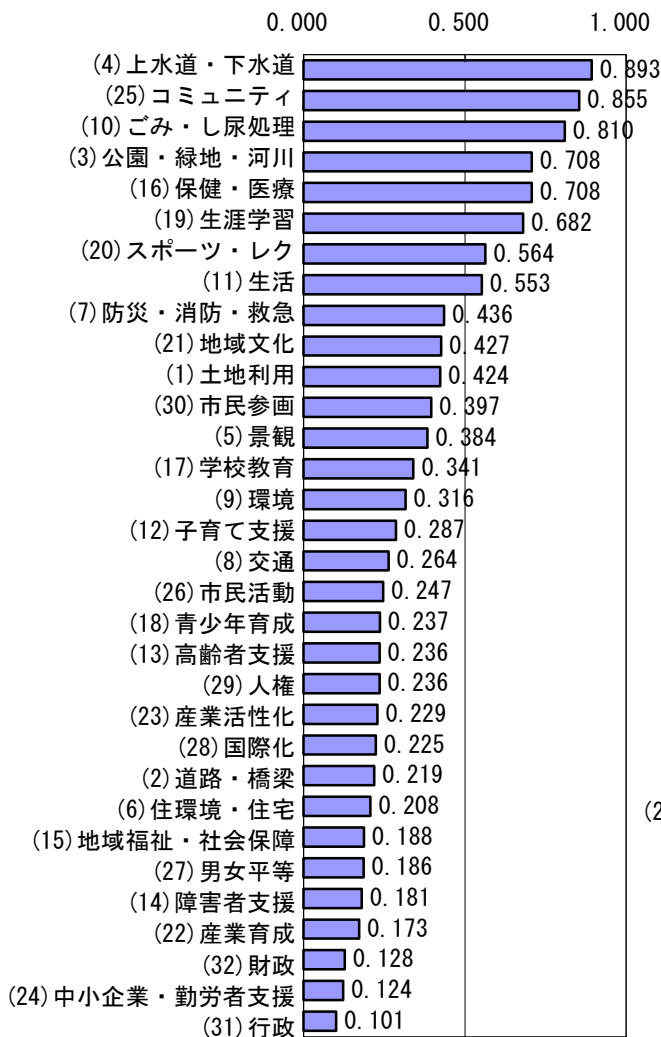


満足度<18歳~29歳>

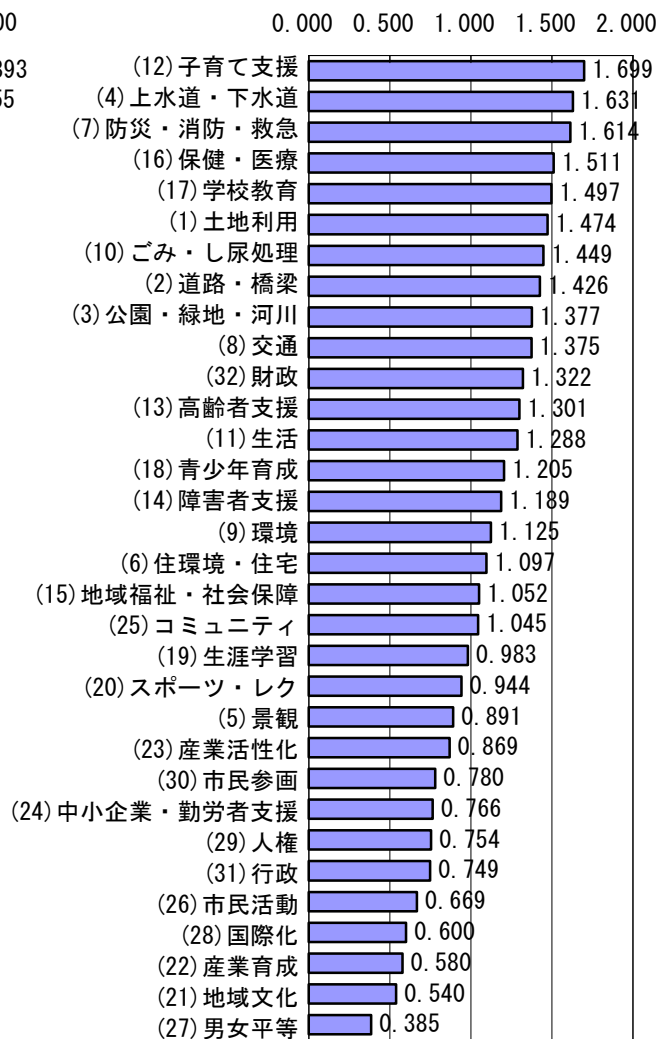
重要度<18歳~29歳>



満足度<30歳~39歳>

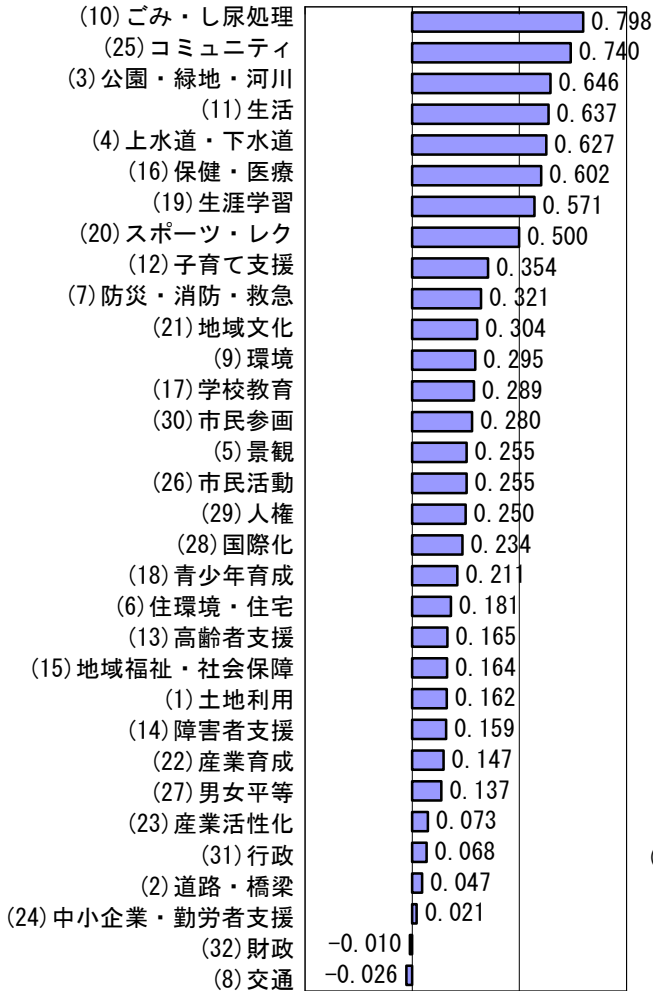


重要度<30歳~39歳>



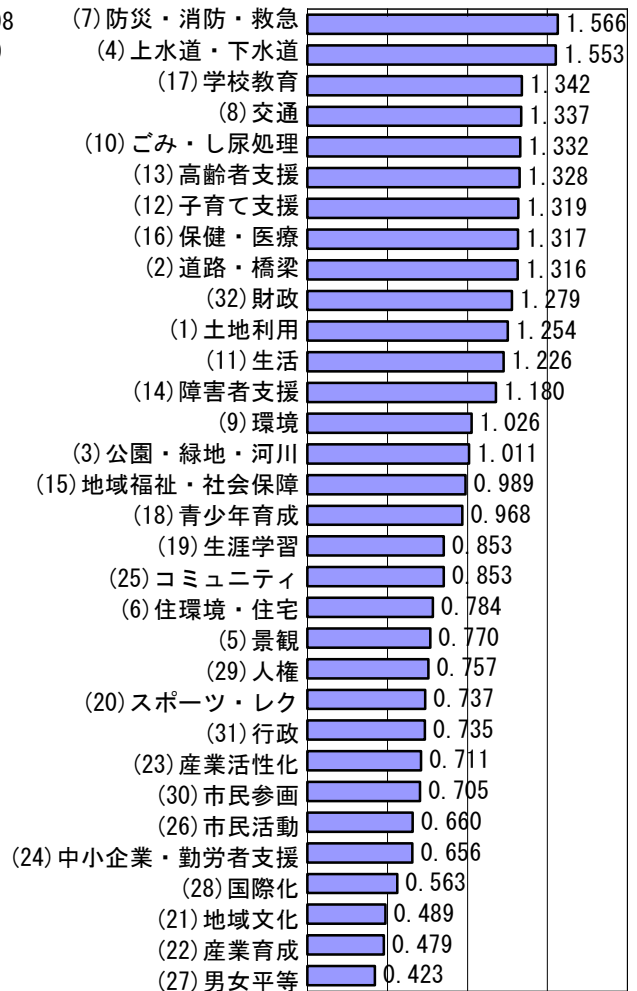
満足度<40歳~49歳>

-0.500 0.000 0.500 1.000



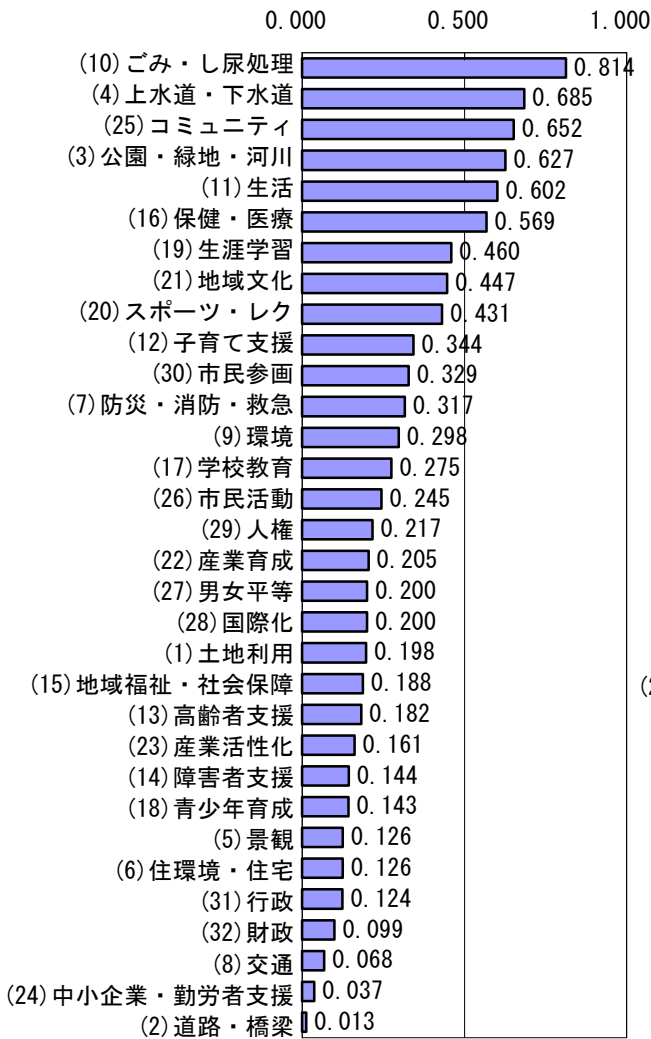
重要度<40歳~49歳>

0.000 0.500 1.000 1.500 2.000

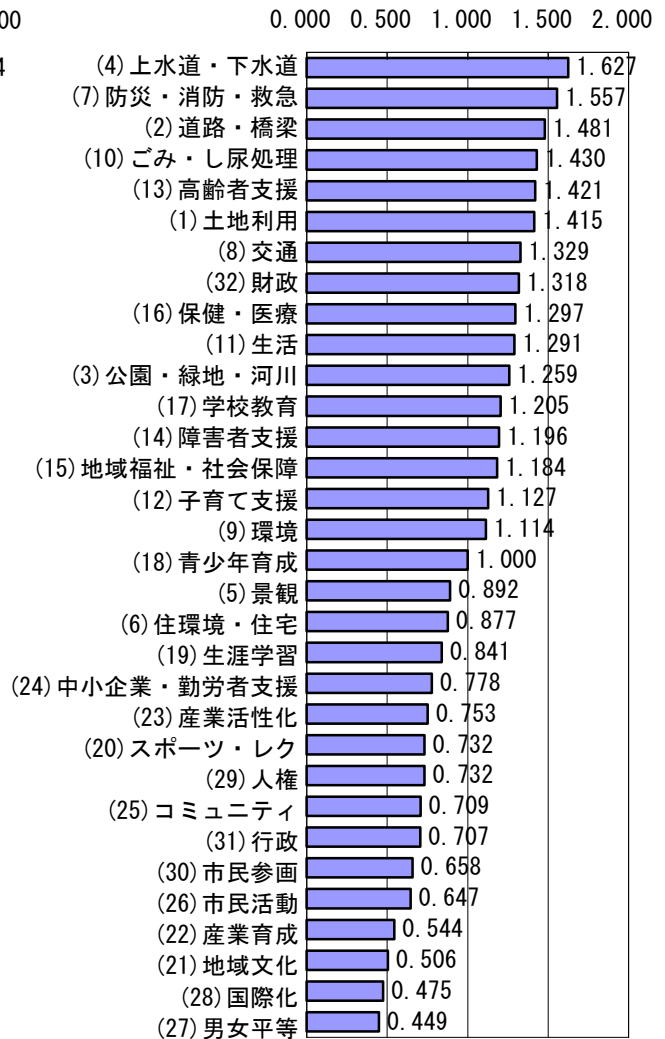




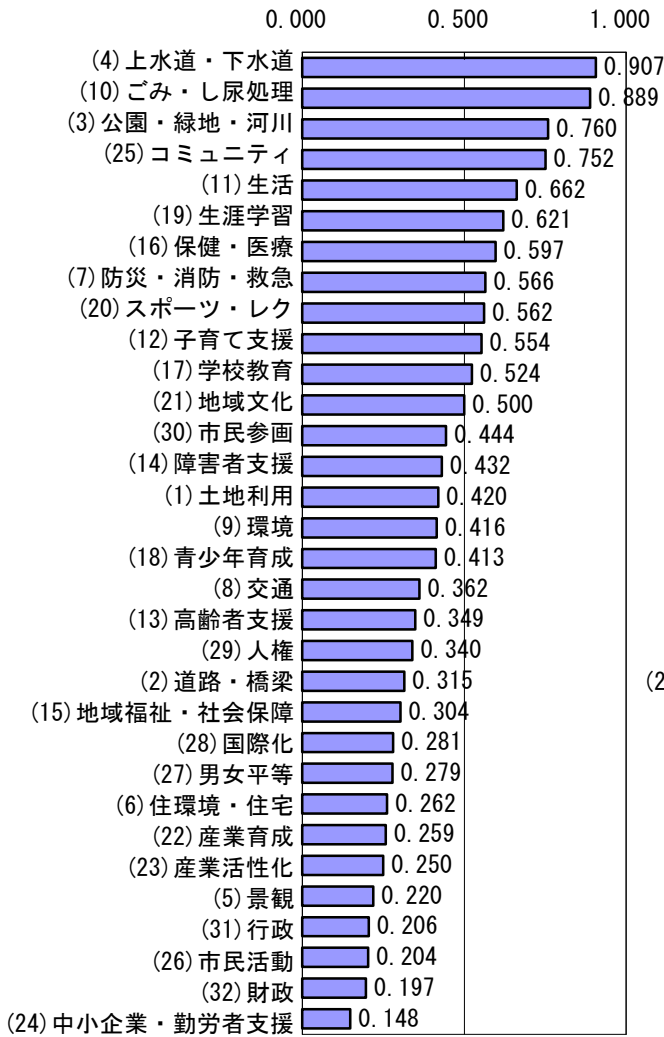
満足度<50歳~59歳>



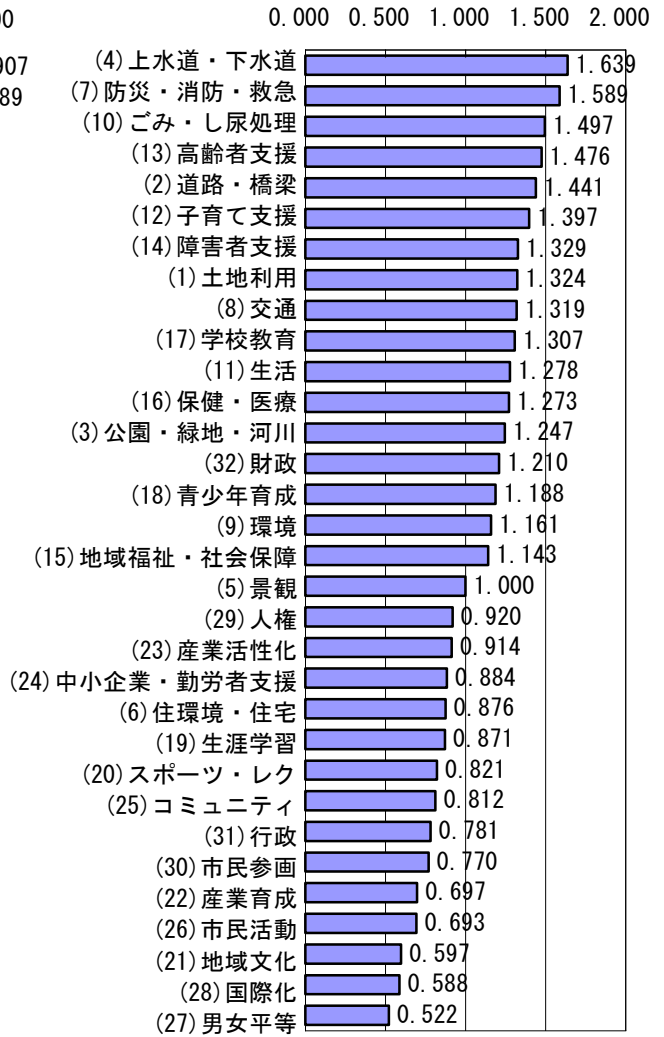
重要度<50歳~59歳>



満足度<60歳~69歳>

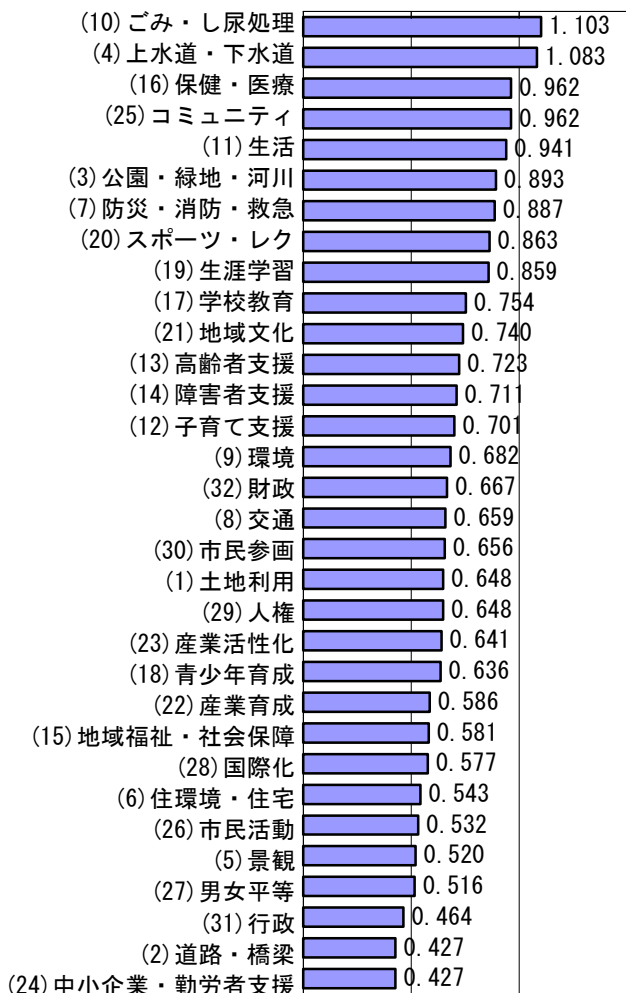


重要度<60歳~69歳>



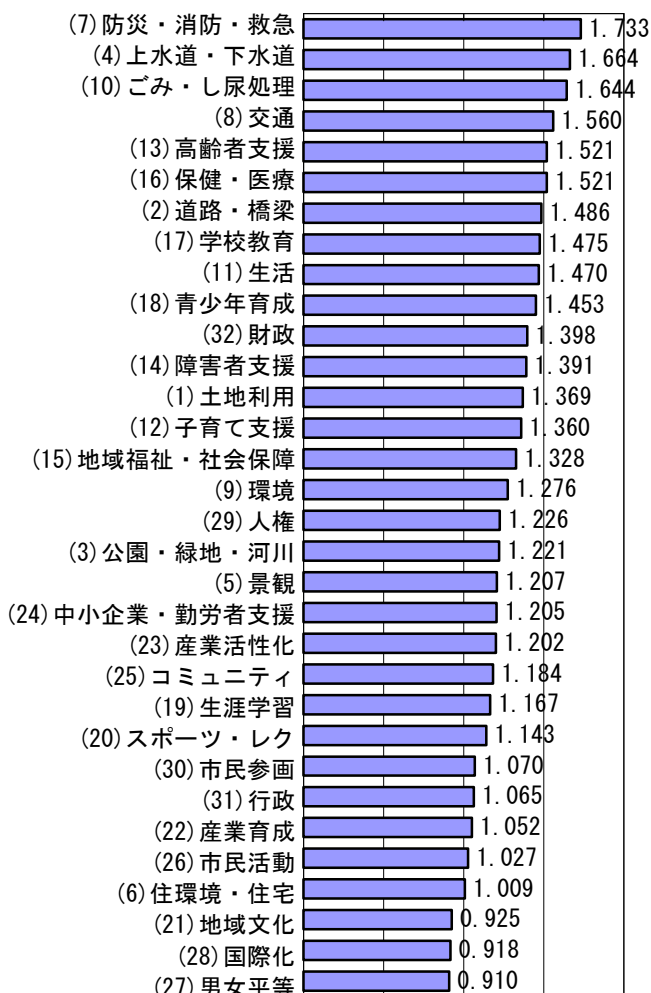
満足度<70歳以上>

0.000 0.500 1.000 1.500



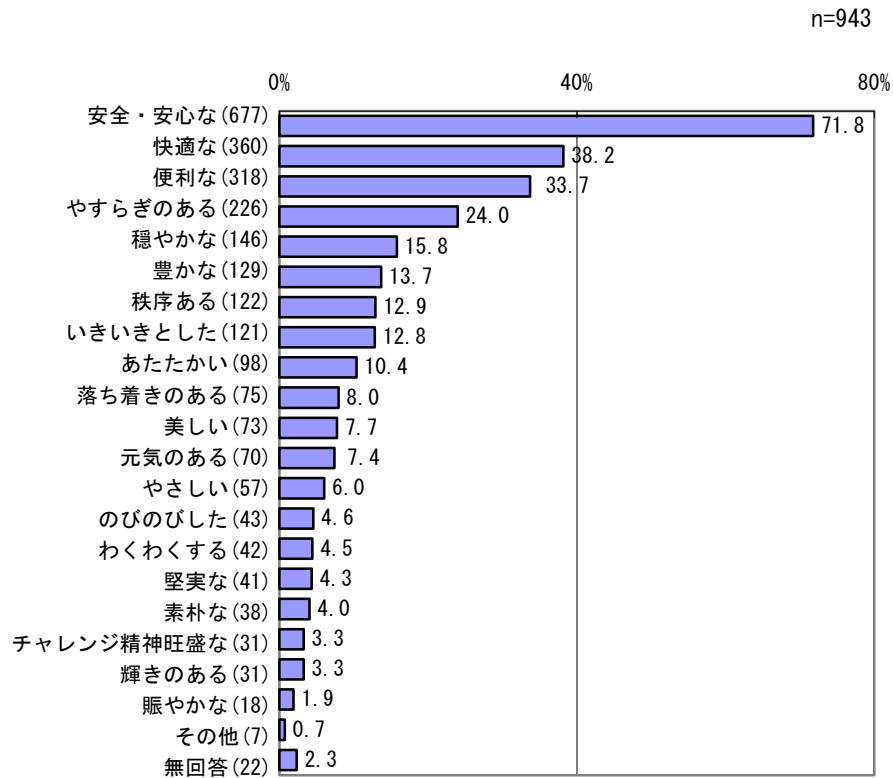
重要度<70歳以上>

0.000 0.500 1.000 1.500 2.000



## 5. これからのまちづくりについて

問9 将来の朝霞市はどのようなまちであればよいと思いますか。あなたのイメージに近い言葉を、次の中から3つ選んでください。



### <全体>

まちのイメージは、「安全・安心な」の割合が71.8%で最も高く、続いて「快適な」(38.2%)、「便利な」(33.7%)となっている。

<年代別>

“40～49歳”では「豊かな」、「70歳以上」では「秩序ある」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“20～29年”では「秩序ある」、「30年以上」では「豊かな」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“B地区”と“D地区”では「秩序ある」、「A地区」では「落ち着きのある」、「わくわくする」、「やさしい」、「C地区」では「豊かな」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	安全・安心な □ 68.4	便利な 38.9	快適な 37.9	穏やかな 27.4	やすらぎのある 22.1
30～39歳 (179)	安全・安心な 68.2	快適な 41.9	便利な 36.3	やすらぎのある 19.6	穏やかな 16.2
40～49歳 (194)	安全・安心な 73.7	便利な 43.8	快適な 40.2	やすらぎのある 20.6	豊かな 16.0
50～59歳 (164)	安全・安心な 75.6	快適な 50.0	やすらぎのある/ 便利な 30.5		穏やかな 15.9
60～69歳 (157)	安全・安心な 73.9	やすらぎのある/ 快適な 28.0		便利な 26.1	穏やかな 16.6
70歳以上 (149)	安全・安心な 70.5	快適な 27.5	便利な 26.8	やすらぎのある 24.2	秩序ある 21.5

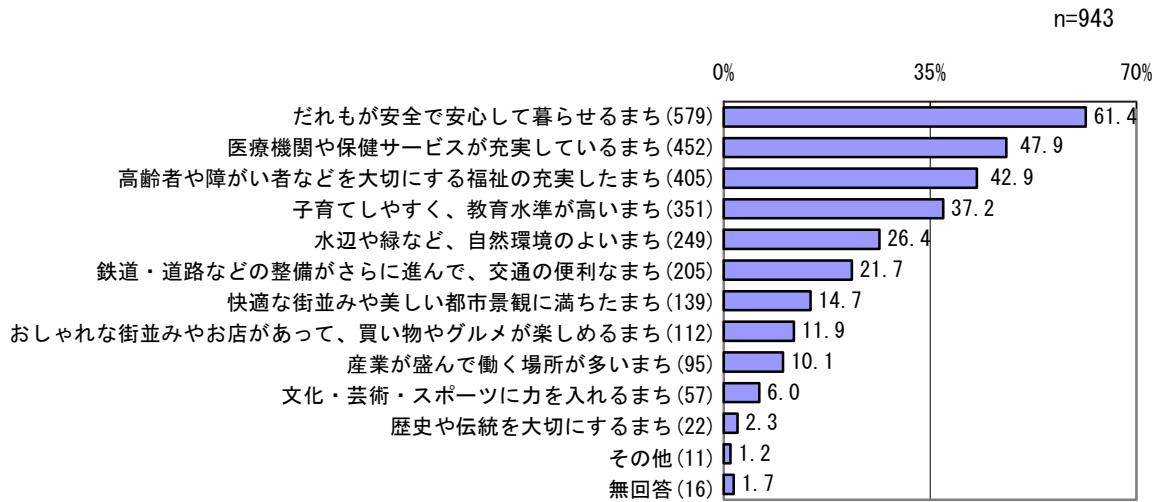
<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	安全・安心な □ 65.7	快適な 40.6	便利な 39.2	やすらぎのある 26.6	穏やかな 21.0
5～9年 (119)	安全・安心な 76.5	快適な 43.7	便利な 38.7	やすらぎのある 20.2	穏やかな 16.8
10～19年 (225)	安全・安心な 73.8	快適な 41.3	便利な 37.3	やすらぎのある 29.3	穏やかな 14.7
20～29年 (132)	安全・安心な 69.7	快適な 34.1	便利な 33.3	やすらぎのある 20.5	秩序ある 18.2
30年以上 (317)	安全・安心な 72.9	快適な 34.1	便利な 27.1	やすらぎのある 22.4	豊かな 17.0

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	安全・安心な □ 81.8	やすらぎのある 36.4	穏やかな/ 便利な 27.3		快適な/ 落ち着いたある/ わくわくする/ やさしい 18.2
B地区 (204)	安全・安心な 66.7	便利な 38.2	快適な 34.8	やすらぎのある 23.5	秩序ある 16.2
C地区 (186)	安全・安心な 76.3	快適な 45.2	便利な 31.2	やすらぎのある 20.4	豊かな 16.7
D地区 (168)	安全・安心な 75.6	快適な 35.7	便利な 33.3	やすらぎのある 25.6	秩序ある 17.3
E地区 (362)	安全・安心な 71.8	快適な 37.6	便利な 33.1	やすらぎのある 25.1	穏やかな 15.7

問 10 あなたは、10、20年後の朝霞市をどのようにしていきたいと思いますか。あなたのイメージに近いものを、次の中から3つまで選んでください。



#### <全体>

10、20年後の朝霞市のイメージは、「だれもが安全で安心して暮らせるまち」の割合が61.4%で最も高く、続いて「医療機関や保健サービスが充実しているまち」(47.9%)、「高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち」(42.9%)となっている。

「その他」には、「クリーンな街」、「活力のあるまち」、「日本一住みやすい朝霞市」などの記述があった。

<年代別>

“18～29歳”と“30～39歳”と“70歳以上”では「鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“5年未満”では「鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“A地区”と“B地区”では「鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	だれもが安全で安心して暮らせるまち □ 67.4	子育てしやすく、教育水準が高いまち 55.8	医療機関や保健サービスが充実しているまち 42.1	鉄道などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 26.3	水辺や緑など、自然環境のよいまち 23.2
30～39歳 (179)	子育てしやすく、教育水準が高いまち 63.7	だれもが安全で安心して暮らせるまち 53.6	医療機関や保健サービスが充実しているまち 48.6	水辺や緑など、自然環境のよいまち 27.9	鉄道などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 24.0
40～49歳 (194)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 68.0	医療機関や保健サービスが充実しているまち 50.0	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 38.7	子育てしやすく、教育水準が高いまち 36.1	水辺や緑など、自然環境のよいまち 24.7
50～59歳 (164)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 62.8	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 54.3	医療機関や保健サービスが充実しているまち 51.8	子育てしやすく、教育水準が高いまち 25.6	水辺や緑など、自然環境のよいまち 25.0
60～69歳 (157)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 62.4	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 61.8	医療機関や保健サービスが充実しているまち 50.3	水辺や緑など、自然環境のよいまち 29.9	子育てしやすく、教育水準が高いまち 23.6
70歳以上 (149)	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち/ だれもが安全で安心して暮らせるまち 57.0	医療機関や保健サービスが充実しているまち 43.0	水辺や緑など、自然環境のよいまち 26.2	子育てしやすく教育水準が高いまち/ 鉄道などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 22.8	



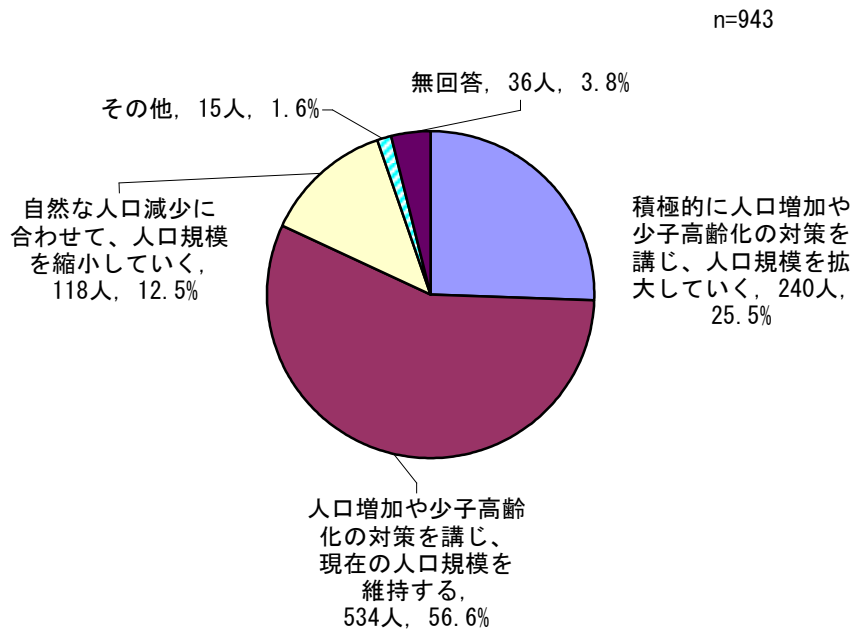
<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	子育てしやすく、 教育水準が高いまち □ 61.5	だれもが安全で安心して暮らせるまち 57.3	医療機関や保健サービスが充実しているまち 48.3	鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 28.0	水辺や緑など、自然環境のよいまち 19.6
5～9年 (119)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 60.5	子育てしやすく、教育水準が高いまち 53.8	医療機関や保健サービスが充実しているまち 41.2	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 34.5	水辺や緑など、自然環境のよいまち 24.4
10～19年 (225)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 64.9	医療機関や保健サービスが充実しているまち 49.3	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 42.2	子育てしやすく、教育水準が高いまち 35.6	水辺や緑など、自然環境のよいまち 27.6
20～29年 (132)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 66.7	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 48.5	医療機関や保健サービスが充実しているまち 47.0	水辺や緑など、自然環境のよいまち 31.1	子育てしやすく、教育水準が高いまち 28.8
30年以上 (317)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 59.6	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 55.2	医療機関や保健サービスが充実しているまち 49.8	水辺や緑など、自然環境のよいまち 27.1	子育てしやすく、教育水準が高いまち 24.6

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち □ 81.8	だれもが安全で安心して暮らせるまち 63.6	医療機関や保健サービスが充実しているまち 36.4	子育てしやすく、教育水準が高いまち/ 鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 27.3	
B地区 (204)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 56.9	医療機関や保健サービスが充実しているまち 46.6	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 43.1	子育てしやすく、教育水準が高いまち 37.7	鉄道・道路などの整備がさらに進んで、交通の便利なまち 26.0
C地区 (186)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 65.6	医療機関や保健サービスが充実しているまち 48.9	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 41.9	子育てしやすく、教育水準が高いまち 34.9	水辺や緑など、自然環境のよいまち 29.6
D地区 (168)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 64.9	医療機関や保健サービスが充実しているまち 50.0	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 40.5	子育てしやすく、教育水準が高いまち 38.7	水辺や緑など、自然環境のよいまち 30.4
E地区 (362)	だれもが安全で安心して暮らせるまち 61.0	医療機関や保健サービスが充実しているまち 48.6	高齢者や障がい者などを大切にする福祉の充実したまち 43.1	子育てしやすく、教育水準が高いまち 38.4	水辺や緑など、自然環境のよいまち 24.3

問 11-1 今後、人口減少・少子高齢化が進むことが予想される中、朝霞市のまちづくりはどのような方向をめざすべきと考えますか。人口規模について、次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つ選んでください。



#### <全体>

人口規模は、「人口増加や少子高齢化の対策を講じ、現在の人口規模を維持する」の割合が56.6%で最も高く、続いて「積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していく」(25.5%)、「自然な人口減少に合わせた、人口規模を縮小していく」(12.5%)となっている。

「その他」には、「世代のバランスのとれた人口形成」、「余計なことはしない」、「治安が悪くならなければ人口はどちらでも良い」などの記述があった。

#### <年代別>

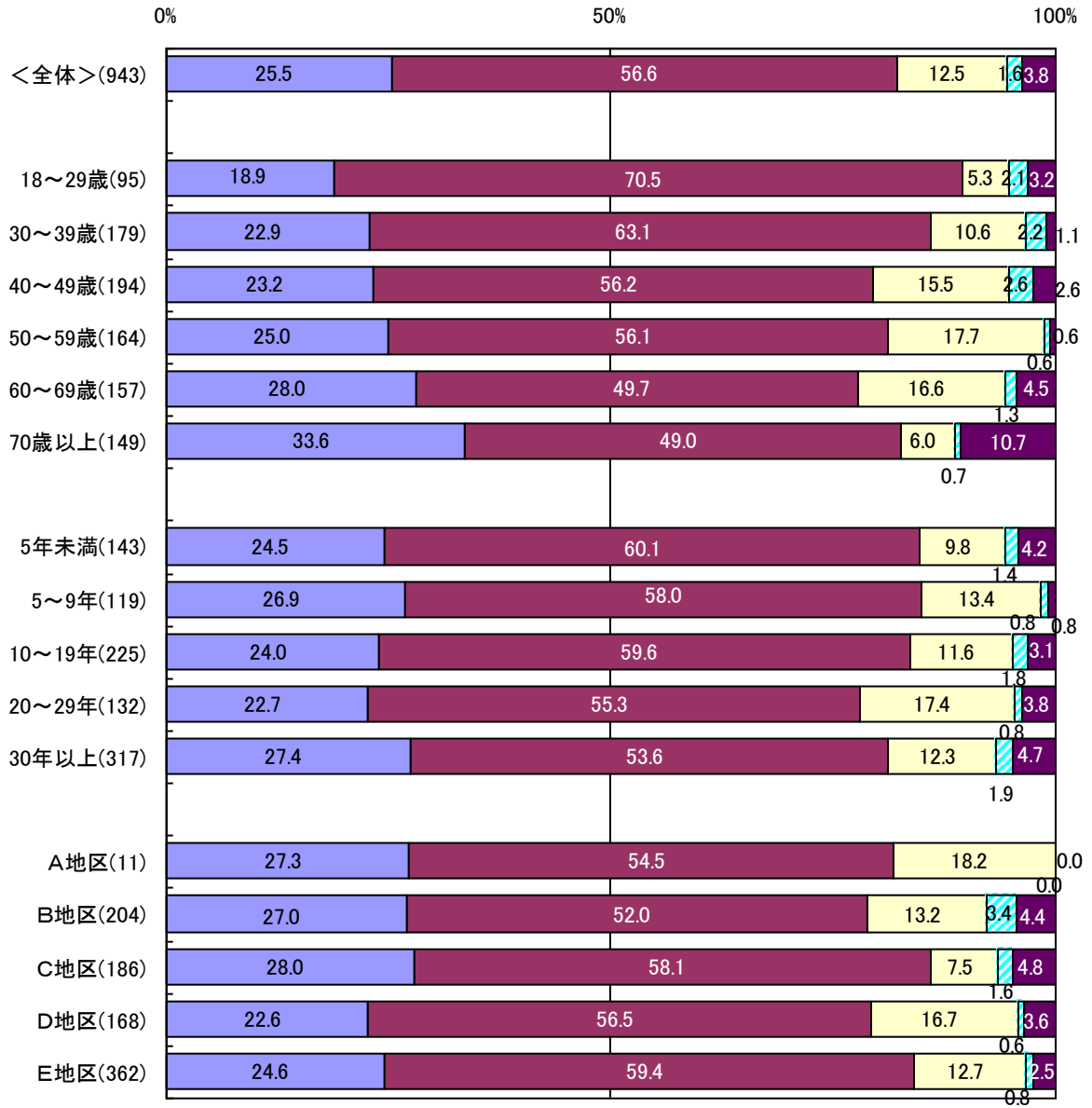
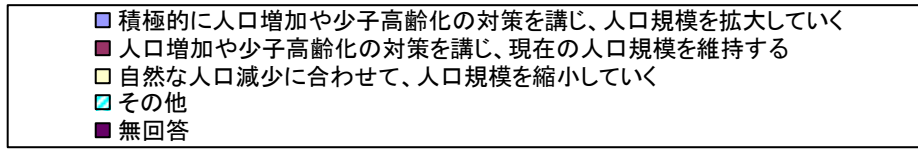
年代が高い方が、「積極的に人口増加や少子高齢化の対策を講じ、人口規模を拡大していく」の割合が高くなる傾向にある。“18～29歳”と“30歳～39歳”では「人口増加や少子高齢化の対策に講じ、現在の人口規模を維持する」の割合が比較的高く6割を超えている。

#### <居住年数別>

“5年未満”では「人口増加や少子高齢化の対策に講じ、現在の人口規模を維持する」の割合が比較的高く6割を超えている。

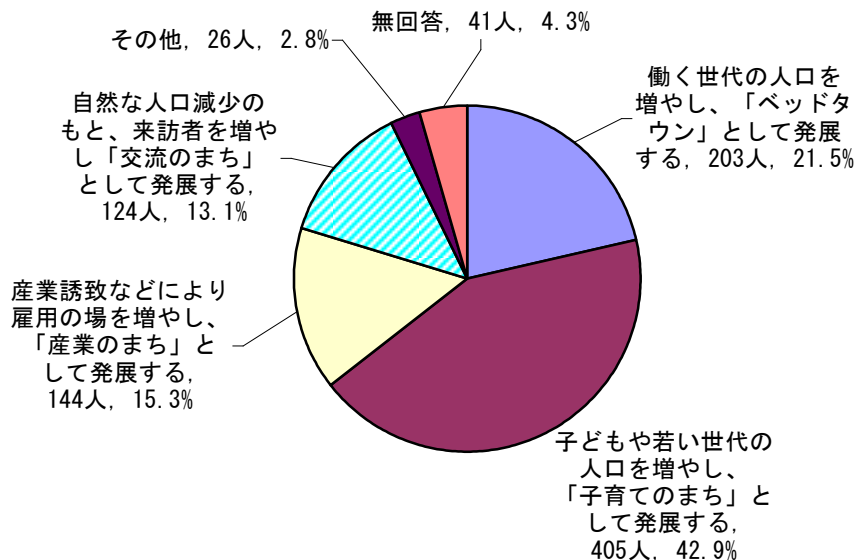
#### <地区別>

地区別での特徴は見られない。



問 11-2 今後、人口減少・少子高齢化が進むことが予想される中、朝霞市のまちづくりはどのような方向をめざすべきと考えますか。まちづくりの方向性について、次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つ選んでください。

n=943



#### <全体>

まちづくりの方向性は、「子どもや若い世代の人口を増やし、「子育てのまち」として発展する」の割合が 42.9%で最も高く、続いて「働く世代の人口を増やし、「ベッドタウン」として発展する」(21.5%)、「産業誘致などにより雇用の場を増やし、「産業のまち」として発展する」(15.3%)となっている。

「その他」には、「三世代(子・親・祖父母)がそれぞれのライフステージで輝けるまち」、「人口の増減にとらわれるよりも「市民が主役のまち」、「自然な人口減少のもと、コミュニティを強固にし、団結力のあるあたたかい地域をつくる」などの記述があった。

#### <年代別>

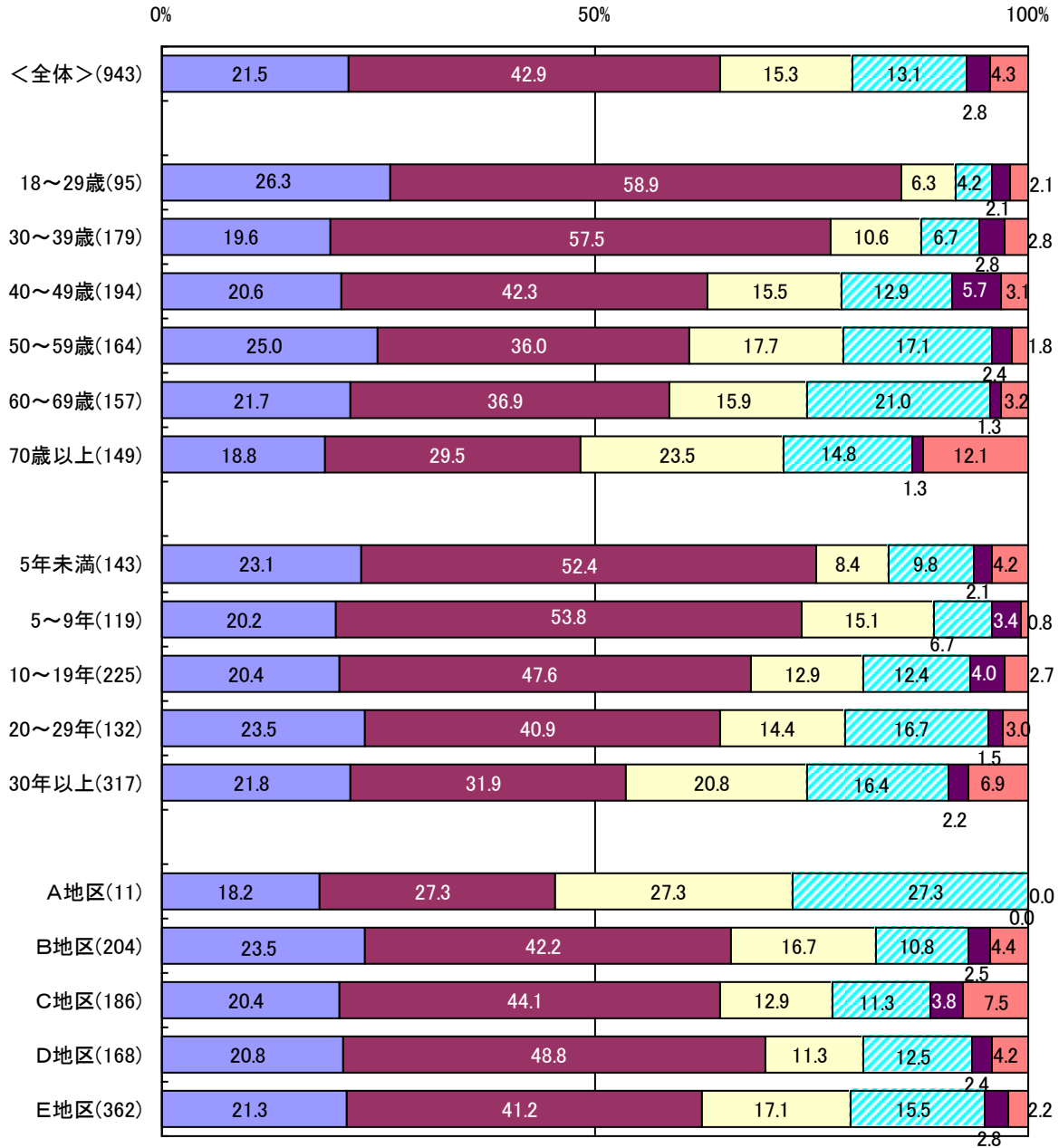
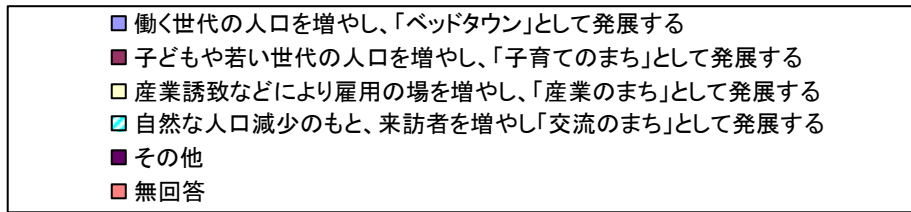
年代が低い方が、「子どもや若い世代の人口を増やし、「子育てのまち」として発展する」の割合が高い傾向にある。「50～59歳」と「60～69歳」では「自然な人口減少のもと、来訪者を増やし「交流のまち」として発展する」の割合が比較的高い。「70歳以上」では「産業誘致などにより雇用の場を増やし、「産業のまち」として発展する」の割合が比較的高い。

#### <居住年数別>

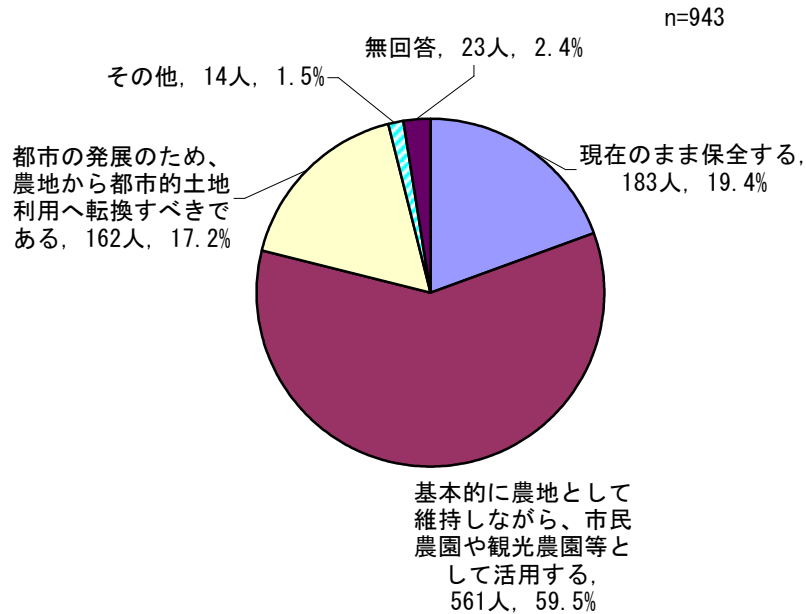
「30年以上」では「産業誘致などにより雇用の場を増やし、「産業のまち」として発展する」の割合が比較的高い。

#### <地区別>

「A地区」では「産業のまち」として発展する」、「自然な人口減少のもと、来訪者を増やし「交流のまち」として発展する」の割合が比較的高い。



問 12 市街地内の農地について、今後どのようにしたら良いと思いますか。次の中から1つ選んでください。



#### <全体>

市街地内の農地は、「基本的に農地として維持しながら、市民農園や観光農園等として活用する」の割合が59.5%で最も高く、続いて「現在のまま保全する」(19.4%)、「都市の発展のため、農地から都市的土地利用へ転換すべきである」(17.2%)となっている。

「その他」には、「新しい野菜工場の様なものを先駆けて行っていく。(工業化)」、「周辺地域の価値向上につながる土地利用」、「税金対策の為に農地にしている場所は無くすか、他の利用法を考えた方が良く思う」などの記述があった。

#### <年代別>

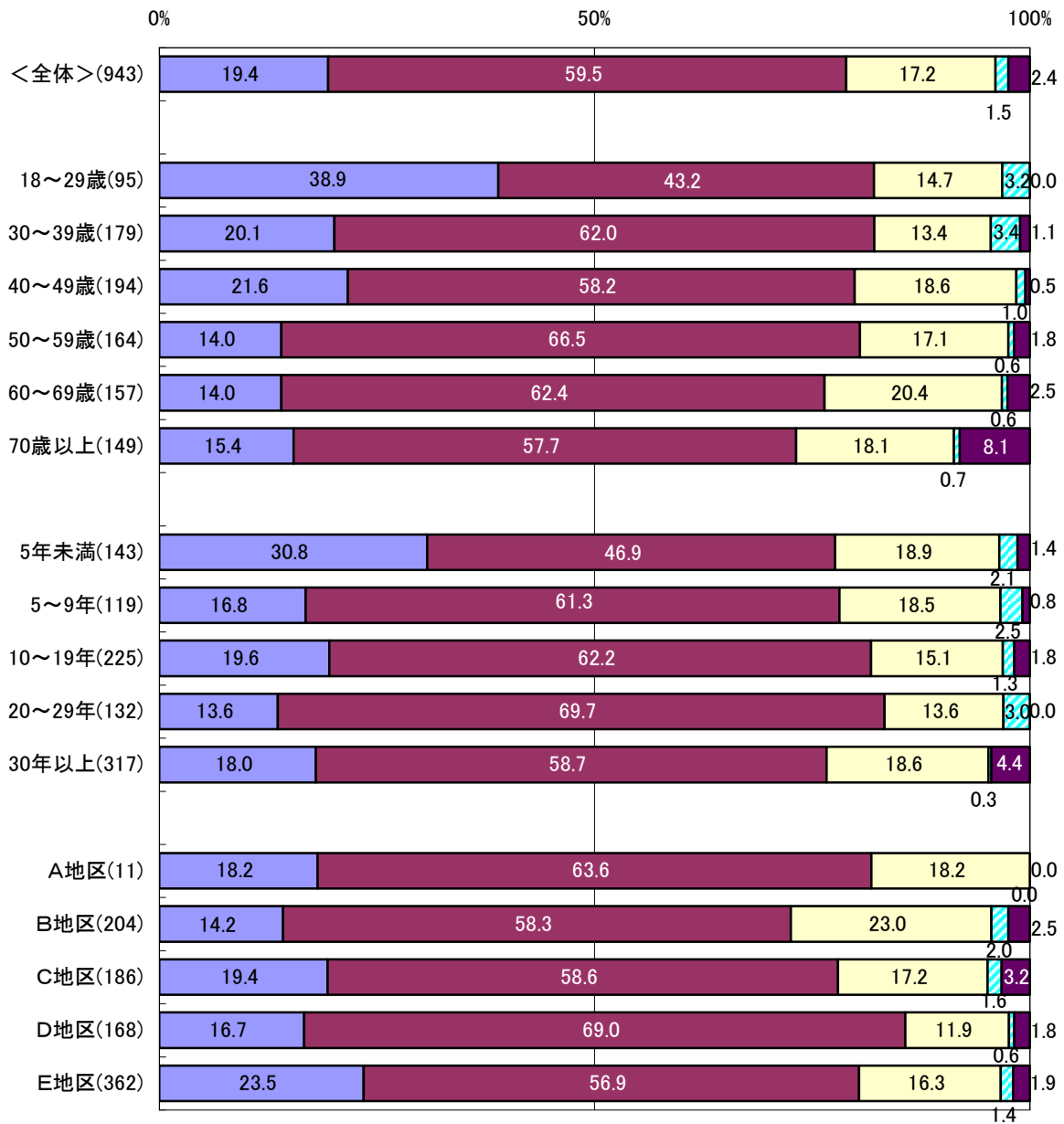
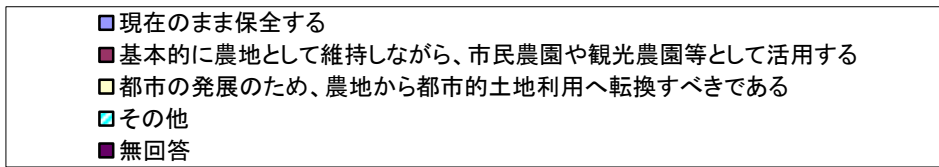
“18～29歳”では「現在のまま保全する」の割合が比較的高い。

#### <居住年数別>

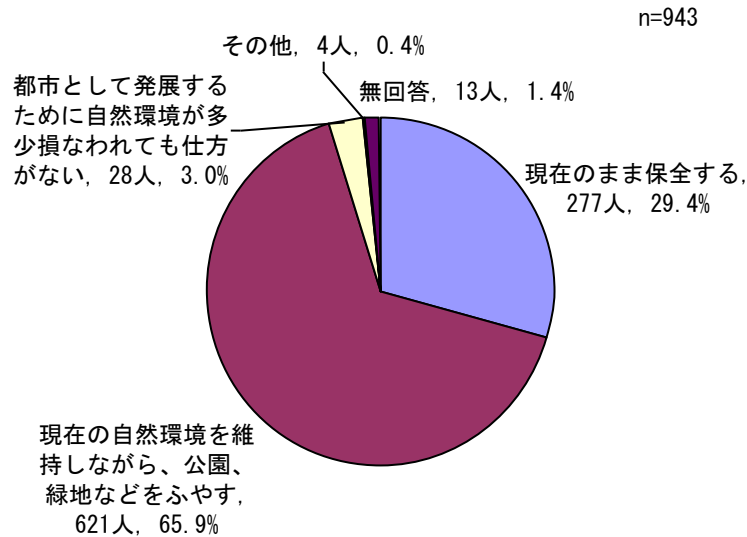
“5年未満”では「現在のまま保全する」の割合が比較的高い。

#### <地区別>

“D地区”では「基本的に農地として維持しながら、市民農園や観光農園等として活用する」の割合比較的高く約7割にのぼる。



問 13 自然環境（黒目川、新河岸川、武蔵野の原生林などの水辺・緑地など）について、今後どのようにしたら良いと思いますか。次の中から1つ選んでください。



#### <全体>

自然環境は、「現在の自然環境を維持しながら、公園、緑地などをふやす」の割合が 65.9%で最も高く、続いて「現在のまま保全する」（29.4%）「都市として発展するために自然環境が多少損なわれても仕方がない」（3.0%）となっている。

#### <年代別>

年代が低い方が、「現在のまま保全する」の割合が高くなる傾向にある。一方、年代が高い方が、「現在の自然環境を維持しながら、公園、緑地などをふやす」の割合が高くなる傾向にある。

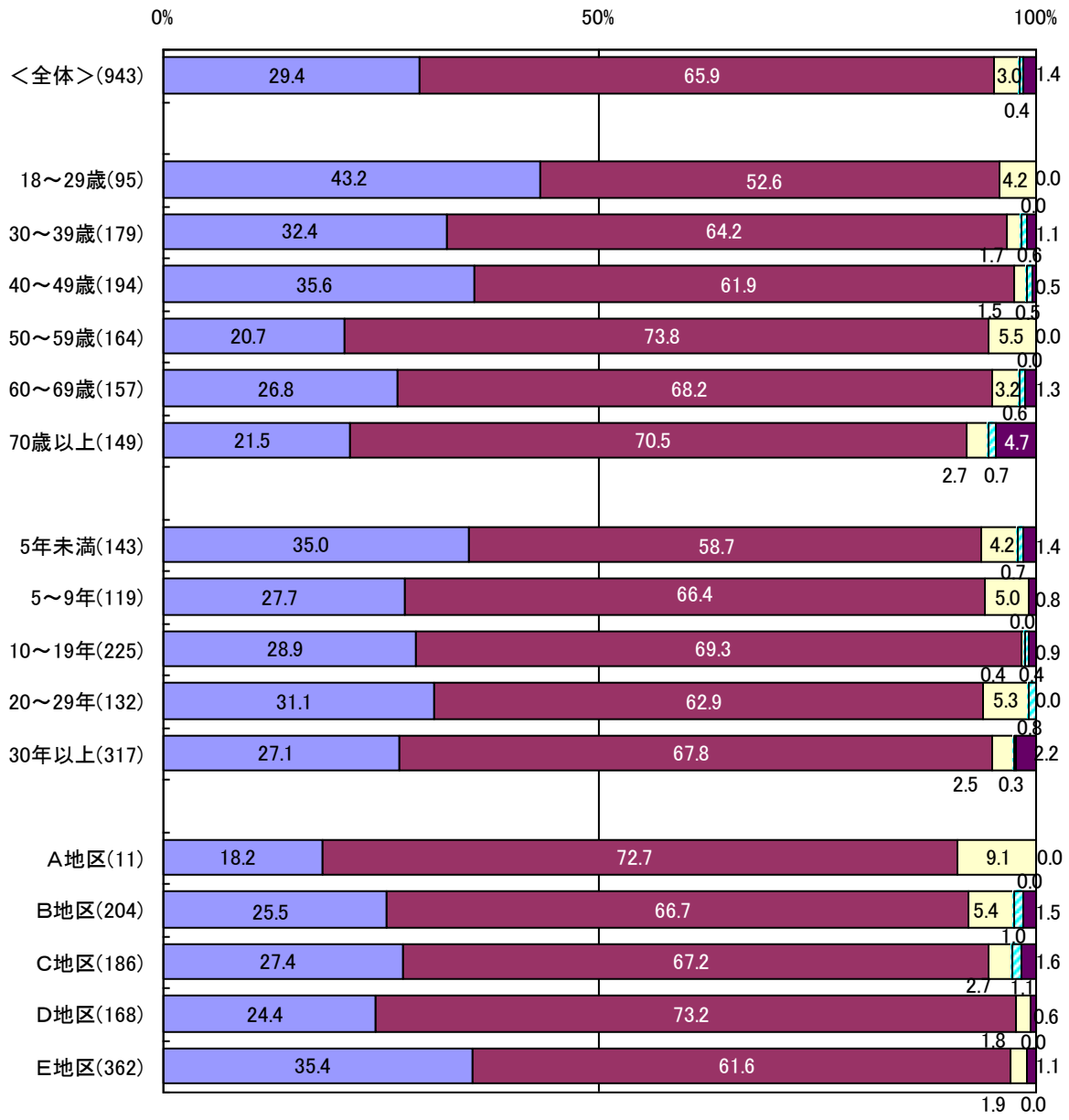
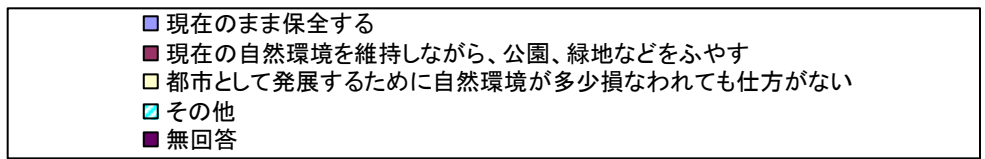
#### <居住年数別>

居住年数別での特徴は見られない。

#### <地区別>

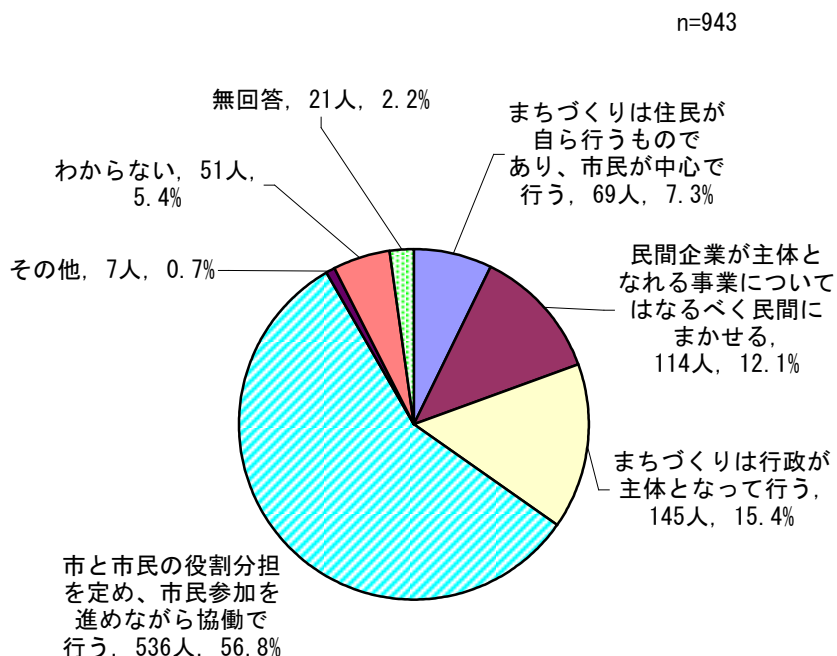
“A 地区”と“D 地区”では「現在の自然環境を維持しながら、公園、緑地などをふやす」の割合が比較的高く 7 割を超えている。また、“A 地区”では「現在のまま保全する」の割合が比較的低い。





## 6. まちづくりへの市民の参加について

問 14 まちづくりの役割分担に関して、あなたの考えにもっとも近いものを次の中から1つ選んでください。

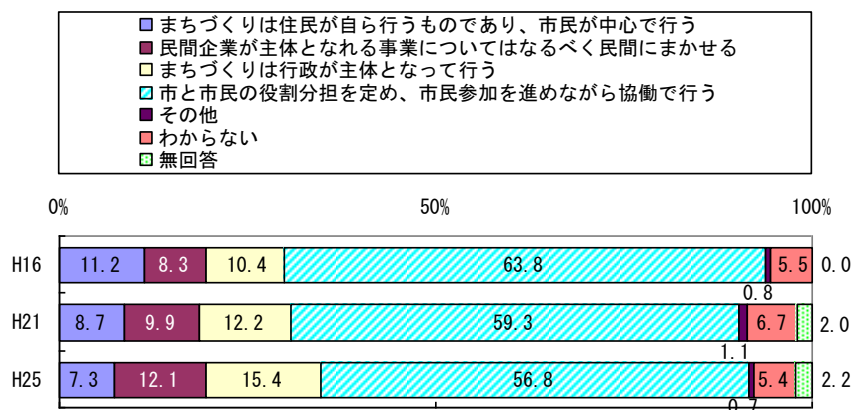


### <全体>

まちづくりの役割分担は、「市と市民の役割分担を定め、市民参加を進めながら協働で行う」の割合が56.8%で最も高く、続いて「まちづくりは行政が主体となって行う」(15.4%)、「民間企業が主体となれる事業についてはなるべく民間にまかせる」(12.1%)、「まちづくりは住民が自ら行うものであり、市民が中心で行う」(7.3%)となっている。

### <経年比較>

「まちづくりは住民が自ら行うものであり、市民が中心で行う」の割合と「市と市民の役割分担を定め、市民参加を進めながら協働で行う」の割合が減少している。一方、「民間企業が主体となれる事業についてはなるべく民間にまかせる」の割合と「まちづくりは行政が主体となって行う」の割合が増加している。



#### <年代別>

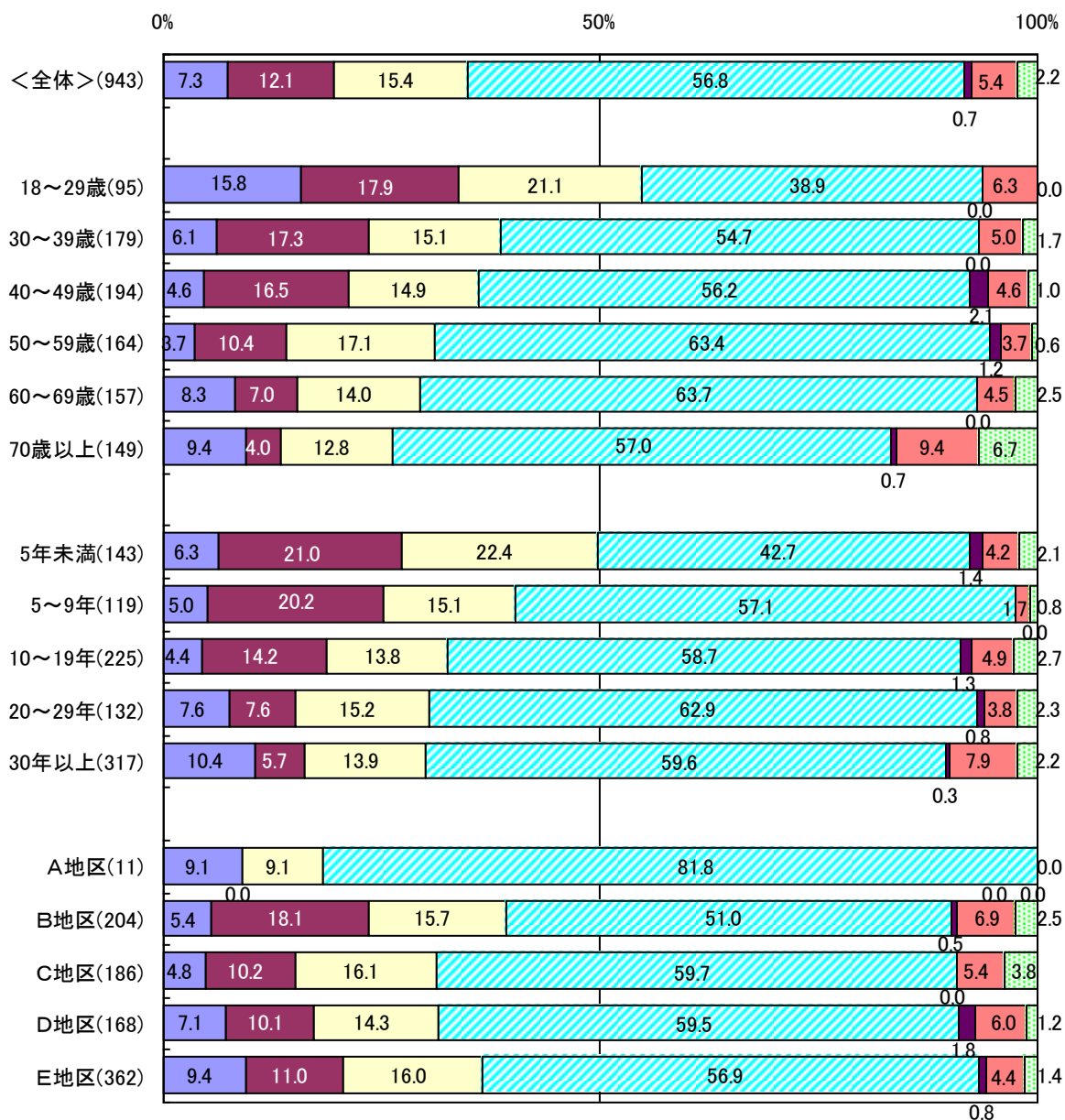
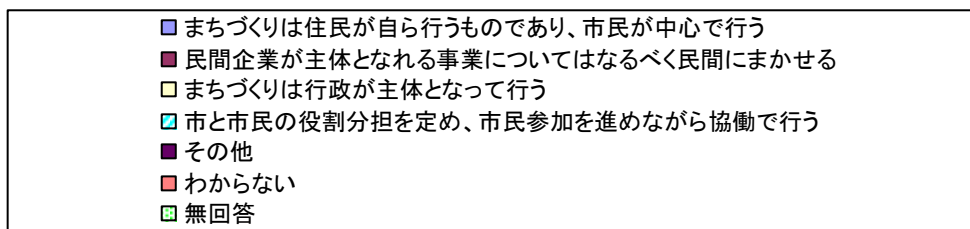
“18～29 歳”では「市と市民の役割分担を定め、市民参加を進めながら協働で行う」が最も高い割合ではあるが過半数は超えず、「まちづくりは住民が自ら行うものであり、市民が中心で行う」、「民間企業が主体となれる事業についてはなるべく民間にまかせる」、「まちづくりは行政が主体となっていく」にも意見が分かれている。

#### <居住年数別>

“5 年未満”では「市と市民の役割分担を定め、市民参加を進めながら協働で行う」が最も高い割合ではあるが過半数は超えず、「民間企業が主体となれる事業についてはなるべく民間にまかせる」、「まちづくりは行政が主体となっていく」にも意見が分かれている。

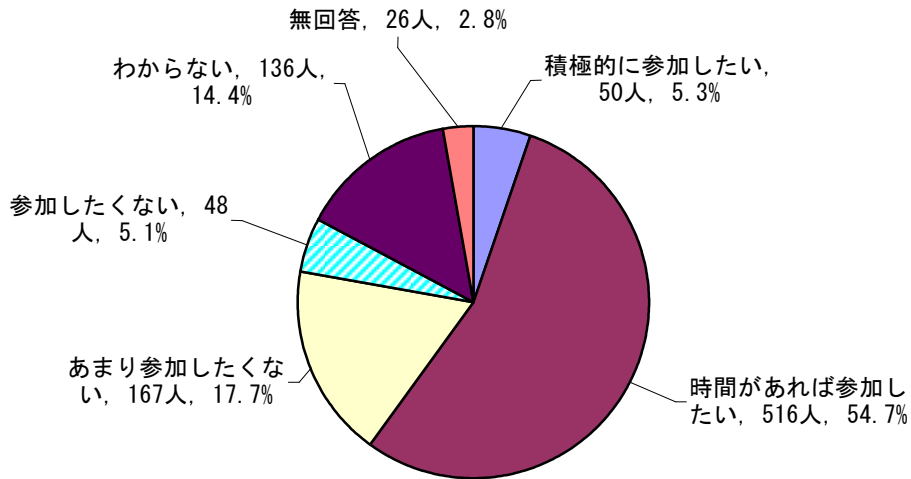
#### <地区別>

“A 地区”では「市と市民の役割分担を定め、市民参加を進めながら協働で行う」の割合が比較的高く 8 割を超えている。“B 地区”では「民間企業が主体となれる事業についてはなるべく民間にまかせる」の割合が比較的高い。



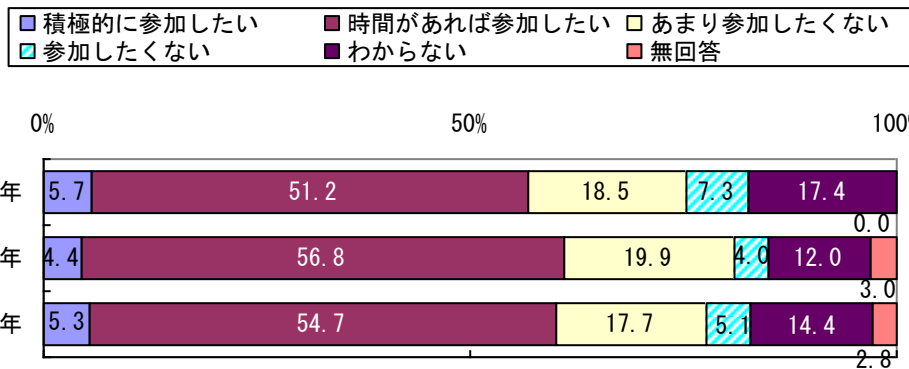
問 15 今後、あなたのまちづくりに対する意欲を次の中から1つ選んでください。

n=943



<全体>

まちづくりに対する意欲は、「時間があれば参加したい」の割合が 54.7%で最も高く、続いて「あまり参加したくない」(17.7%)、「わからない」(14.4%)となっている。「積極的に参加したい」(5.3%)、「参加したくない」(5.1%)となっている。「積極的に参加したい」と「時間があれば参加したい」を合わせた“参加したい”割合が6割となっている。



<経年比較>

全体的に大きな変化は見られない。

<年代別>

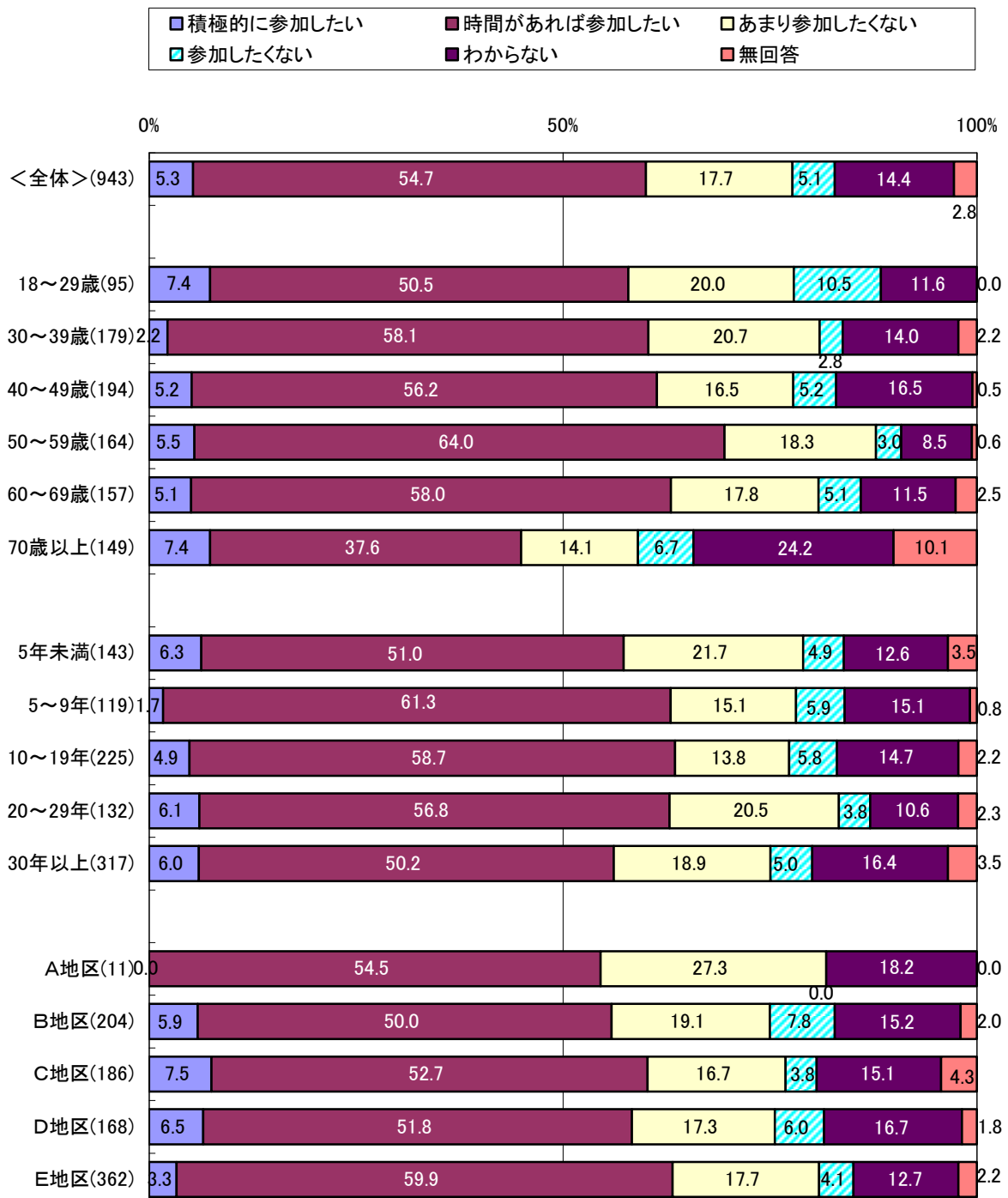
“70歳以上”では「時間があれば参加したい」の割合が比較的低い。一方、「わからない」の割合が比較的高い。

<居住年数別>

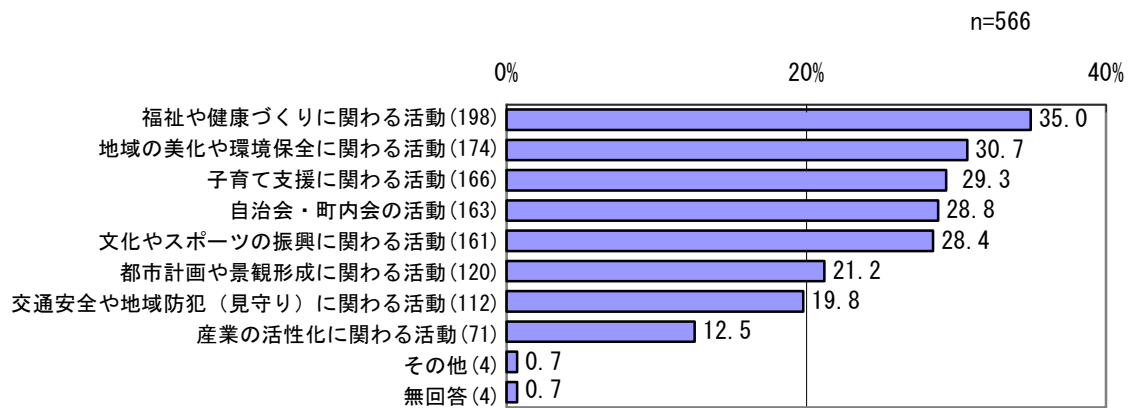
“5～9年”では「時間があれば参加したい」の割合が比較的高く6割を超えている。

<地区別>

地区別での特徴は見られない。



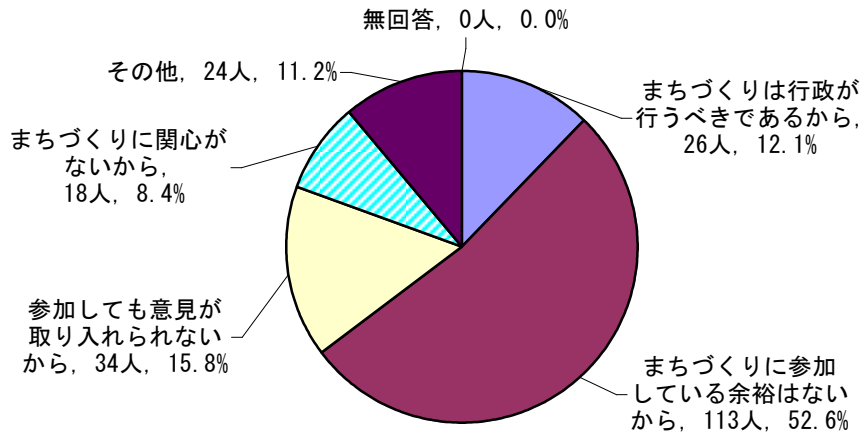
問 15-1 <問 15 で「1 積極的に参加したい」「2 時間があれば参加したい」を選んだ方にお聞きします。>  
 まちづくりに参加する場合、どのような分野（活動）に興味がありますか。次の中から  
 すべて選んでください。



まちづくりに参加する場合の興味のある分野は、「福祉や健康づくりに関わる活動」の割合が35.0%で最も高く、続いて「地域の美化や環境保全に関わる活動」（30.7%）、「子育て支援に関わる活動」（29.3%）、「自治会・町内会の活動」（28.8%）、「文化やスポーツの振興に関わる活動」（28.4%）となっている。

問 15-2 <問 15 で「3 あまり参加したくない」「4 参加したくない」を選んだ方にお聞きします。>  
まちづくりに参加したくないのはなぜですか。次の中から1つ選んでください。

n=215



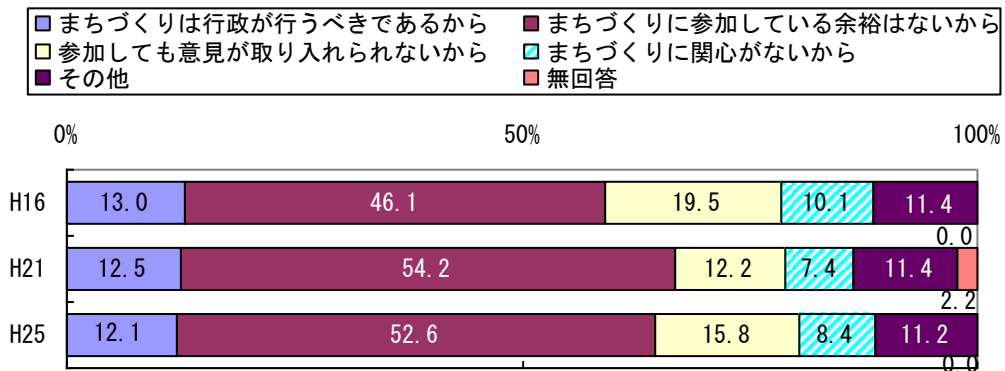
<全体>

まちづくりに参加したくない理由は、「まちづくりに参加している余裕はないから」の割合が52.6%で最も高く、続いて「参加しても意見が取り入れられないから」(15.8%)、「まちづくりは行政が行うべきであるから」(12.1%)、「まちづくりに関心がないから」(8.4%)となっている。

「その他」には、「年齢的に体力に自信がない」などの体力的な問題に関する記述が多くあった。また、「意見を述べても古くからの住人の固定観念が強固で無駄だから」、「若い人達が参加するのが良い」などの記述があった。

<経年比較>

全体的に大きな変化は見られない。

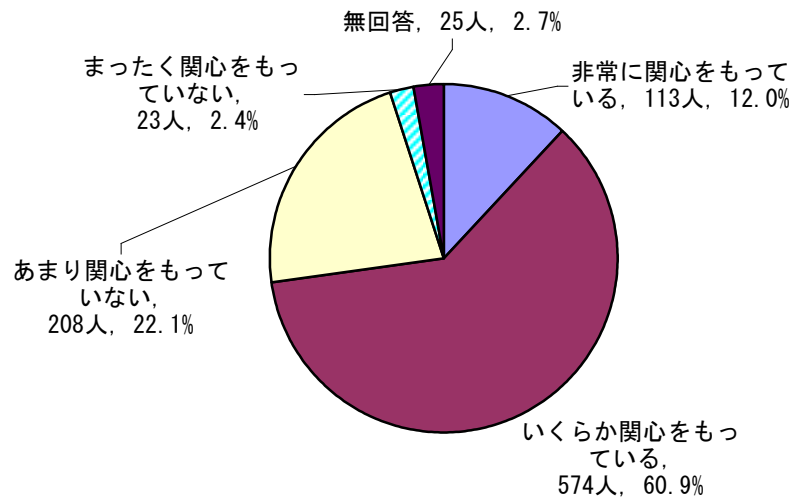




## 7. 市政について

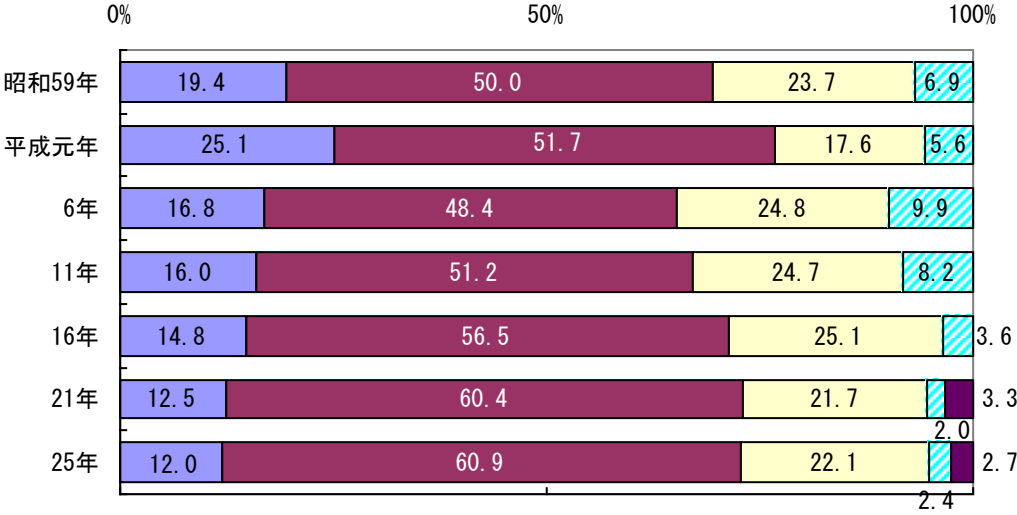
問 16 あなたの市政に対する関心の度合いを次の中から1つ選んでください。

n=943



### <全体>

市政に対する関心は、「いっしょに関心をもっている」の割合が 60.9%で最も高く、続いて「あまり関心をもっていない」(22.1%)、「非常に関心をもっている」(12.0%)、「まったく関心をもっていない」(2.4%)となっている。「非常に関心をもっている」と「いっしょに関心をもっている」を合わせた“関心をもっている”割合が7割を超えている。



#### <経年比較>

「非常に関心をもっている」割合は平成元年以降減少しているが、「非常に関心をもっている」、「いくらか関心をもっている」を合わせた“関心がある”の割合は横ばいになっている。一方、「あまり関心をもっていない」、「まったく関心をもっていない」を合わせた“関心をもっていない”の割合は平成6年以降、減少傾向にある。

#### <年代別>

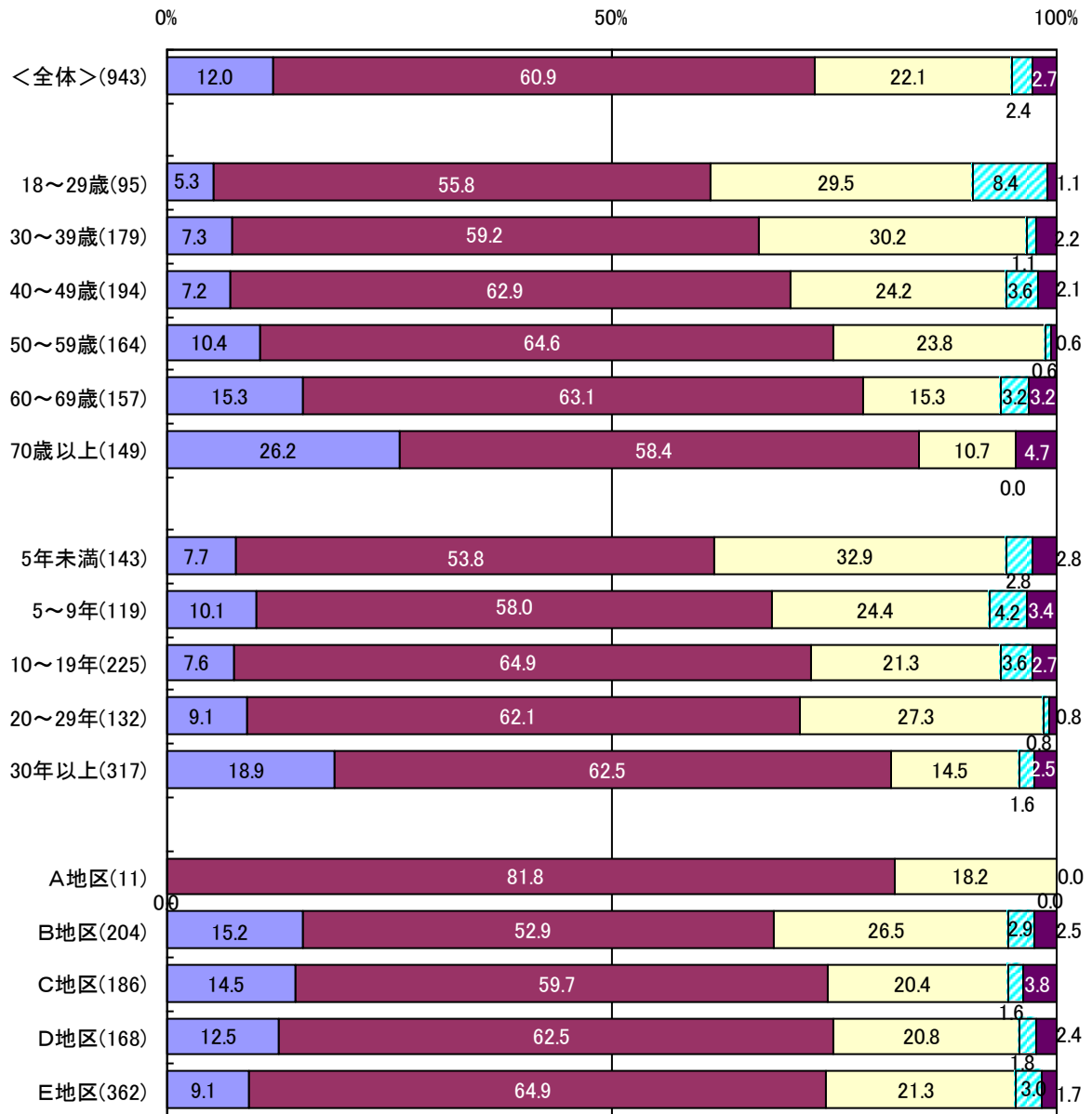
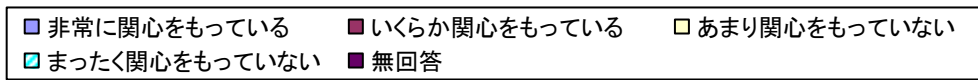
年代が高い方が、「非常に関心をもっている」割合が高くなる傾向にある。

#### <居住年数別>

“5年未満”では「非常に関心をもっている」、「いくらか関心をもっている」を合わせた“関心がある”の割合が比較的低い。“30年以上”では「非常に関心をもっている」割合が比較的高い。

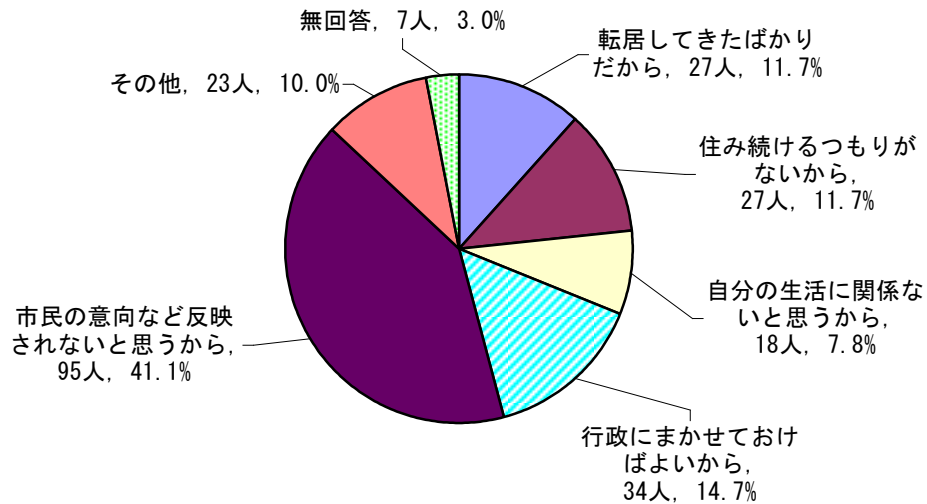
#### <地区別>

“A地区”では「非常に関心をもっている」割合が0%である一方、「いくらか関心をもっている」割合比較的高く8割を超えている。



問 16-1 <問16で「3 あまり関心をもっていない」「4 まったく関心をもっていない」を選んだ方にお聞きします。>  
 あなたが市政に関心がないのはなぜですか。次の中から1つ選んでください。

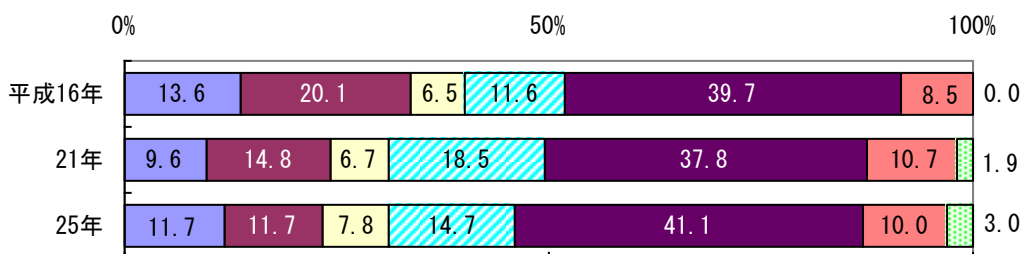
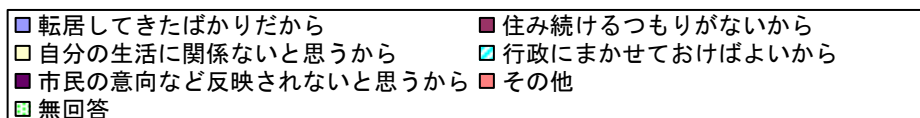
n=231



<全体>

市政に関心がない理由は、「市民の意向など反映されないと思うから」の割合が 41.1%で最も高く、続いて「行政にまかせておけばよいから」(14.7%)、「住み続けるつもりがないから」、「転居してきたばかりだから」(11.7%)、「自分の生活に関係ないと思うから」(7.8%) となっている。

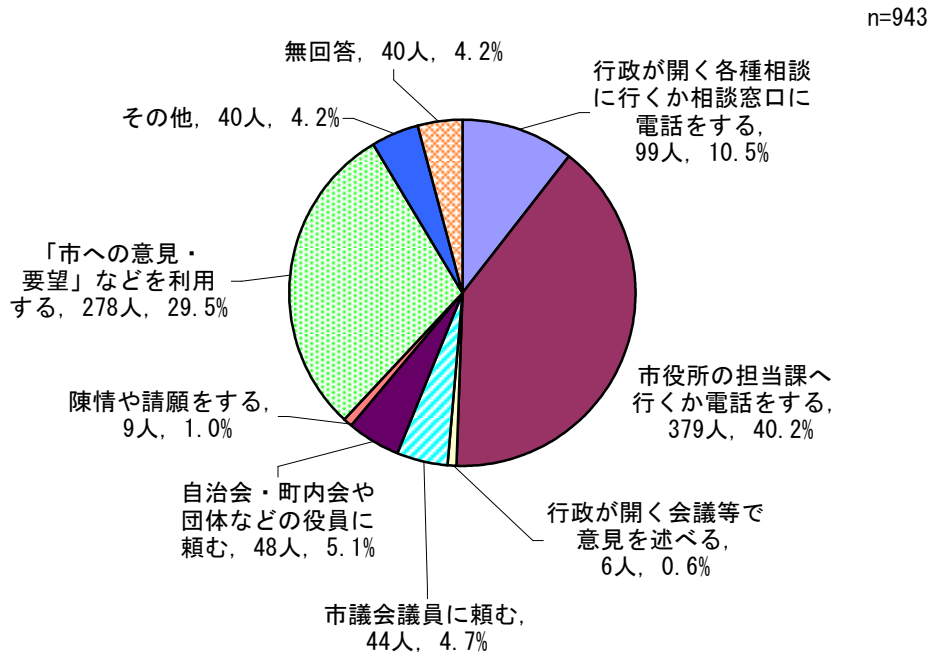
「その他」には、「どういう活動を行っているのか知る機会がないから」、「直接関わる事項が少ない」、「方策と結果が分かりにくい」などの記述があった。



<経年比較>

「市民の意向など反映されないと思うから」の割合は平成 16 年に減少したが、平成 25 年に再び増加している。「住み続けるつもりがないから」の割合は平成 16 年以降、減少している。

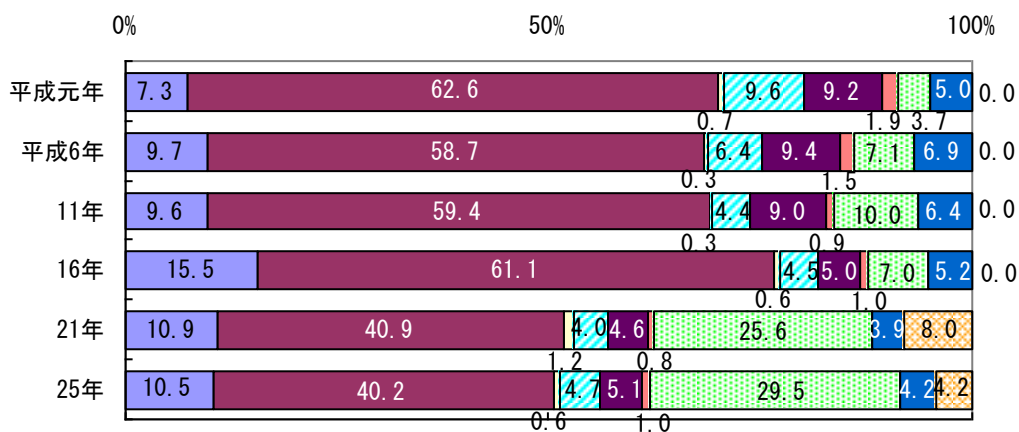
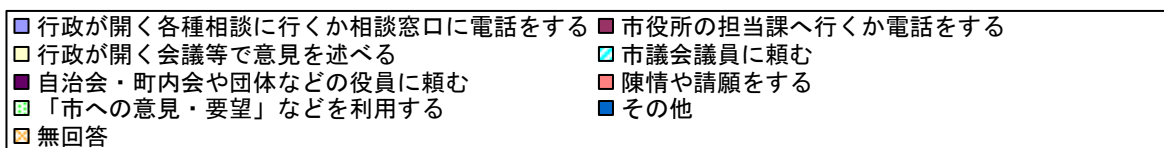
問 17 あなたは、意見や要望などを市に伝えたい場合はどのような手段を選びますか。次の中から1つ選んでください。



<全体>

市への意見や要望の伝達手段は、「市役所の担当課へ行くか電話をする」割合が 40.2%で最も高く、続いて「市への意見・要望」などを利用する（29.5%）、「行政が開く各種相談に行くか相談窓口で電話をする」（10.5%）となっている。

「その他」には、「どこに行けばいいかわからない」、「インターネットでの意見陳述」、「このようなアンケートがない限り自ら発信しづらい。発信しやすくしてほしい」などの記述があった。



#### <経年比較>

「市役所の担当課へ行くか電話をする」割合は平成 21 年に大きく減少している。一方、「市への意見・要望」などを利用する」割合は平成 21 年に大きく増加している。

#### <年代別>

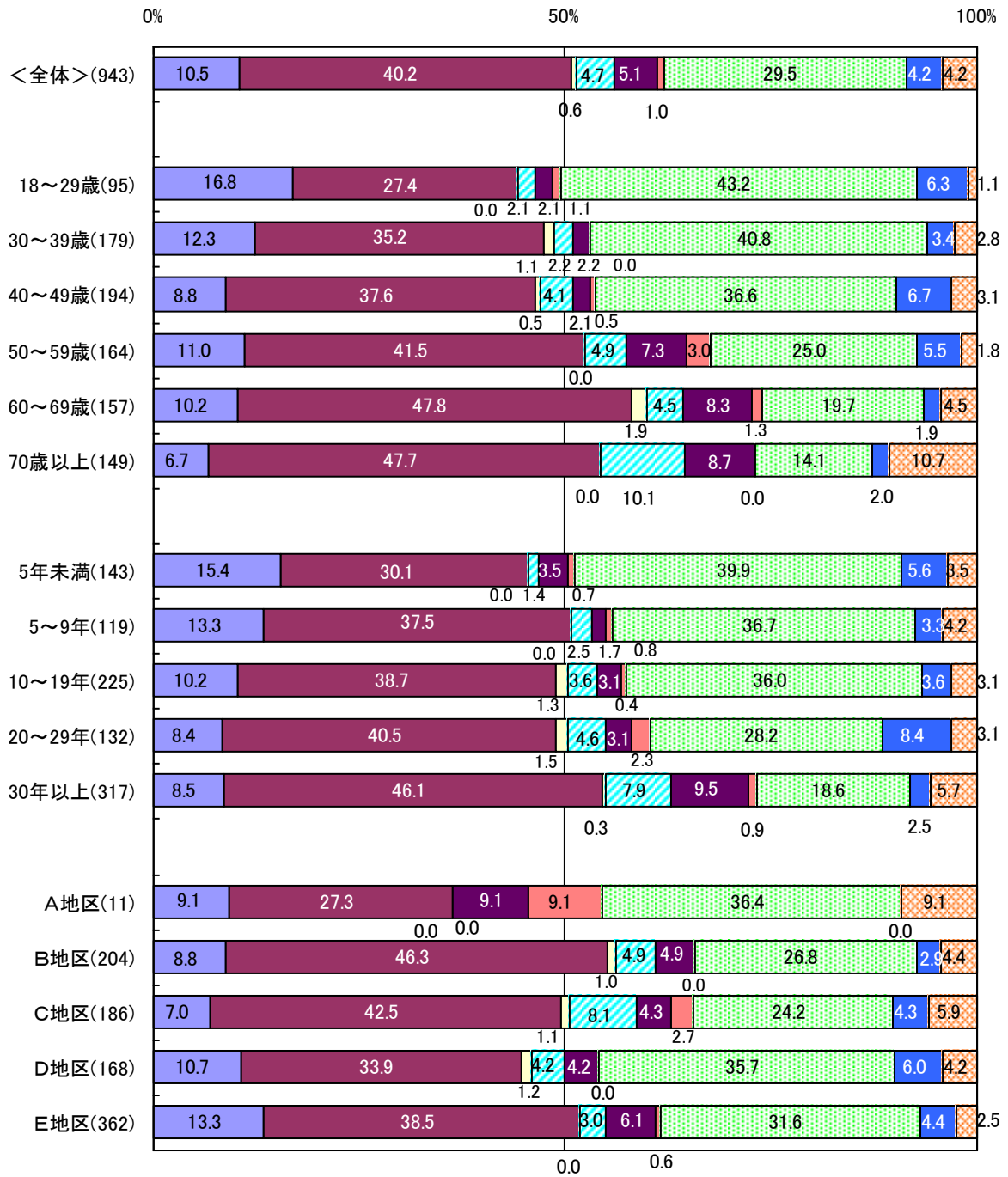
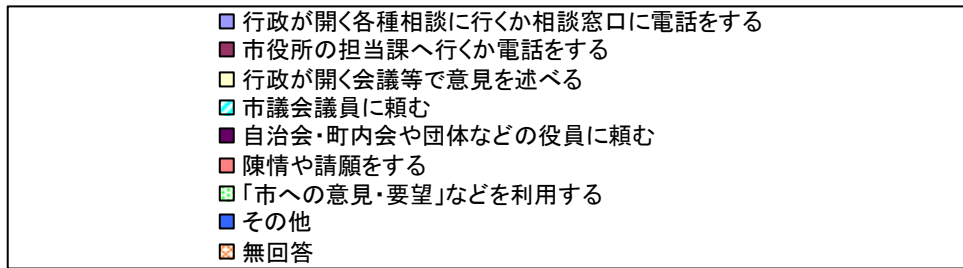
年代が低い方が、「市への意見・要望」などを利用する」割合が高くなる傾向にある。一方、年代が高い方が、「市役所の担当課へ行くか電話をする」割合が高くなる傾向にある。

#### <居住年数別>

年数が短い方が、「市への意見・要望」などを利用する」割合が高くなる傾向にある。一方、年数が長い方が、「市役所の担当課へ行くか電話をする」割合が高くなる傾向にある。

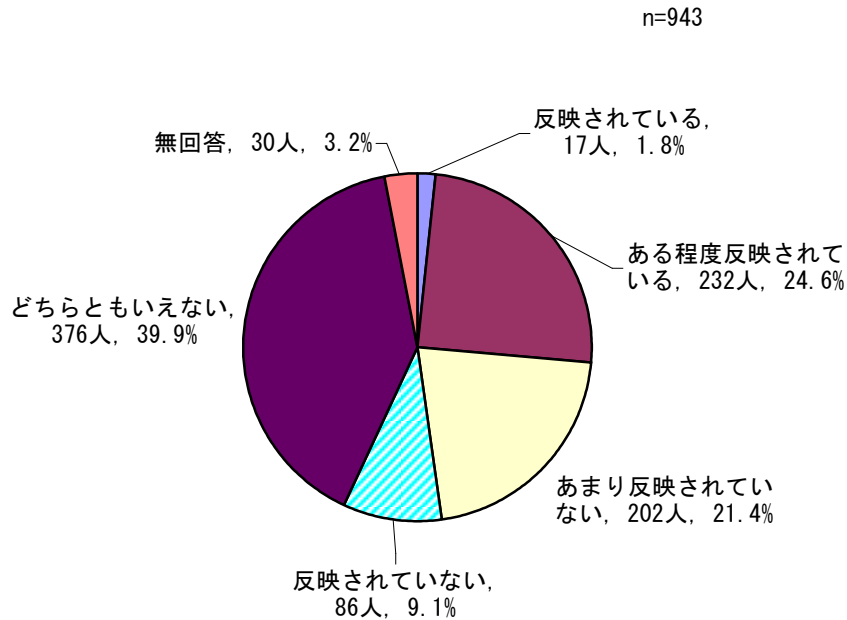
#### <地区別>

“A 地区”では「市役所の担当課へ行くか電話をする」割合が比較的低い。一方、「陳情や請願をする」、「市への意見・要望」などを利用する」割合が比較的高い。



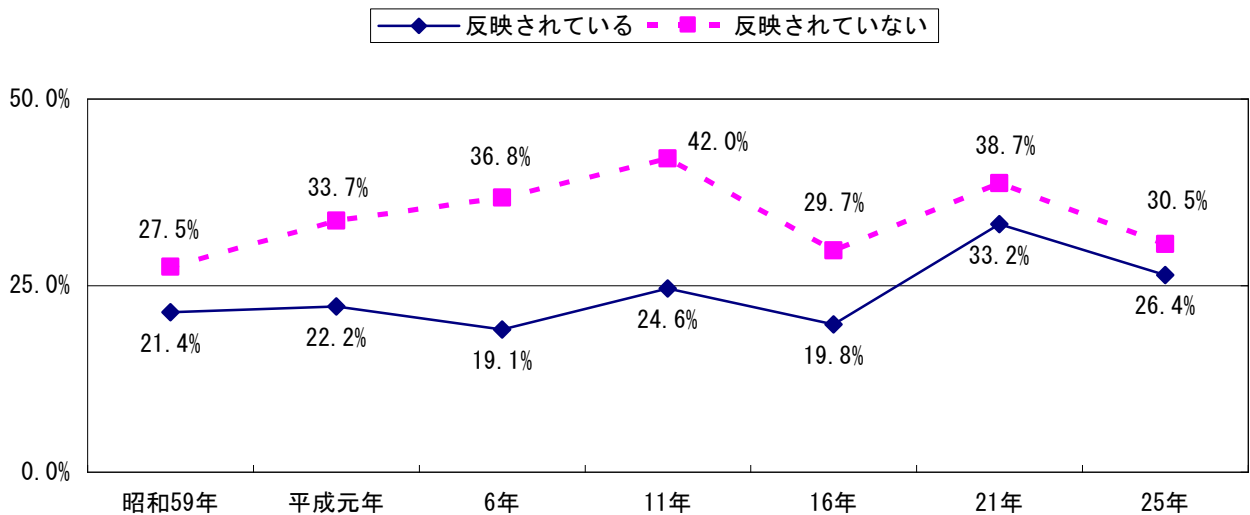


問 18 あなたは、ご自身の経験からみて、市民の意見や要望が市政に反映されていると思いますか。  
次の中から1つ選んでください。



<全体>

「どちらともいえない」割合が39.9%で最も高く、続いて「ある程度反映されている」(24.6%)、「あまり反映されていない」(21.4%)、「反映されていない」(9.1%)、「反映されている」(1.8%)となっている。



<経年比較>

経年比較では、反映されているか否かの2つの軸で端的に状況を把握できるようにするとともに、それぞれの意見の差を比較できるよう、経年の横棒グラフで表現している。“反映されていない”が“反映されている”よりも高い水準で推移しているが、その差は縮まってきている。

#### <年代別>

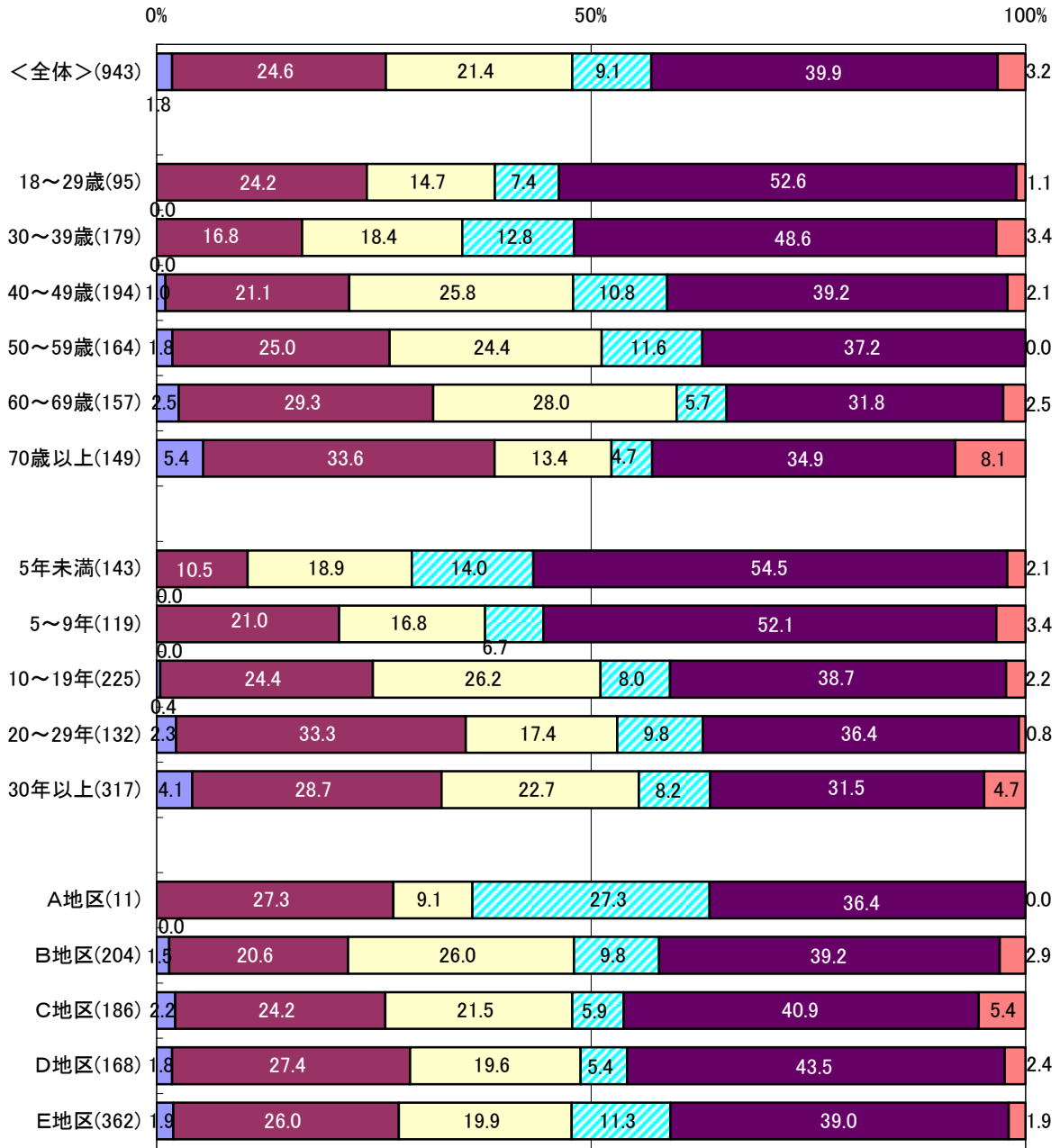
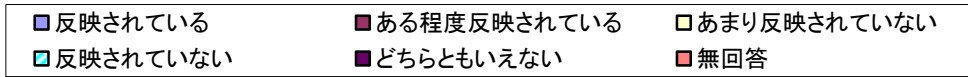
“18~29 歳”と“30~39 歳”では“反映されている”が“反映されていない”よりも高くなっているが、その他の年代では、“反映されていない”が“反映されている”よりも高くなっている。

#### <居住年数別>

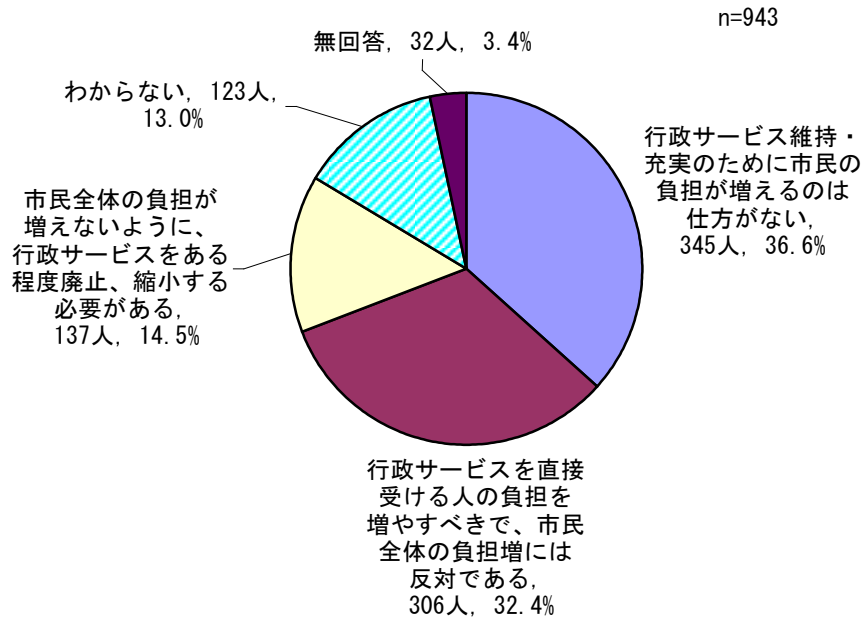
年数が長い方が、“反映されている”割合が高くなる傾向にある。

#### <地区別>

“D 地区”を除くすべての地区で“反映されていない”が“反映されている”よりも高くなっている。



問 19 あなたは、ごみ処理、上・下水道、福祉施設など市民生活の向上を図るための行政サービスの充実に対し、市民の費用負担（税金や使用料等）についてどのように思いますか。次の中から1つ選んでください。



#### <全体>

行政サービスの充実のための市民の費用負担は、「行政サービス維持・充実のために市民の負担が増えるのは仕方がない」の割合が36.6%で最も高く、続いて「行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、市民全体の負担増には反対である」（32.4%）、「市民全体の負担が増えないように、行政サービスのある程度廃止、縮小する必要がある」（14.5%）、「わからない」（13.0%）となっている。

#### <年代別>

“40～49歳”と“70歳以上”では「行政サービス維持・充実のために市民の負担が増えるのは仕方がない」の割合が比較的高い。また、“70歳以上”では「行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、市民全体の負担増には反対である」の割合が比較的低い。

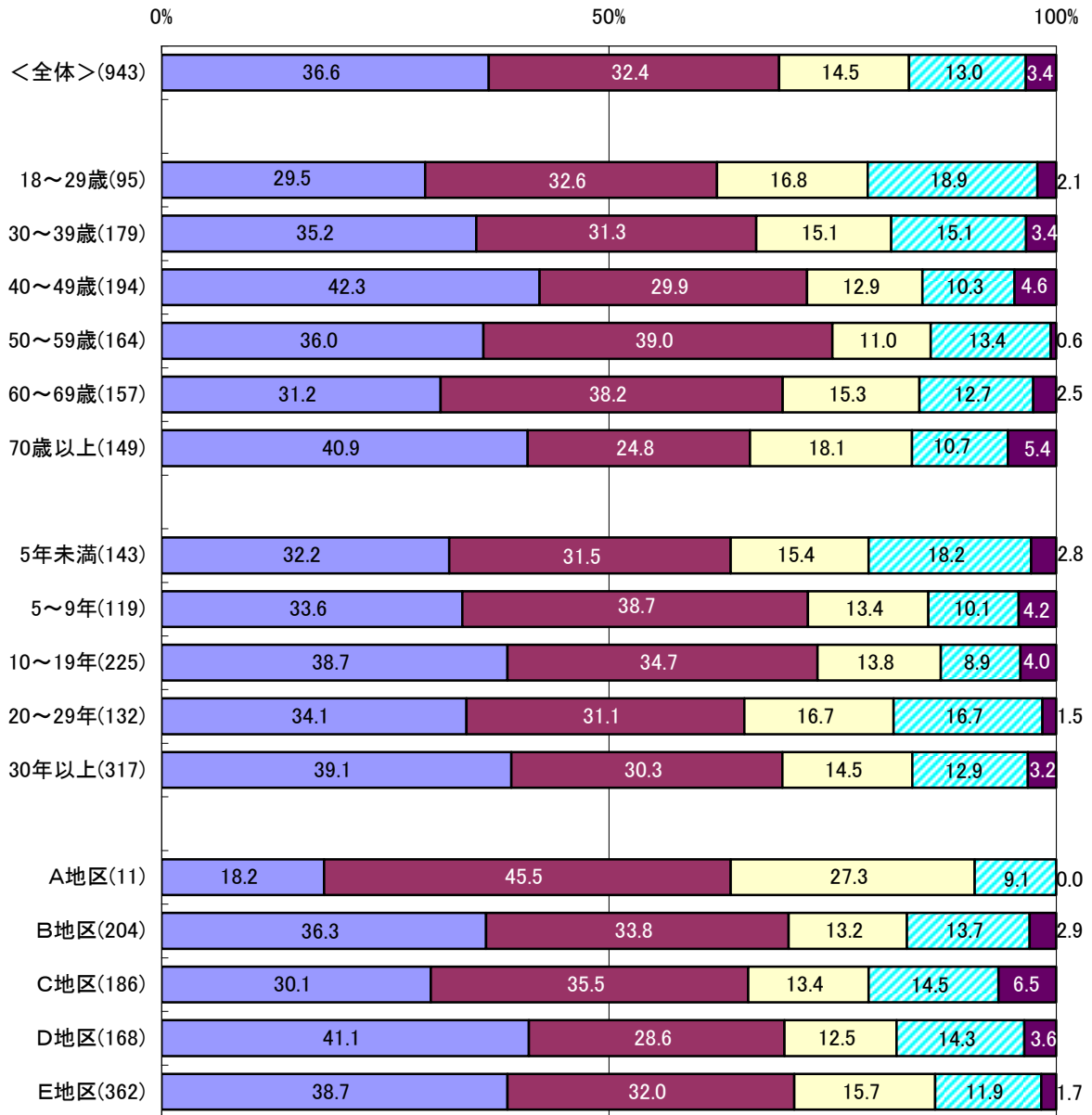
#### <居住年数別>

居住年数別での特徴は見られない。

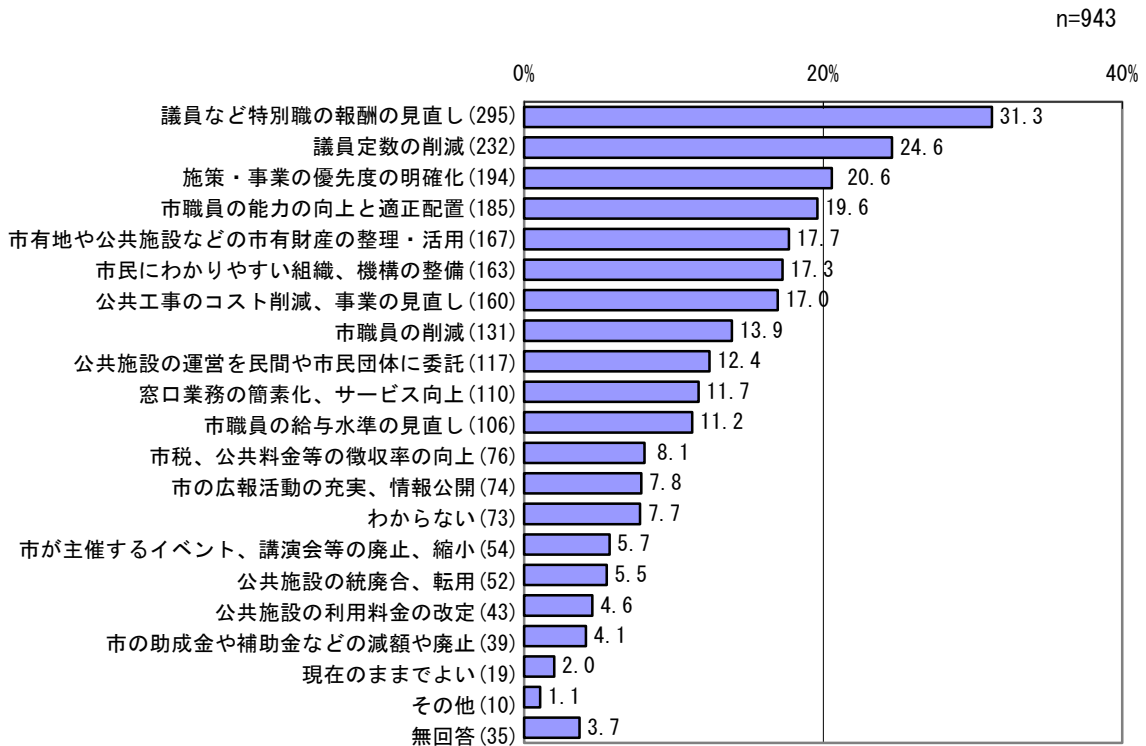
#### <地区別>

“A地区”では「行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、市民全体の負担増には反対である」、「市民全体の負担が増えないように、行政サービスのある程度廃止、縮小する必要がある」の割合が比較的高い。一方、「行政サービス維持・充実のために市民の負担が増えるのは仕方がない」の割合が比較的低い。“D地区”では「行政サービス維持・充実のために市民の負担が増えるのは仕方がない」の割合が比較的高い。一方、「行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、市民全体の負担増には反対である」の割合が比較的低い。

- 行政サービス維持・充実のために市民の負担が増えるのは仕方がない
- 行政サービスを直接受ける人の負担を増やすべきで、市民全体の負担増には反対である
- 市民全体の負担が増えないように、行政サービスをある程度廃止、縮小する必要がある
- わからない
- 無回答



問 20 今後、行政改革を進める中で優先的に取り組むべきだと思われるものは次のうち何ですか。  
次の中から3つまで選んでください。



### <全体>

行政改革で優先して取り組むべきことは、「議員など特別職の報酬の見直し」の割合が 31.3% で最も高く、続いて「議員定数の削減」(24.6%)、「施策・事業の優先度の明確化」(20.6%) となっている。

「その他」には、「役所の駐車場、土日祝の日の利用を有料にする」、「支出適正化の徹底 (オンブズマンの活用)」などの記述があった。

<年代別>

“18～29歳”と“50～59歳”では「公共工事のコスト削減、事業の見直し」、 “30～39歳”と“60～69歳”では「市民にわかりやすい組織、機構の整備」、 “60～69歳”と“70歳以上”では「市職員の削減」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“5年未満”、“5～9年”、“20～29年”では「公共工事のコスト削減、事業の見直し」、 “10～19年”と“20～29年”では「市民にわかりやすい組織、機構の整備」が上位5項目に入っている。また“5年未満”では「公共施設の運営を民間や市民団体に委託」、 “30年以上”では「市職員の削減」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“A地区”、“B地区”、“E地区”では「市民にわかりやすい組織、機構の整備」、 “B地区”、“C地区”、“D地区”では「公共工事のコスト削減、事業の見直し」が上位5項目に入っている。また、“A地区”では「窓口業務のサービス向上」、 「公共施設の統廃合、転用」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	議員など特別職の報酬の見直し □ 25.3	施策・事業の優先度の明確化 24.2	公共工事のコスト削減、事業の見直し/ 市職員の能力の向上と適正配置 22.1		議員定数の削減 18.9
30～39歳 (179)	議員など特別職の報酬の見直し 34.1	施策・事業の優先度の明確化 25.7	議員定数の削減 20.1	市民にわかりやすい組織、機構の整備/ 市職員の能力の向上と適正配置	17.3
40～49歳 (194)	議員など特別職の報酬の見直し 34.0	施策・事業の優先度の明確化/ 市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用 20.1		市職員の能力の向上と適正配置/ 議員定数の削減	18.0
50～59歳 (164)	議員など特別職の報酬の見直し 30.5	施策・事業の優先度の明確化/ 公共工事のコスト削減、事業の見直し 26.2		議員定数の削減 24.4	市職員の能力の向上と適正配置 21.3
60～69歳 (157)	議員定数の削減 37.6	議員など特別職の報酬の見直し 33.8	市職員の能力の向上と適正配置/ 市職員の削減 22.9		市民にわかりやすい組織、機構の整備 19.1
70歳以上 (149)	議員定数の削減 28.9	議員など特別職の報酬の見直し 27.5	市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用 25.5	市職員の削減 18.1	市職員の能力の向上と適正配置 16.8

<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	議員など特別職の報酬の見直し □ 30.8	施策・事業の優先度の明確化 23.1	議員定数の削減 18.2	市職員の能力の向上と適正配置 17.5	公共工事のコスト削減、事業の見直し/ 公共施設の運営を民間などに委託/ 市有財産の整理・活用 16.1
5～9年 (119)	議員など特別職の報酬の見直し 25.2	施策・事業の優先度の明確化 21.8	市職員の能力の向上と適正配置 20.2	公共工事のコスト削減、事業の見直し 19.3	市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用 18.5
10～19年 (225)	議員など特別職の報酬の見直し 32.0	施策・事業の優先度の明確化 25.8	議員定数の削減 21.8	市民にわかりやすい組織、機構の整備 20.4	市職員の能力の向上と適正配置 20.0
20～29年 (132)	議員など特別職の報酬の見直し 32.6	議員定数の削減 25.8	市民にわかりやすい組織、機構の整備/ 市職員の能力の向上と適正配置 23.5		公共工事のコスト削減、事業の見直し 19.7
30年以上 (317)	議員など特別職の報酬の見直し 33.1	議員定数の削減 32.8	市職員の削減 21.5	市有財産の整理・活用 18.9	市職員の能力の向上と適正配置 18.3

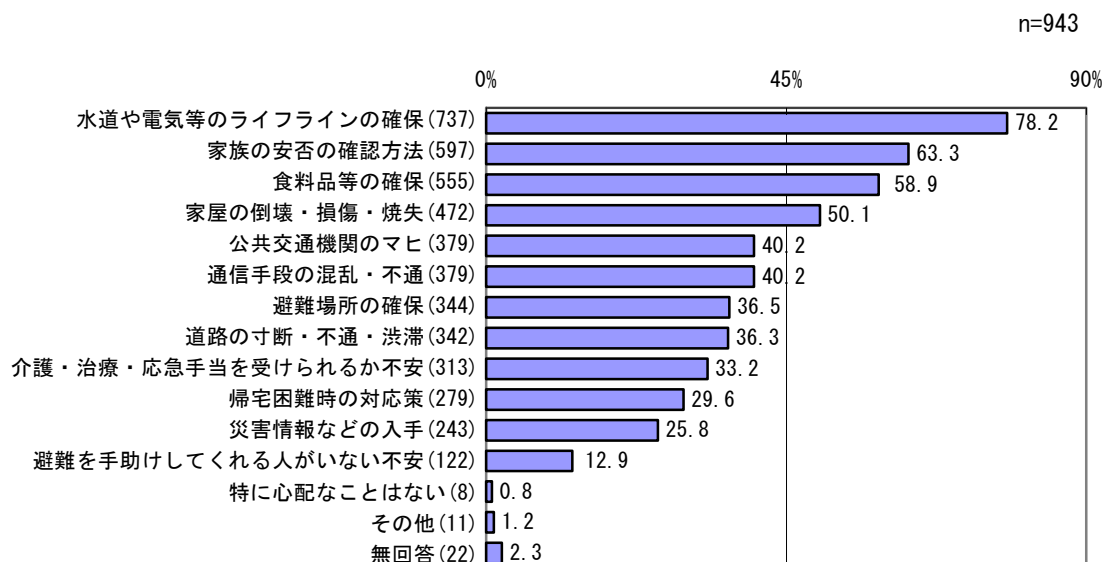
<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	議員など特別職の報酬の見直し □ 45.5	市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用/ 市職員の能力の向上と適正配置/ 議員定数の削減		27.3	窓口業務のサービス向上/ 施策等の優先度の明確化/ 市民にわかりやすい組織・機構の整備/ 公共施設の統廃合、転用 18.2
B地区 (204)	議員など特別職の報酬の見直し 33.8	公共施設の運営を民間や市民団体に委託/ 議員定数の削減 19.1		市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用/ 市民にわかりやすい組織、機構の整備	17.6
C地区 (186)	議員定数の削減/ 議員など特別職の報酬の見直し 25.8		市有地や公共施設などの市有財産の整理・活用 23.1	施策・事業の優先度の明確化 22.6	公共工事のコスト削減、事業の見直し 21.5
D地区 (168)	議員など特別職の報酬の見直し 31.0	施策・事業の優先度の明確化/ 市職員の能力の向上と適正配置 26.8		議員定数の削減 22.6	公共工事のコスト削減、事業の見直し 19.6
E地区 (362)	議員など特別職の報酬の見直し 32.9	議員定数の削減 28.5	施策・事業の優先度の明確化 19.1	市民にわかりやすい組織、機構の整備 18.8	市職員の能力の向上と適正配置 18.2



## 8. 自然災害（地震・風水害等）について

問 21 あなたは災害が発生したとき、どのようなことが心配ですか。次の中からすべて選んでください。



### <全体>

災害時に心配なことは、「水道や電気等のライフラインの確保」の割合が 78.2%で最も多く、続いて「家族の安否の確認方法」(63.3)、「食料品等の確保」(58.9%)、「家屋の倒壊・損傷・焼失」(50.1%)となっている。

「その他」には、「動物と一緒に避難できるか不安」、「治安・子供への対応」「予測できない状況への対応策」などの記述があった。

<年代別>

“18～29歳”と30～39歳”と“50～59歳”では「通信手段の混乱・不通」、「60～69歳」と“70歳以上”では「介護・治療・応急手当を受けられるか不安」が上位5項目に入っている。また、“60～69歳”では「道路の寸断・不通・渋滞」が上位5項目に入っている。

<居住年数別>

“5年未満”と“5～9年”では「通信手段の混乱・不通」、「20～29年”では「避難場所の確保」、「30年以上”では「介護・治療・応急手当を受けられるか不安」が上位5項目に入っている。

<地区別>

“A地区”と“C地区”と“D地区”と“E地区”では「通信手段の混乱・不通」、また、“A地区”では「道路の寸断・不通・渋滞」が上位5項目に入っている。

<年代別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18～29歳 (95)	水道や電気等のライフラインの確保 □ 72.6	家族の安否の確認方法 70.5	食料品等の確保 67.4	通信手段の混乱・不通 51.6	公共交通機関のマヒ 49.5
30～39歳 (179)	水道や電気等のライフラインの確保 80.4	家族の安否の確認方法 70.9	食料品等の確保 62.0	家屋の倒壊・損傷・焼失 54.7	通信手段の混乱・不通 40.8
40～49歳 (194)	水道や電気等のライフラインの確保 82.0	家族の安否の確認方法 71.6	食料品等の確保 65.5	家屋の倒壊・損傷・焼失 52.1	公共交通機関のマヒ 47.9
50～59歳 (164)	水道や電気等のライフラインの確保 69.6	家族の安否の確認方法 65.9	食料品等の確保 47.4	家屋の倒壊・損傷・焼失 41.8	通信手段の混乱・不通 38.7
60～69歳 (157)	水道や電気等のライフラインの確保 72.6	家族の安否の確認方法 51.6	食料品等の確保 49.0	家屋の倒壊・損傷・焼失 48.4	道路の寸断・不通・渋滞 介護・治療・応急 手当を受けられる か不安 36.3
70歳以上 (149)	水道や電気等のライフラインの確保 77.2	食料品等の確保 55.7	家屋の倒壊・損傷・焼失 50.3	家族の安否の確認方法 49.7	介護・治療・応急 手当を受けられる か不安 42.3

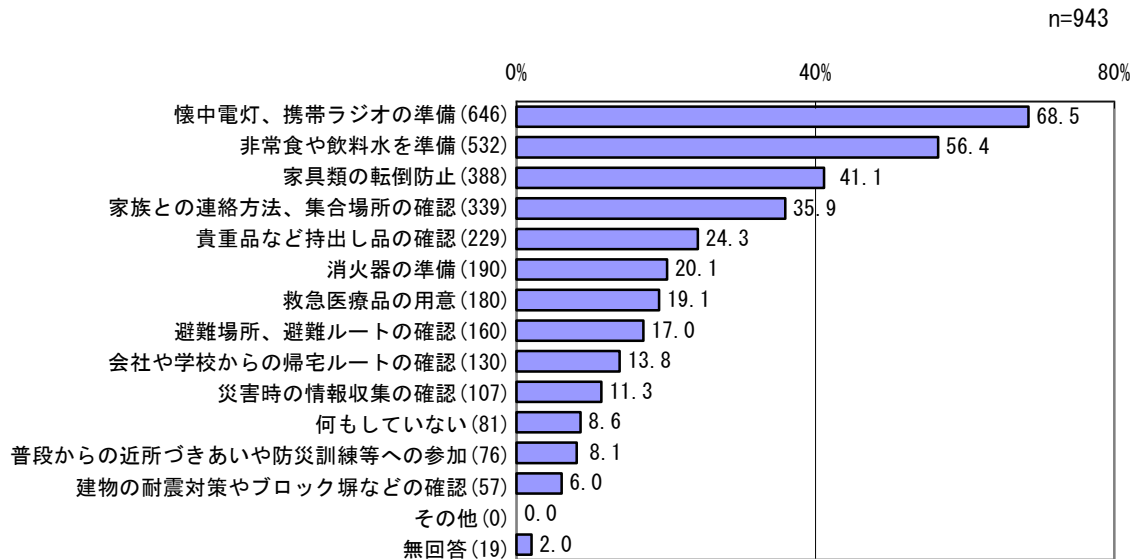
<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	水道や電気等のライフラインの確保 □ 80.4	家族の安否の確認方法 69.2	食料品等の確保 62.2	公共交通機関のマヒ 51.7	通信手段の混乱・不通 51.0
5～9年 (119)	水道や電気等のライフラインの確保 84.0	家族の安否の確認方法 65.5	食料品等の確保 63.0	家屋の倒壊・損傷・焼失 47.1	公共交通機関のマヒ 通信手段の混乱・不通 41.2
10～19年 (225)	水道や電気等のライフラインの確保 80.9	家族の安否の確認方法 68.4	食料品等の確保 62.7	家屋の倒壊・損傷・焼失 48.0	公共交通機関のマヒ 46.7
20～29年 (132)	水道や電気等のライフラインの確保 76.5	家族の安否の確認方法 68.9	食料品等の確保 52.3	家屋の倒壊・損傷・焼失 48.5	避難場所の確保 40.9
30年以上 (317)	水道や電気等のライフラインの確保 74.4	家屋の倒壊・損傷・焼失 56.5	食料品等の確保 56.2	家族の安否の確認方法 54.6	介護・治療・応急手当を受けられるか不安 39.1

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	水道や電気等のライフラインの確保 □ 81.8	家族の安否の確認方法/ 食料品等の確保 63.6		家屋の倒壊・損傷・焼失 54.5	道路の寸断・不通・渋滞 通信手段の混乱・不通 36.4
B地区 (204)	水道や電気等のライフラインの確保 75.5	家族の安否の確認方法 64.2	食料品等の確保 56.9	家屋の倒壊・損傷・焼失 49.0	公共交通機関のマヒ 42.6
C地区 (186)	水道や電気等のライフラインの確保 80.1	家族の安否の確認方法 61.3	食料品等の確保 57.0	家屋の倒壊・損傷・焼失 54.8	通信手段の混乱・不通 38.7
D地区 (168)	水道や電気等のライフラインの確保 83.3	家族の安否の確認方法 66.1	食料品等の確保 60.7	家屋の倒壊・損傷・焼失 47.6	通信手段の混乱・不通 43.5
E地区 (362)	水道や電気等のライフラインの確保 77.6	家族の安否の確認方法 63.5	食料品等の確保 60.5	家屋の倒壊・損傷・焼失 49.4	通信手段の混乱・不通 42.8

問 22 あなたのご家庭では、日ごろ災害に備えてどのような対策をしていますか。次の中からすべて選んでください。



<全体>

災害に備えて日頃行っている対策は、「懐中電灯、携帯ラジオの準備」の割合が 68.5%で最も高く、続いて「非常食や飲料水を準備」(56.4%)、「家具類の転倒防止」(41.1%)となっている。

<年代別>

“18～29 歳”では「何もしていない」、「30～39 歳」と“40～49 歳”では「会社や学校からの帰宅ルートの確認」が上位 5 項目に入っている。

<居住年数別>

“5～9 年”では「会社や学校からの帰宅ルートの確認」、「10～19 年”では「消火器の準備」が上位 5 項目に入っている。

<地区別>

“A 地区”では「救急医療品の用意」、「避難場所、避難ルートの確認」、「消火器の準備」が上位 5 項目に入っている。

<年代別>

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
18～29 歳 (95)	非常食や飲料水を準備 □ 49.5	懐中電灯、携帯ラジオの準備 43.2	家具類の転倒防止 29.5	家族との連絡方法、集合場所の確認 27.4	何もしていない 20.0
30～39 歳 (179)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 55.3	非常食や飲料水を準備 53.1	家具類の転倒防止 37.4	家族との連絡方法、集合場所の確認 33.0	会社や学校からの帰宅ルートの確認 22.9
40～49 歳 (194)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 66.0	非常食や飲料水を準備 54.1	家具類の転倒防止 39.7	家族との連絡方法、集合場所の確認 37.6	貴重品など持出し品の確認 会社や学校からの帰宅ルートの確認 19.1
50～59 歳 (164)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 79.3	非常食や飲料水を準備 63.4	家具類の転倒防止 50.0	家族との連絡方法、集合場所の確認 40.9	貴重品など持出し品の確認 26.2
60～69 歳 (157)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 78.3	非常食や飲料水を準備 58.0	家具類の転倒防止 43.9	家族との連絡方法、集合場所の確認 35.0	貴重品など持出し品の確認 29.3
70 歳以上 (149)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 82.6	非常食や飲料水を準備 59.7	家具類の転倒防止 43.6	貴重品など持出し品の確認 40.9	家族との連絡方法、集合場所の確認 39.6

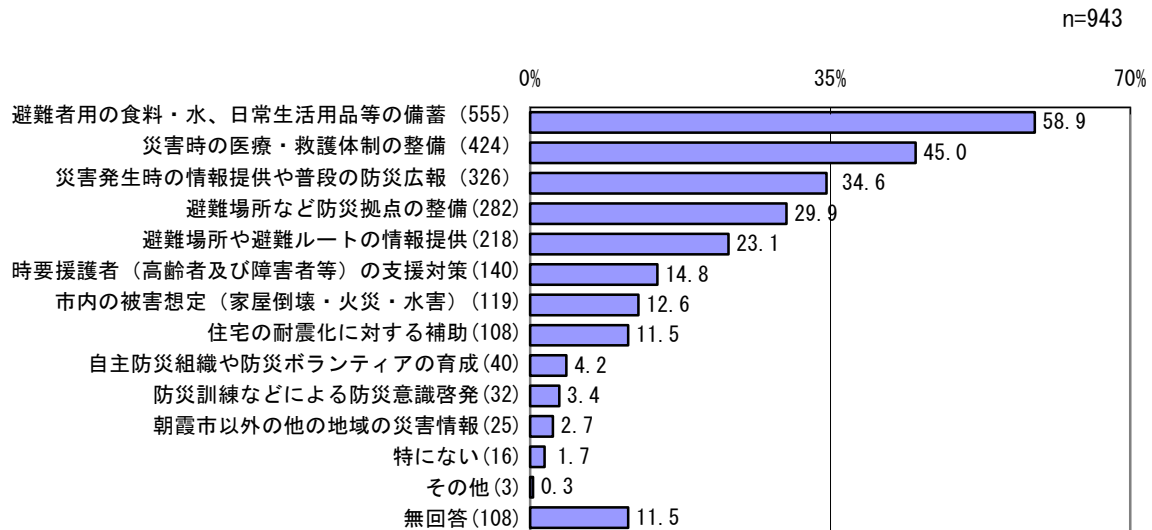
<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	非常食や飲料水を準備 □ 59.4	懐中電灯、携帯ラジオの準備 54.5	家具類の転倒防止 41.3	家族との連絡方法、集合場所の確認 28.7	貴重品など持出し品の確認 20.3
5～9年 (119)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 61.3	非常食や飲料水を準備 53.8	家具類の転倒防止 31.9	家族との連絡方法、集合場所の確認 29.4	貴重品など持出し品の確認/ 会社や学校からの帰宅ルートの確認 19.3
10～19年 (225)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 70.7	非常食や飲料水を準備 59.1	家具類の転倒防止 46.2	家族との連絡方法、集合場所の確認 35.1	消火器の準備 21.8
20～29年 (132)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 64.4	非常食や飲料水を準備 56.1	家具類の転倒防止 45.5	家族との連絡方法、集合場所の確認 43.2	貴重品など持出し品の確認 25.8
30年以上 (317)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 77.9	非常食や飲料水を準備 54.6	家具類の転倒防止 40.4	家族との連絡方法、集合場所の確認 39.1	貴重品など持出し品の確認 29.7

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 □ 72.7	家具類の転倒防止/ 家族との連絡方法、集合場所の確認 45.5		救急医療品の用意 27.3	非常食や飲料水を準備/ 避難場所、避難ルートの確認/ 消火器の準備 18.2
B地区 (204)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 68.1	非常食や飲料水を準備 56.9	家具類の転倒防止 43.6	家族との連絡方法、集合場所の確認 39.2	貴重品など持出し品の確認 24.5
C地区 (186)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 67.2	非常食や飲料水を準備 60.2	家具類の転倒防止 44.1	家族との連絡方法、集合場所の確認 35.5	貴重品など持出し品の確認 25.8
D地区 (168)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 73.8	非常食や飲料水を準備 63.1	家具類の転倒防止 41.7	家族との連絡方法、集合場所の確認 35.7	貴重品など持出し品の確認 26.8
E地区 (362)	懐中電灯、携帯ラジオの準備 67.4	非常食や飲料水を準備 53.0	家具類の転倒防止 38.1	家族との連絡方法、集合場所の確認 34.5	貴重品など持出し品の確認 22.9

問 23 あなたは、災害対策として、行政にどのようなことを期待していますか。次の中から3つまで選んでください。



#### <全体>

災害対策として行政に期待することは、「避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄」の割合が 58.9%で最も高く、続いて「災害時の医療・救護体制の整備」(45.0%)、「災害発生時の情報提供や普段の防災広報」(34.6%)となっている。

<年代別>

“70 歳以上”では「災害時要援護者（高齢者及び障害者等）の支援対策」が上位 5 項目に入っている。

<居住年数別>

居住年数別での特徴は見られない。

<地区別>

“A 地区”では「住宅の耐震化に対する補助」、「災害時要援護者（高齢者及び障害者等）の支援対策」が上位 5 項目に入っている。

<年代別>

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
18～29歳 (95)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 □ 68.4	災害時の医療・救護体制の整備 41.1	避難場所など防災拠点の整備 30.5	避難場所や避難ルートの情報提供 26.3	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 23.2
30～39歳 (179)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 63.7	災害時の医療・救護体制の整備 45.3	避難場所など防災拠点の整備 36.9	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 29.6	避難場所や避難ルートの情報提供 21.8
40～49歳 (194)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 61.9	災害時の医療・救護体制の整備 43.8	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 39.7	避難場所など防災拠点の整備 32.5	避難場所や避難ルートの情報提供 20.1
50～59歳 (164)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 54.3	災害時の医療・救護体制の整備 51.8	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 40.9	避難場所など防災拠点の整備 31.1	避難場所や避難ルートの情報提供 19.5
60～69歳 (157)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 56.7	災害時の医療・救護体制の整備 46.5	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 33.1	避難場所や避難ルートの情報提供 27.4	避難場所など防災拠点の整備 26.1
70歳以上 (149)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 51.7	災害時の医療・救護体制の整備 40.3	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 36.9	避難場所や避難ルートの情報提供 26.2	災害時要援護者（高齢者及び障害者等）の支援対策 21.5



<居住年数別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 (143)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 □ 59.4	避難場所など防災拠点の整備 36.4	災害時の医療・救護体制の整備 32.2	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 31.5	避難場所や避難ルートの情報提供 25.9
5～9年 (119)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 67.2	災害時の医療・救護体制の整備 49.6	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 35.3	避難場所など防災拠点の整備 32.8	避難場所や避難ルートの情報提供 28.6
10～19年 (225)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 58.2	災害時の医療・救護体制の整備 49.8	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 35.1	避難場所など防災拠点の整備 31.6	避難場所や避難ルートの情報提供 20.9
20～29年 (132)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 53.8	災害時の医療・救護体制の整備 50.0	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 37.9	避難場所など防災拠点の整備 33.3	避難場所や避難ルートの情報提供 20.5
30年以上 (317)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 58.4	災害時の医療・救護体制の整備 43.5	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 34.4	避難場所など防災拠点の整備 23.3	避難場所や避難ルートの情報提供 22.4

<地区別>

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
A地区 (11)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 □ 90.9	住宅の耐震化に対する補助 45.5	災害時の医療・救護体制の整備 36.4	避難場所や避難ルートの情報提供 27.3	災害発生時の情報提供や普段の防災広報/ 防災拠点の整備/ 災害時要援護者の支援対策 18.2
B地区 (204)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 59.3	災害時の医療・救護体制の整備 43.6	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 33.8	防災拠点の整備 31.4	避難場所や避難ルートの情報提供 24.5
C地区 (186)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 54.8	災害時の医療・救護体制の整備 38.2	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 36.6	防災拠点の整備 28.5	避難場所や避難ルートの情報提供 20.4
D地区 (168)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 60.7	災害時の医療・救護体制の整備 50.0	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 37.5	防災拠点の整備 34.5	避難場所や避難ルートの情報提供 23.2
E地区 (362)	避難者用の食料・水、日常生活用品等の備蓄 59.7	災害時の医療・救護体制の整備 48.1	災害発生時の情報提供や普段の防災広報 33.7	防災拠点の整備 28.2	避難場所や避難ルートの情報提供 23.2

## 9. 自由記述

最後に、今後のまちづくりや市政について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

自由記入意見欄に記入があったのは回答者 943 人のうち 291 人 (30.9%) である。一人が複数の意見を記入している場合は分割した。このため、意見数は 459 件となった。

なお、「朝霞市市民意識調査」において、皆様からいただいた「自由記入意見」は、個人情報等を除き、ほぼ全ての意見を掲載している。また、皆様からいただいた「自由記入意見」の内容を、より分かりやすくするため、内容に変更が生じない程度に、一部字句等を修正・加筆している。

### 1. 全般的な事項 (22 件)

- ・いつも市民の為にありがとうございます。以前に比べ一段と住み良い町になっている気がします。
- ・朝霞市の発展を願っています。
- ・お祭りや駅前が立派になるのも良いですが、普通の市民がもう少し暮らしやすくなったら良いと思います。よろしくお願い致します。
- ・根岸台地域の活性化を強く希望します。
- ・朝霞市役所政策企画室御中 25.10.18、朝霞市民としても、日頃いろいろお世話になりました。厚く御礼申し上げます。今回の意識調査ですが、アンケートのお答えとしてはあまり参考になるとは思えません。その根底にありますのは、私宅は朝霞市の外れにあり、コンビニもなく朝霞市の「へき地」という事で、スーパーも遠く車もなく、自転車にも乗れず、徒歩オンリーの身にとっては健康第一で自分の足で何でもする事です。選挙もバスと東上線を使い、不在者投票には必ず行っております。そのため「IV市の全般的な取組について」はすべてロケーションの点で満足度がなく、何に参加したくても交通手段が大変で参加できません。その為満足度で「わからない」に殆ど〇をしてしまいましたが、全ては「外れに居住する」利便性を感じられない者の意見としてお察し下さい。これからも居住し続けますが、健康第一にご迷惑を掛けないよう頑張ります。宮戸市民センターでの投票も不便で、郵送による選挙を熱望致します。いろいろと苦情を書いて失礼致しました。宜しく貧者をお願い致します。これからも市民の声を聞いて欲しいと熱望致します。
- ・緑も多い割に都心に近く暮らしやすい。でもファミリーが多すぎてスーパーも小学校も子供で溢れていますね。もっと静かな方が子育てには良いと思う。
- ・キレイで住みよいまち朝霞。安心・安全・みんなに優しいまち朝霞。未来に期待しています。
- ・うぬぼれ・安心・満足感。心の中におきた時、市政の危機である。
- ・町作りは大切です。でも、その町が日本に健全で未長く存在するとすれば、やはり町づくりも未長く又は永遠に考える事と思います。ここ 10~20 年で決まることではないと思います。あまり町づくり町づくりと急ぐと息が詰まる感じがします。頭もハゲてしまいます。お茶でも飲んで下さい。今の朝霞市けっこう住みやすいです。皆さんも元気で笑って下さい。

私はパソコンも携帯電話も使わない生活ですのでよろしくお願ひ申し上げます候。

- ・私は坂戸市、和光市と引っ越し、今朝霞市に順でいます。その中で朝霞市が一番良い住みやすい環境であればと思っています。今のところ、大きな不満はありませんが、その状態が今後とも続けばと思います。
- ・まちづくりや市政については関心はありますが、今まで朝霞に住んでいて何も不満はありません。市議会の方々が市内各地域の事を良く見て、市民の意見を議会に取り上げ、より良い朝霞の発展に努力をされていると思っています。今後はより一層の努力を期待しております。
- ・和光市に長く住んでいたのも市税や保育・市バス・公園（大・中規模）で差を考えてしまう
- ・以前住んでいた場所よりも静かな環境で満足しております。
- ・市ではあらゆる分野に対し向上の努力をされていることがアンケートの項目の多さからうかがえますが、現実、独身の仕事重視の世代にとっては自分から進んで学ぶ余裕がない事や理解できていないことから、間違った考えで判断してしまっている点があるのではないかと思います。あくまでもこれからもっと良くなってほしいとの思いで〇印を付けさせていただきました。高齢化が益々すすむなか市政の収入源を考えれば、企業の発展や若者の税収入など水準の高い人々がたくさん集まる街にするのは大変困難な状態に思われます。しかしこの30年間を振り返ると駅や駅前が整備され、急行が止まらない朝霞駅に不便を感じるよりずい分と良くなったと思うし、買い物も都会のおしゃれな店が並ぶような場所はないにしても、かなり住みやすくなっていることは実感しています。これからもバランスの良い市政づくりを希望いたします。
- ・朝霞は東京に近いわりに、昔からあまり変わってない気がします。（駅周辺は良くなりました）特に、田島・内間木地区は議員さんがいないせいか、病院もないし、駅もないし、あるのはゴミ焼きのみ。田んぼはまたお墓が出る様です。だんだんと各世帯高齢化も進んでおり、子供達は仕事の関係で便利な所に移りすんでる家庭が多いです。個人的には総合病院、スーパー等々又駅などが出来たらうれしいです。（通学路の歩道の整備が遅れていると思う。交通の便利な町にしてほしいです。）
- ・住み良いまちであると感じています。これから子育てが始まるので市に対する期待は非常に大きいです。市民の声を少しでも市政に反映させて頂きたいです。よろしくお願ひ致します。
- ・朝霞はいい町だと思います。住みやすいです！
- ・小さい頃から住んでいる朝霞が大好きです。子供達がこれから成長する中で、安心できる安全な町、自然豊かで笑顔あふれる町であって欲しいと思います。
- ・朝霞市の活性化。
- ・もっと住みやすい街になるのではないのでしょうか？商業地ではなく住宅地としての発展をのぞみます。
- ・どんな人間でも、笑顔で暮らせる朝霞市に成ってほしいです。
- ・店より良い町、朝霞市に期待致します。

## 2. 施策の大綱別

### (1) 都市整備 (136 件)

- ・道路の段差をなくしてほしい。
- ・歩いて感じるのですが黒目川はきれいにされ癒されますが、新河岸川は志木の方は土手を整備されアスファルトの道で公園を造りきれいです、歩いている途中から一辺、がっかりします。
- ・市は朝霞市役所が有るので朝霞駅の方は整備され、はずれた志木よりは疎かになっている様に感じられます。
- ・駅乗車人数も多いのに最近やっとベンチ（北朝霞）が出来ましたが、朝霞台・北朝霞は狭いので朝霞駅の様には無理でしょうが汚すぎです。もう少し朝霞市全体を見てほしいと思います。
- ・小規模開発等における市道に面している処は市道から下がって家を建築する様指導する。一部に歩道が出来ているのに開発した部分で歩道が中断している例が多い。
- ・駅前はきれいに整備されていますが、ちょっと離れた雑木林や農地などは無理に急がず手をつけなくてもいいと思います。少しでも自然環境を残し、緑の多い街を残すべき。住宅地や商業施設を増やさなくても、お年寄りや子供に優しい街を目指すべき。
- ・大きな区画整理事業を行う時は、近隣住民にも意見を聞き計画して行くべき。（既に実施していたらスイマセン）そうすれば市民も納得する街が出来ると思う。
- ・VII問 19 は、1 に○をつけたい所ですが、まずムダをなくす事が先です。印刷物のムダなどをなくせば、費用負担を増やさなくても充分やっつけていけるのだと思います。
- ・近々結婚の為引っ越しますが、交通の便が良くかつゆったりと過不足ない生活で住良いと感じます。川のそばで散歩したり、図書館も充実した公共施設だと思います。市職員の方の対応も良かったです。もし朝霞で住む事を検討する人がいたらおすすめしたいです。お世話になりました。黒目川のそばで星空観察会やスポーツなど賑やかになり過ぎない程度にもっと便利に活用しやすくなったらなーと少し思います。
- ・市政とはあまり関係の無い事で申し訳無いのですが、東武東上線の急行電車を朝霞駅に停車する様にして頂きたいです。朝霞（駅）もベットタウンとして乗り降りの多い駅なので、停まるようになれば非常に便利になると思います。よろしくお願い致します。
- ・根岸台 1 丁目（朝霞駅東口方面）の方角に公園（緑地）をぜひ作って頂きたいと思って居ります。中央公園までの遠さでは 80 才を過ぎますとちょっと考えてしまい、あんな公園がありましたら散歩にも行けるのにと思っています。車の多い道を歩く散歩はちょっと怖いので、どうぞ考えてみて下さい。よろしく申し上げます。緑の木の多い町をぜひ…。
- ・市役所周辺にある、健康保健センターの耐震性が低いと聞きました。早く建替えした方がいいのではと思っています。（昭和 40 年代?の建築）
- ・駅周辺だけでなく、市内の端の方の道路整備もお願いしたいです。
- ・南口の東武ストア、写真屋、住宅、駐車場の交差点で南口から東口方面へ抜ける道に歩行者が通れない様ガードレールが敷かれましたが、まだ歩行者が横切るので車の運転をする時、そこを通るのが心配です。

- ・内間木に住んでいるだけでバカにされる。交通網の整備の遅れ、公園設備が中途半端。
- ・とにかく和光富士見パイパスの開通により、家が揺れ、うるさい。対策もしくは補償を直ちにすべき。
- ・(朝霞駅南口から国道 254 線に向かう真っすぐの道) 本町一丁目交差点から国道 254 線の間
  - ①この道路の幅が狭く大型車輛が通るため、事故が起きる。小学生の通学路にもなっていて非常に危険。※早急に改善してほしい。
- ・キャンプ朝霞基地跡地を市民の立場に添った形で利用計画を進めて頂きたいです。
- ・13 年前に世田谷から転入しました。当初は朝霞はとても緑が多く静かな街だと思っていましたが、ここ数年はマンションが乱立し朝霞らしさ…がなくなっている気がします。駅前も整備されてキレイですが周辺の道路(車道はどこもアスファルトが毎年のようにキレイになりますが)特に歩道は通りづらい所が多く、小さな子供のいる家庭では不便なことも多いです。
- ・道が狭くて危険な場所が多いです。道路にゴミやタバコの吸い殻が捨てられていて汚い。自転車を利用している人のマナーが悪い。駐車場が少ない。道路に歩道が無く危ない。
- ・朝霞市は今現在、人口が増えていると聞いております(他県からの移住等)。理由としては都心へのアクセスのし易さ、住みよい環境が考えられると思います。自分としては急行が(東上線)朝霞駅に停まってくれれば、より有難いのですが…。
- ・ボール遊び可能な公園、緑地がもっとあると嬉しいです。
- ・ずっとこの先住み続けていく予定はありませんが、高齢化社会の中で高齢者目線での住みやすい快適な街づくりというのをやって頂ければと思います。改善して頂きたいのは前ページでも書きましたが、道路等インフラ?整備です。自転車に何度もひかれそうになっています。ぶつかられる事もあり大変危険です。歩道は歩行者が歩く道です!高齢者や幼児だったら死亡事故にもなってしまいかもしれません。降りなければならない場所では降りる、歩道を走らないというのを徹底して下さい!駅前等にはボランティア?の方がいらっしゃいますが危ないのはそれ以外の場所です。全体的に市民のマナーは悪いと思いますが、何とかしてマナーを守らせて下さい。歩きタバコも取り締まって下さい。市民一人一人の意識を向上させて下さい。とりあえず自転車だけはどうかして下さい。本当に危ないです。よろしくお願い致します。期待しています。
- ・旧キャンプドレイク跡地について、国の財政状況を鑑みて公園化等の要望は取り下げるべきと考えます。(公務員宿舎は論外ですが、民間へ売却し借金を減らすべきだと思います。)
- ・公園のトイレが新しくキレイなものになったらいいなと思います。(いつも清掃してくれてるのはみるのですが古いので、どうしてもキレイに見えない)
- ・基地跡地の有効活用には遅れがあると感じます。市民にとって納得感ある透明性が確保された検討をさらに押し進めるべきと感じます。
- ・春先の土埃のひどさは、もはや公害です。手入れのされていない農地も散見されますので行政が積極的に介入し改善を図るべきと思慮します。
- ・朝霞駅前はキレイなのですが、バス通りが狭すぎて朝はバスがかなり遅れてしまい不便です。道路の拡幅や一方通行化等、車、人がスムーズに進める道づくりをすべきかと思います。昨年、福岡県より転居したばかりですが全体的に街が古い(建物・道路等)。新しいのは駅周辺

のみ、福岡より田舎と言われても、これでは言い訳が出来ないと思います。

- 車の通る量の多い道路で歩道のない狭い道などは歩道の整備をお願いしたいです。主要道路のバリアフリーの舗装も大事ですがその広い道に出るまでの道路も、歩道がきちんとされてないと危険だと思います。
- 地球温暖化の影響で毎年夏の猛暑がひどくなっています。出来る限り緑をふやして日影を作って欲しいです。朝霞駅南口は確かに整備されて良いのですが、大きな木が無いので夏は歩いているものすごく暑いです。直射日光を防いだり、アスファルトの照り返し（白っぽい歩道の道なので特に）も木漏れ日になって少しは涼しくなるのではないのでしょうか。シンボルツリーもないので少し物足りなく感じていました。大好きな朝霞市がもっと緑の多い素敵な街になって欲しいと願っています。よろしくお願いします。
- 三原4丁目に住んでいるのですが市境の為か公共施設がどこも遠く（特に子育て支援センター）、出来れば志木市や新座市の公共施設の場所を考慮して施設立地を検討頂きたい。
- 朝霞台駅前の活性化
- 朝霞市三原に住んでいます。志木駅に近いので電車利用は便利ですが、朝霞の循環バスは全く通っておらず朝霞の施設利用に大変不便です。わくわくドーム等、利用したいのですが、とても行きにくいです。市民として税金を納めているのに公園も公民館もスポーツ施設も…全くありません。すべての施設が朝霞駅近くばかりにあるのはかなり不公平です。私はたくさん本を読むので志木駅にある「ほっぷプラザ」（新座）を利用させてもらっています。志木駅から朝霞台駅に向かう道路は歩道が狭く歩くにも危険を感じます。三原に住んでいると朝霞市民としての恩恵を感じることはありません。
- 朝霞台の反対側（東洋大学方面と逆）は（駅前）ロータリーが狭くてゴチャゴチャしているので整備して欲しい!!
- 溝沼の川辺は汚い。もっと道を整備して走りやすいランニングロードを作って欲しい。
- 上水道を使用していないのに下水道基本使用料を徴収しているが、他の市では上水道を使用していなくても上水道の基本料金のみで下水道の使用料は徴収していない。料金について考えてもらいたい。
- 朝霞の森について、自然に近い形で土地利用していることがとても良いと思います。周囲に視界をさえぎる建物が接近しておらず、鳥や虫が集まって四季を感じ、子供達が草木や石や泥で遊び、大人にとってもどこかほっと出来る癒しの空間になっていると思います。この場所が使用期限付きであることはとても残念です。市民が安らげる場所が子孫の代へ受け継がれることを望みます。
- 問19の解答項目は公正さに欠けると感じたため解答しませんでした。公共施設や市役所の対応等には満足しています。子供が出来て行政サービスを受けられる場がたくさんあることを知りましたが、単身者や夫婦のみの家庭にはあまり情報が行き渡っていないように感じます。
- 湧水代官水のような安らげる場所を増やして欲しい。黒目川の水道橋付近、ゴミが散乱しているので綺麗にして欲しい。周辺にある工場（武蔵野フーズ）のにおいが気になる。行政から指導して欲しい。

- ・朝霞駅のトンネルや線路下のトンネルが 5、6 か所あります。うちはトンネルを必ず通らないと学校や習い事に行けません。助けに来れるような住宅もないので子供を 1 人で歩かせるのはとても危険です。防犯カメラや何か対策をとって頂きたいです。（根岸台方面から栄町や本町に行く時）。宜しくお願い致します
- ・和光北インター付近で大きな工事が始まっていますが、現場のフェンスに表示がありません。何を始めたのでしょうか？和光市の問題でしょうか？せめて近くに住む者への説明又は完成予想図等の表示をして頂ければ交通渋滞等にも理解を示せると思います。
- ・町の活性化のためキャンプ跡地の有効利用を考えて下さい。
- ・商店街、バス通りの歩道整備を急いで下さい
- ・畑や田んぼが減少してきているのが心配。
- ・このアンケートにも書きましたが、朝霞市は新しい所と古い所が混在していて道路整備が良くない為、危ない所が多いと思います。子供もお年寄りも歩きやすいよう整備して欲しいです。
- ・早急に朝霞台駅の改修を!!子育てに、お年寄りにやさしい町とは程遠い!今時エレベーターのない駅なんて、都心の地下鉄以外で見た事がない…。
- ・畑→住宅への転換には階数制限を!2F 建ての前に 3F 建てのアパートを建てられる事になりガッカリしています。
- ・自然を必要以上に整備する必要はないと思います。
- ・都内に出るのも便利だけど、田舎の良さがあって緑の多い所が朝霞の良い所だと思います。これからも自然を大切にしたいと思います。
- ・人口増加エリアと減少エリアに区分した施策の実行、道路整備・歩道確保。
- ・キャンプドレイク跡地はなるべく開発を行わず今のままの自然を残して欲しい。
- ・歩道の整備など積極的に取り組んで頂いている印象があります、これからも宜しくお願いします。
- ・米軍キャンプ基地路地に国家公務員宿舎の建設には絶対反対。病院、医療、福祉等の施設の建設を望みます。
- ・朝霞駅周辺、朝霞駅自体は再開発できれいに整備されているが、少し離れると歩道もなく狭い道路が多い。街灯も少ない地域もあり、車の死角になってしまう。特に地下道入り口付近の改善をお願いできればと思います。私が小学生の頃（20 年以上前）から夜間は危険なままだと感じます。
- ・住宅建築業者も密集したゆとりのない作り方をするので迷惑している。
- ・道路幅が狭いのにも上下線となっている。一方通行にすべきである。南口から下りの一方通行にし、東武スーパーの横の通りをそのまま二車線（上下）にする。
- ・私の家は公園が隣なので前々から迷惑をこうむっています。子供が公園に遊びに来ると家の敷地の中まで入ってきて物置に入ったり家にあるものを持って行ったり、ボールで屋根をこわされたり、しょっちゅうそういう状態でした。私が居る時は注意をしたりしますが居ない時は当たり前に入ってきて物を壊したり、そのまま平気で帰ります。
- ・通学路の整備を急いで欲しいです。歩道を整備し段差をなくすなどバリアフリー化を進めて

頂けるとベビーカーを利用する世代、通学路として利用する子供世代、また高齢の方々も外出しやすくなるのではないかと思います。

- 公道に私物を置いてあるのは大変迷惑です。個人的にお願いしても動かしません。行政にお願いします。
- 朝霞台駅の設備修繕等。トイレ改修・エレベーターの設置・改札口の増設・周辺の商業施設の充実。
- 思うままに記入しました。現状を見つめて市政を行って頂きたい。車いす使用者に優しい町にして下さい（坂が多すぎ）。
- 緑の多い町で心が和みますが日毎に雑木林が切られ、びっしり家が建つのが残念な気もします。活気に溢れるのは良いのですが…
- 道路は車道も広くなると便利ですが、自転車道か又は歩道も広くなると自転車に乗り易くなると思います。今後ともよろしくお願いいたします。
- 前に住んでいた所は光ヶ丘の団地の近く、交通も生活も便利な場所。成増に近い朝霞にやっとう一戸建てを買ったけど、あまりにも住みづらい。バスは本数が少ない。道幅は狭い。街灯はないに等しい。歩道はない、こんな所に幼稚園があるのかと思う。都心に近いのに荒川側はまったく整備されていない。こんなに都心に近いのに宅地整備しないのはおかしい。このアンケートを出すポストも近くにない。
- 私は今年の4月に朝霞市へ引っ越ししてきました。都内から比較的近いのに緑が多くてびっくりしました。1つの場所に市役所、図書館、スポーツ施設、公園等が固まっているのでとても便利です。そして並木道がとても綺麗だったため、ここに引っ越しきて良かったなと思いました。あの並木道も緑豊かな公園も「朝霞の森」も今のままで十分です。特に朝霞の森は珍しく人の手があまり入っていない、だからこそ子供も大人も草や土のおいを感じながら、非常にリラックスできる場所なので良く行っております。森も自然のまま今のままで十分です。鳥や虫などの生態系がとても近くに感じられる、このスポットは貴重です。逆にあまり手を入れないで頂きたいです。朝霞台に比べたら歩道が狭くて少し交通の面で不安があります。歩道を広くすることは出来ないでしょうから標識などを取り入れて事故が起らないよう工夫が必要かと思います。都会を目指してマンションを沢山建てるより緑を守って欲しいと思います。東京から来たので高い建物に囲まれた窮屈さは分かっています。目指せ東京よりも埼玉らしく緑と人が共存できる町づくりをしていって頂きたいと思います。
- 夏場の黒目川の遊歩道の草刈りをもっと定期的実施してほしい。
- 朝霞台駅にエレベーターを設置してほしい。ベビーカーや車いすで電車に乗れない。
- 道路工事など年末になると多くなります。なぜ集中するのでしょうか?忙しい時に余計道路が混雑するのは困ります。昨年から今年にかけて冬で雪が降った時特に感じたのですが、あれだけ工事していたのに道路がでこぼこして走り辛かったのを覚えています。でも、現在住んで居る所は関越にも近いし外環東北道、首都高にも近いし電車もいろいろと行けるのでとても便利です。このままずっと住めたら良いと思います。
- アンケートを書かせてもらって感謝しています。朝霞の町に50年在住して良い町だと思っています。希望といたしましては、朝霞駅が急行が停まるとありがたいと思います。末無川



のバス停の所、雨が降ると水があふれるので見直してほしいです。

- 北朝霞駅周辺の電線に無数の鳥が居て、糞や鳴き声で近隣住民が迷惑しているので、その対策をお願いしたい。
- 黒目川沿いの畑を買収し、土手沿いをひろくし所々に小公園を造り市民の憩いの場所にして欲しい。
- 市内には土地の高低差がかなりあり、ゲリラ豪雨ではなくても冠水するエリアがたくさんあります。下水設備をもっと進めて頂き、生活する上での環境向上をしてもらいたい。特に冠水する箇所では蚊が大量に発生して、子供達など外で遊ぶ際など可哀想なくらい蚊に刺されています。下水がオーバーフローするわけですから、不衛生な事もとても気になります。
- この不景気に色々言うより、今迄出来て建てた物を有効に使用する事が大事だと思う。古い物新しい物、有効に生かす事と思う。又外人をあまり入れない事が市民も安心する。人が増え市役所も古くなって小さい。まわりに新築やビルが出来るので大変だと思う。協力する力はないが関心はある。全国に居た事から転居はもう嫌な感じ。家の建ち過ぎ。土地を生かし外国の力を借りずにする方法かつ使用だと思う。若い人が多くなり年寄り住みにくくなる。朝霞は良い方だと思う。世界一周もしてきたけど地球上一緒だ。
- 歩道整備が進められていますが、どちらかと言うと道路は車中心になっていて、排水溝はガタガタしていて電柱や看板は歩道側にあり、ガードレールの出っばりも歩道側です。また、車の出入りがしやすいように歩道側から道路に出るための傾斜も車椅子・バギーは傾きがきついです。
- 農地があつという間に建売住宅やアパートになり、街としての統一性。
- 当地にお世話になった時から考えると、交通手段や生活は格段と便利になりましたが、自然環境が少なくなり、仕方がない事とは思いつつも寂しい気もしています。日々の暮らしには自然による安らぎも大切だと思いますので残して欲しいものです。
- 街の景観が悪すぎる。ペンシルハウスや色、形、高さもバラバラのマンションが無計画に建ち並び、遊休農地があちこちに点在する等近隣の和光、志木、新座市と比べても著しく劣っていると感じる。行政がコントロールして欲しい。
- 黒目川河川敷を市民が利用し易いように整備（遊歩道、バーベキュー場等）したらどうか。街灯やジョギングロードを設置すれば人が集まる魅力的なスポットになると思う。ただ草刈りをしているだけではもったいない。
- マンションばかり建設され美（街）の景観が失われている。公営住宅（富岡市長）の反対で中止になったが←代わりに高齢者入居施設を作って欲しいです。
- 朝霞市三原付近だと思いますが、鳴浜リース（あつてるか不明です）のカーブの辺りが非常に運転し辛く、かなり危ない地域だと思います。歩道も中途半端で歩く人も自転車の方も車を運転している方もかなりの不便さを感じていると思います。見る限りでは中に入れられそうですが、無理矢理機材を表に出している様に見受けられます。市民の為にも歩道の充実を希望します。宜しくお願い致します。
- 消防署の通りからマルエツに行く際の道が、交通量が多い割に道が変に曲がっています。車の往来が充分に出来ません。宜しく申し上げます。

- ・場所によっては街灯が少なく、夜道が怖く危険なので、街灯を増やしたりパトロールを強化して欲しいです。
- ・朝霞の街灯が暗いし、女性さんやお年寄りが車から見えなく危ないため、一刻も早く 254 とは言わず市内の小中高の道、いや全て、3.11 があつたし LED にぜひして下さい。今や信号機は LED ですよ。
- ・朝霞駅付近の整備は進んでいる様に思うが、朝霞台駅近くまで届いていないと感じる。2 線をまたぐ場所になるので更なる整備をお願いしたい。
- ・廃屋で例えば 10 年間住んでいなければ撤去命令又は、固定資産税を増やす etc する。
- ・市道又は県道に草が生えていますが、誰が除草するのですか?バイク・自転車の走行で危険です。
- ・病院の建設・河川の氾濫の整備（大雨による）・道路の整備（歩道が狭く危険）。
- ・朝霞市の整備は済んだものの、朝霞台駅はもう少し開発の余地があるのではないか。JR との乗換駅でありながらあまりにも周辺店舗がお粗末である。東武鉄道と連携し駅ビル等の改善が出来るのではないか。ステキな店がないから重い買物した品を持ち、混んだ電車に乗る事は苦痛である。スーパーやドラッグストアではなく、スターバックスや代官山 TSUTAYA の様なおしゃれな本屋（図書館）+カフェが欲しい。駅中に 8 時位まで開ける市役所の出張所や郵便局があれば便利。若い住人は東京に勤務し、東京にお金を使う（買物等）。街づくりが田舎っぽいので、民間とコラボして収入を得ながらおしゃれな部分を広げていきたい。おしゃれで若い人をひきつけないと老人を支える税収も増えないと思う。
- ・副都心線が乗り入れになってから、朝霞駅に止まる電車が減ったようなので本数を増やして欲しい。
- ・朝霞に住んで 40 年が経とうとしています。私は朝霞のうっそうとした自然が大好きで住みつけています。近年、多くの整備が進み、人工的で自然?と呼べる場所が少なくなってきたように感じさみしいです。広沢の池もかっぱが出そうで大好きでしたが、今は魅力がありません。整備や開発ではなく、安全に残すかを行政の中に取り入れていただけると有難いです。
- ・人口が増えることは悪いことではないが、住宅やマンションが急速に増えてきていて、緑が失われていること。交通機関の混雑、治安の乱れが心配になってきています。田畑が失われマンションが乱立することがないように街づくり計画を希望します。
- ・現在、急速に農地・雑木林が失われていると感じます。いくら便利であっても、自然環境が乏しければ、住み良いまちとは言えません。「自然」を大事に考えて頂きたいと思っております。
- ・要望。朝霞駅及び周辺は美しく変貌しましたが、朝霞台は急行停止駅、武蔵野線直結、東洋大学下車駅にも関わらず駅も周辺も古いままです。是非朝霞駅並にして下さいませ。不公平の無い様に。
- ・都心に近いが自然を残しながら緑が多い朝霞が好きなので、遊休地を大きな公園として石神井公園や光が丘公園の様なスポットがあつたら良いと思います。
- ・市有地、農地の利用も誰しもが利用出来る、年齢的にも子供～高齢者の方迄が楽しめる

ックス出来る様な施設が欲しいと思います。やはり朝霞駅から10分～15分位で（歩）行ける場所に出来る事が願いです。たとえばスーパー銭湯のような物が有るといいと思うのですが、雇用にもつながると思います。何を造るにしても駅から遠くては×だと思います。今現在もワクワクドームなど有りますが、ハッキリ言って不便です。又、多額をかけて造っても赤字の施設も有りますよね（なんか訳わかんない美術館みたいなやつ）。あのようなタイプの物は難しいと思うシムダ使いのように思えるのですが…。夏のお祭りはすばらしいと思います。誰もが笑顔になれる。他市からも多くの方が訪れています。すごいですね!!自衛隊にも感謝です!!

- ・溝沼マルエツの周辺に建売住宅ができた。敷地一杯に建物を建て（ブロック）塀があり、見通しは悪く密集住宅地を造り出している。昔からあった「畑みち」を、まともな通路に整備する様に導けないのか?溝沼マルエツから黒目川方面のいずみばし保育園の手前、古いアパートが解体され新たな開発。なんで歩道上空地を取らないのか?見通り悪く危険。整備させられない法基準なら市として、行政としてしっかり指導すべきところ。溝沼ヤマコーから志田電気に至る道。昔からマンション開発に伴い歩道整備されてきた。溝沼 4-20 の辺りの建売住宅開発時に、ただでさえ見通しの悪いカーブ道路なのに歩道もなく、道路境界ぎりぎりに構造物があり、今更どうにもならない。最近、植栽が手入れされてなく更に危険。カーブミラーがあるのを良い事に、結構なスピードで通る車がある。道路上に何か工夫できないか?無秩序な戸建・建売開発。法をクリアしていれば良いのではなく、市として安全・安心な街づくりを、現況を良く確認して指導なり許可をしてほしい。
- ・同居している親の付き添いをしています。歩行が困難なのですが、旧道付近が抜道の上に道が凸凹な事、人が1人通るのがやっとな道幅で、人が行き交い自転車の通行などがあると大変です。少しでも歩けるようになれば1人で通院などもさせたいのですが、この様な状況だと安心して外には出せません。一度市の方でも実際に歩き、確認してみてください。各医療施設前にバスが停まったりしてくれたらすごく助かります。車をお持ちの方ならそんな不便は感じないと思いますが、そうでない人は本当に大変なのです。よろしくお願いします。
- ・道路は確保できても、自転車や歩行者の安全は充分でないので、災害のためでもあるが日頃の生活上からも、道路の舗道の整備を早くやってもらいたい。その為にも、道路に面している家の建替えの時などに敷地の確保（幅1mぐらいでも）を長いスタンスをとり、買い上げるなどやってもらいたい。
- ・北朝霞駅と朝霞台の乗り換えの人の多さがすごくなっています。どうするのですか。事の為に市税を多額に使わなくてはならないと思います。
- ・マンションが良く建ってます。駅前近くのマンションは10年以上経つと良くない人達が占拠すると聞いた事があります…市はその時どうするの。
- ・まちづくりに関し、歩道のない路側帯を歩く時（L字形の関係もありますが）斜めで歩きづらく危険を感じる。何とか歩道の確保が出来る様、一方通行等も取り入れて欲しい。
- ・マンションが増えペットタウン化しているため農地や緑地が減っていくので、農地や緑地確保に力を入れていく政策も大事に思うのですが。
- ・基地跡地の有効な活用と緑の多い町づくりを考えて頂けると嬉しく思います。都心には大き

な公園がいくつもあり、とても豊かに感じます。他の地域からも多くの人を訪れる様な公園づくりなど、建物以外でも人々を惹きつける様な市を目指して欲しいと思います。

- ・道が汚い。坂が多かったり畑から土が飛んできたり傷んでいたり等。
- ・「道路より高い畑の土に対して」トラクターの畑の出入りはその時々で変わり、その度に土が私道に落とされ下水管に流れ込む。どうにかなりませんか。
- ・景気の良くない予算の少ない時期くらいは、道路工事、水道管工事（特にきりのない地震対策配管交換等）は休んでも宜しいのではないのでしょうか。（又は、規模縮小くらいでは）
- ・住宅専用地域には高い建物は許可しない。二種住専であっても、高さは 10m 以下とする条例を定めて下さい。心にゆとりある住宅地域を作る為です。
- ・1.道路整備の必要な地区は根岸台、災害に弱い谷地の狭小住宅地にある行き止まり道路の改善が必要です。2.市街化区域内の農地に緑地としての役割は期待できません。市内の専業農家は少なく、生産基盤としての農業は崩壊しています。台地の農地はスプロール化する前に農園緑地や住宅地として整備される事が望ましい。3.まちづくりを行うのは住民＝民間資本であり、市は開発の方向をマネジメントする役割を果たすべきです。4.建築基準法や都市計画法の行政指導は、快適な環境を創造する最低基準であるはずなのに、開発思考では最高水準となり、付加価値をつけたより良い環境を整備しようとしません。市はまちづくりのガイドラインを示して、きめ細かい地区計画や地区条例を住民参加で決定し、開発を誘導して下さい。
- ・「道路や橋の整備」といった言葉も随所に見られましたが、道路等は新設するよりも現在あるものをもっとしっかり管理・運営する事を考えて欲しい。歩道やその周りの雑草が繁り過ぎて通行困難になる日数の方が多かったり、雨天時に水溜りで車が盛大に水を跳ね、歩行者や自転車走行者が泥水を浴びさせられたり、現状をきちんと運営出来ていないのに先ばかりを急ぐのはいかなるもののでしょうか。朝霞に限らずどこの市町村でも多々ある事なのかもしれませんが、市民の生活よりも企業等の利益が優先されている様に思います。国のご機嫌取りに夢中な面も時々見えてしまい残念です。市役所前の通りも現状で十分広く、自転車用の通路まで備えた恵まれたものでありながら、更なる拡張・整備が計画されているのも、有事の自衛隊の利便が目的の様で恐怖が大きいです。市民も市の大切な構成要素ですよ？
- ・近頃住宅が増えて来て若い世帯の人も増え、町内の様子も変わって来ました。車でのすれ違いも多くなり、もう少し道幅が広くなると良いと思います。
- ・歩道が狭いためか、街を歩いていて自転車とのトラブル（口論）が絶えない今日この頃。どちらが悪いのか教えて欲しい。朝霞警察殿。
- ・朝志ヶ丘と言う事もあり、生活テリトリー（範囲）は志木駅周辺になるが、年に 1、2 度行く朝霞駅⇨市役所間の道路の狭さはどうにかならないのか。バス同士がすれ違った時、歩行者は命がけで身を守らなければいけない。どうして一方通行にでもしないのか、そんな事も出来ないで「安全で快適な生活環境づくり云々」なんて片腹痛い。
- ・下水道の整備について。私は岡一丁目に住んでいますが、ちょっとした雨でも道路の水捌けが悪いです。（側溝が詰まっているのか？下水管が細いのか？）本件は岡だけではないと思いますが、千葉県から転居してきた者として、あまりに朝霞は弱いと感じています。個人的には

費用を十分に確保して頂き、浸水対策をして欲しい。

- ・歩道について。青葉台についてはかなり環境整備が行き届いている様に感じるが、岡についてはまだまだと感じます。地権者、民家が隣接し物理的に難しい事が理解できるが、少しずつでも拡張して頂ければ幸いです。(ライフ、TSUTAYA のバス通りは特に歩道が狭い)
- ・青葉台公園他。公務員住宅が建設されなかった事については安堵した。公園がガランとしているので、遊具の追加、病院の建設等に使って欲しい。
- ・40 数年前はもっともっとケヤキやナラやクヌギの大木が多く、みどり豊かな大字岡でした。大きな木が次々切り倒されて家が建てられ道路が広くなりました。見た目の美しさではなくて、緑豊かな気持ちの良い朝霞の町を望みます。
- ・政府管理の跡地の活用を積極的に進めて欲しい。道路の整備時に有効な道路標識等を同時に整備して欲しい(狭路等で危険な箇所が多い為)。
- ・朝霞に住んで 40 年近くになりますが、時代の流れはありますが緑地、花畑、農地等自然環境が損なわれていると実感しています。それでも、公共交通機関(鉄道等)が発達しており、利便性が高く、基地跡、公園等、緑地も残っており居住地としては、愛着があります。副都心線も横浜まで直通となり、益々アクセスが向上しました。しかし朝霞駅からの東武東上線の準急が減ったこと等懸念されることは少なからずあります。
- ・時代の流れで仕方ないと思いますが市役所の周りだけでなく何か所か緑の多い公園があるといいですね。
- ・交通の便が悪くもなく自然が残され、このような状態を維持して欲しい。無理に近代化する必要はない。
- ・3 中から 1 小の黒目川沿いにも桜の木を植えてみてはどうでしょうか(植えて欲しいです)。
- ・非常に無理なお願いとは思いますが、子供達の登校する道路の悪さが誠に残念です。狭い上に測溝の上を歩かせる等、美観の前に先ず道路の整備を最優先されたいと望みます。
- ・基地の跡地を朝霞市民のために有効活用して欲しい(市民の声を聞いて欲しい)。
- ・障害のある人が住みやすい環境を作って欲しい(歩道整備など)。
- ・税務所の前の公園(建設中止跡地?!)の整備、遊具があると良い。
- ・朝霞駅から市役所迄のメイン道路の巾を広げて欲しい。開発遅れ、区画整理がされていない
- ・渋滞する道路の対策と歩道の幅の確保(全体的に狭い)。
- ・道路と歩道を美しくして欲しい(新座市みたいに)。
- ・駅前整備により、以前よりも明るく住みやすくなりました。しかし一方で緑や自然が少なくなっているように感じます。都市化していくことは良いことであると思いますが、農地や自然環境もしっかり残し守っていくことで、穏やかでやすらぎのある朝霞市にしてほしいと感じています。
- ・私は主婦で、知識も無いので難しい事はわかりませんが…散歩などでよく黒目川に行きますが、あの澄んだ水の流れが身近にある事が、ものすごく幸せな事だと思っています。今の自然を最大限生かして、朝霞市の観光資源としても良いのではないのでしょうか。ただ、訪れる人が増えればその分汚れてしまう心配もあるのでうまく管理や意識向上が必要だと思

ますが…。以前、東村山の方にある「都立六道山公園」という所に行きましたが、市街地から程近い朝霞に似たような場所で、里山をテーマにした公園でした。山を下がればすぐ大きな道路があったりと、都会と隣合わせな場所でしたが、それなりの観光地としてアピールしていました。朝霞も十分にできるなあと思いました。街の発展には人間の為の住環境・道路などの整備は大切な事だと思いますが、緑地や清流が身近にあるというのは本当に大切に、一度壊したら簡単には戻らないものなので、この今の朝霞に残されている自然環境を市の宝として自慢していけるように維持・管理してもらいたいと思います。人にも動物にも自然にも優しい美しい朝霞市である事を願い、自分自身もその一助になれるよう心掛けたいと思います。

- ・ 駅から夢パレス方向へ行く道路が汚く狭いため、車と接触しそうになったり危険を感じるので整備して欲しい。基本的に道が狭くて汚いため、子育てするには良くない環境だと感じる。
- ・ 現在残っている自然を温存し、更に緑を増やして欲しいです。自然は、一度失ったら元には戻らないので…。朝霞台駅に、エレベーターを!!
- ・ 西原1丁目8の朝霞台駅に向かう道が、朝なかなか車の通りが多く渡れない。
- ・ 市内の多くは細い道が多くとても危険な事が多いです。子供が一人で出掛けるには危険な市です。もっと歩道を整備し、子供や老人に優しい環境を整えて下さい。
- ・ 市政は国政よりも近い存在であると思うので、色々な事が身近に感じ、わかる市政であればと思います。色々な事情や理由があるかもしれませんが、以前問題になった米軍基地跡地利用の様子は、もう少しなんとかならないのかと思います。→印象として市の方は国の言いなりっぽく、知らん顔という感じがしました。
- ・ 若い世代の人や子どもが多く住める町にしないと、町は繁栄しないと思いますので、市内の道路（歩道の整備）や公園の整備などにも力を入れて頂きたいと思います。

## (2) 生活環境 (82件)

- ・ 市中心部の活性化だけでなく、防災、水災に強い町づくりが必要になる。例えば根岸(台)地区は黒目川新河岸川と接川しており、又荒川までも近くて通河しており、現在の堤防では心もとない。近年の温暖による異常気象、首都直下型地震による液状化、津波による河川の氾濫水害。低地の排水設備が出来ていない。崖地の擁壁の補助金。国・県・市で防災対策はしっかり考えてほしい。すぐにでもやらなければならない時間のない問題で有る。
- ・ 四市共同運営の火葬場。
- ・ 防災対策の充実を望みます。早急に。
- ・ 諸外国のようにゴミのない街作りが望ましい。
- ・ 市のミニバスが他のルートも通ってくれたらうれしいです。
- ・ 国際興業バスの本数が少なすぎます。22時が最終バスは早過ぎます。可能であれば企業に働きかけをして欲しい。東武東上線朝霞駅がなぜ準急しか停車しないのか?せめて急行は停車して欲しい。
- ・ 栄町3丁目に住んでいまして、朝霞駅から徒歩15分かかるとのにバスが通っていません。(こちらに来るコースがありません) 普段は徒歩で駅まで行きますが雨や雪、台風のときは

タクシーを使っています。タクシーも朝はなかなかつかまりません。とても不便に感じています。何とかして欲しいです。早急に。

- ・自転車置場を駅近くにもっと増やして欲しいです。北朝霞は満杯になっている事が多いです。駅近くの道路を自転車が通りやすいように整備して欲しいです。
- ・幸町1丁目の県道に歩道がない、危険な為考えて頂きたい。
- ・公園で子供を遊ばせていて"うるさい"と近隣住人に怒鳴られたことがあり、住宅密集地の公園では大声で笑ったりはしゃいだりさせてはいけないのかと疑問に思った。都内の政策、設備、様々な環境では劣るが、ここに住むしかないのだと思う。都内では土地が高く戸建を手に入れるのは困難なので。
- ・小学校周辺も路上喫煙の禁止。
- ・子供達が安心して暮らしていけるように防犯に力を入れて下さい。(不審者情報があったらすぐにでもパトロールして、犯人が捕まるまで調査して欲しいです。)
- ・ハザードMAPの開示。
- ・東京北部地震を想定したリスク対策、自衛隊との共同活用。
- ・朝霞市は環境の良い町として発展しつつあると思います。市内循環バスの本数を(通勤、通学時間)増やして欲しいと思います。雨の日は特にそう感じます。宜しくお願いします。
- ・東京都狛江市のように、資源ゴミをもっと細分して出せるようにしてはどうか?
- ・わくわくバスがもう少し本数あると利便性が高くなり利用者も増えるのではないか。今の本数では通勤に利用しにくい。
- ・朝霞市は全体的に街灯が少なく暗く危険な場所が多い。交通量の多い道路の歩道整備が不十分である。
- ・人を朝霞に呼ぶ(訪問)のに市役所の土日祝の駐車サービス使いたいが、夜9:00で閉まってしまうのでずっと開放して欲しい。サービスUPして豊かに運営してもらいたい。その方がもっと人を呼んで活気のある週末になる。(ただし公園やカフェなどなくて市内で遊べない(お金を落とせない)のが勿体ないところ。)商店利用の人たちの為に駅前活性化するため自転車は店の前に停められるようにならないのか。(取り締まり過ぎ)
- ・タバコを捨てる人、吸いながら歩く人、多く人口が増えてとても嫌で迷惑している。側溝の穴はタバコで詰まって雨がたまって浸水している。(駅そばの東上線変電所の前の通りなど冠水よくしてます。あと健康増進法はどうなったのでしょうか。タバコ吸いが公共の駅まで向かう、ただの一本道で吸うので逃げられない。
- ・自転車のマナーが非常に悪い。反対通行ばかり取締りはしないのですか?(ここが都内とは違うところ)歩行者も老若男女問わず、あまり道路(歩道)通行のマナーが悪い。横断歩道が近くにあるのに関わらずナナメ横断や歩道を歩かない。「まちづくり」とは、このような基本から行うべき。
- ・子育ての際、もう1つきになるのが路上喫煙です。たばこの購入者のほとんどは、ある意味高額納税者ですので、感謝している面もあります。しかし、こと子育てに関して言えばタバコは害以外の何者でもありません。少なくとも禁止区域内では路上喫煙の撲滅をお願いします。

- ・朝霞は都心へのアクセスも良く、まだまだ緑も多く環境がとても良いと思います。ただ、中のアンケートにも記入したようにバス便が無く（黒目橋そばなので）駅まで遠く、通勤・通学・買い物不便です。特に女の子を持つ母親としては不安です。どの駅に行くにしても坂があり雪の日などは目も当てられません。車も運転もいつまで出来るか分かりません。朝・晩中心でも構いません。小型のバスを通して頂ければと思います。
- ・循環バスルートの見直しを。内間木苑などの福祉施設に行きやすいようにして欲しい。
- ・ゴミ収集を有料化して各家に個別収集して欲しい。中学生以下の医療費無料を廃止し、一定の割合（自己負担額の1/2など）を助成するようにすべき。
- ・市内循環バスがいつの間にもやら宮戸の3丁目の方に停まるようになり、1丁目の方には停まらなくなりました。出来れば1時間に1ではなしに、わくわくドーム利用の際、不便なので雨の日等、2.3本は運行して頂きたい。溝沼や本町の方は何本も出ているので一寸、不公平に思う。
- ・今回のアンケートで自分の住んでいる朝霞について今一度考え直す事ができ、ありがとうございました。アンケートにも書きましたが、今一番気になるのは駅前の自転車の放置です。毎朝整理の方が赤札をつけて下さっていますが日に日に増えており、せっかく整備された駅前が逆に狭くなっているようで困りものです。近くの公園にも停めてしまう人も多いようです。
- ・パトロール（警察）が少ないと思う。（朝霞台駅）夜中公園で花火を打ち上げるグループ、川原（黒目川）でバーベキューでゴミを散乱させる大学生等、原付2人乗り（ヘルメットなし）などの交通ルール違反等々…駅から1分離れるだけでザラに見かけます。もう少し警察がウロウロしてた位の方が良いと思います。夜ジョギングしててもパトロール中の警察を見た事がありません。駅から3分位の場所で「駅から不審な車にずっと付きまといられているの助けて下さい」と言われた事もあります。路上喫煙パトロールの方も見て見ぬふりしてたり、意味ないような。駅周辺の朝出勤時の違法駐輪（ファミレス等）ももっと厳しく取り締まった方が良いと思います。自宅近くだと朝霞台のジョナサンは毎朝ヒドイです。「朝霞は治安が良い」というイメージが市の発展に繋がると思います。
- ・根岸台3丁目の道路（元とちぎ屋（ソバ屋））付近の道路は、朝六時～九時頃までの間、車が渋滞しており事故も起きております。歩道がない為に、歩く事が危険です。道路を広げて歩道も早く作って下さい。お願い致します。
- ・朝霞台（西弁財）から北朝霞（西原）へ自転車で行く場合、安全な道がないので地下道など安全な道を作って欲しい。公園でタバコを吸っている人をどうにかして欲しいです。
- ・自転車専用道の整備が中途半端。坂が多い為自転車通行が危険。朝霞台駅北口から浜崎分署前信号を左折したとこの歩道が狭い為危険。
- ・駅に喫煙場所設置。特に朝霞台・北朝霞台は乗り換え時喫煙したい。陰に隠れてポイ捨て（朝霞市でも間接税として、数億円の税収があると聞きます。その一部の費用で設置可能かと）。
- ・アンケート内にも記述させて頂きましたが、三原1丁目青山（洋服）から本田技研二輪の道路で、特に平日朝通勤通学時に路上駐車、ダンプカー、大型トレーラー等が多数停まっています。子供達の通学路であり、事故があつてからでは遅いと思います。是非、取締りの強化



をお願い致します。

- 高齢化が進み、街の中のシルバーカー、車椅子の方など見かけるようになっていきます。ただ体が不自由になった際、横断歩道の歩行者用信号が渡り切れないうちに点滅する（赤になるのが早い）所があります。
- 本町のドラッグストアエースの前に信号を付けた方が良いと思います。かなり危険です。
- 災害対策について。例えばいつ起こるか分からない。大地震が始まれば頻繁に起こりうる揺れの中で、近くの川であっても川津波?も有り得ると思います。又、台風での水害等もある訳で、こうした危険な状況の中で緊急に避難をしなければならない場合も多々あると思います。例え安全な場所（避難場所）があっても遠い所では年寄りでは徒歩しか移動手段がなければ行かれません。以前（かなり前ですが）台風の時に内間木公民館にお世話になった事があります。こうした近くの施設が利用出来る様をお願いをします。いざと言う時に駆け込んで受け入れて頂ける。
- 幸町2丁目あたり（西高）市からのアナウンス（ボウサイアサカ）が聞き取れない事が多い。何とか改善して下さい。
- 振込詐欺事件が多発していますが、行政で一人暮らし又は高齢者宅を訪問し説明をする。
- バスロータリーがある側の駅前に住んでいます。のどかで過ごしやすいですが、時折、駅前に若者の声が響きうるさい時があります。夜遅い時間です。目の前に交番があるのですが、警察の方は注意しないのでしょうか?これからも、安全な朝霞の街にして下さい。独身なのでアンケートに関して、あまり役立たないとは思いますが、結婚してもこの街に住みたいと思える朝霞でありますように願います。
- 災害時には延焼遮断帯になると思われる街路樹がかなり伸びている時があるのでこまめに切って欲しい。木樹の距離が近くなりすぎると、火をそこで止められるはずなのに、燃え移ってしまったら意味がないので…。1度にあれこれやることは難しいと思いますが少しずつでも結構ですので改善して頂ければと思います。
- 子どもの安全の確保に努めてください。色々な人がいます。迷惑をかける人がいます。身勝手な人がいます。第一に安全な街の形成を警察と連携を密に取り、取り組んで欲しい。スポーツ、武道の街、朝霞というイメージを自分は持っており、これからも着実に進めてもらいたいです。今後とも宜しく願います。
- 資源ゴミの持ち去りを防止するための警察と連携して監視やパトロールの拡充。
- バスの本数を増やして欲しい
- 自転車置き場が少なすぎる。駅前、駅近くの放置自転車が酷すぎる。他人の敷地に置いていく者もいる。自転車置き場を確保してほしいです。通学路にガードレールがない所がある（2小学区）白線しかなく危ないと思います。電車がとまらなくなった気がする（朝霞駅）。1本乗りおけると大変な事になってしまう（東武東上線）。自転車置き場が多くある和光市まで行った方が早い気がしてしまう。
- 市内循環バスの各ルートがわかりづらい。詳細のバス停が記載された地図&ルートマップを無料配布してほしい。
- ゴミの分別辞典を各家庭に配布していただきたい（以前、東京都府中市に4年程住んでいま

したが、転入の際には分別辞典をもらい、活用してまいりました。また、マンション入居時にゴミ分別&出し方のポスターをもらいましたが、数年に1度新しいポスターを配布した方が良いのでは?十数年も前のポスターだと、たよりないんです。紛失している家庭も多いと思います。

- エコネットあさかのリサイクルショップやリサイクルギャラリーはとても良い活動だと思うのですが、手順や案内、情報が一部の人にしか知られていません。広さの限度もあり、情報を公開したくないのでしょうか?1度訪れてみましたが、イマイチわかりづらい感じでした。誰でも利用しやすいように、手順を大きくかかけたり、情報を色んな場所(学校等で配布してもらう等)に公開したら良いのでは?
- 私の住んでいる所の近所の西弁財2丁目交差点のセブンイレブン(旧ミニコープ)からサンドラッグに向かう道側の通路は、ガードレールが無く白線のみで幅も狭く、歩行者と車が接触しそうになるくらいであるのにも関わらず、特に最近、自転車の通行も多くなりぶつかりそうになる事が頻発している。しかも、その並びの旧谷越酒店から向かい側の斉藤ビル(1F居酒屋)方向に横断歩道は有るが信号機が無く、車が頻繁に通る、横断歩道で歩行者が反対側に渡る為、待っているにもかかわらず車がスピードを落とさず止まらない為、歩行者が車にひかれる事がしばしば発生している。特にお年寄りの方は歩くのが遅く事故が増えているので信号機の設置が急務だと思います。上記内容について大至急改善をお願い致します。
- 自転車交通マナーの取り組みについて。自転車歩行のルール、マナーが大変悪く歩行者としていつも危険を感じている。子供はもちろん子育て中と思われる年頃の女性が、我が物顔で狭い歩道を走行している場面に遭遇し恐ろしい思いと危険を感じている。自転車事故で死亡事故も多発しているが、市がもっと積極的にマナー教育を実践すべきである。ちなみに私が小学生の頃は、全校生徒を対象に朝霞警察の警察官の方々による自転車交通ルールの講習会が行われていた。子供はもちろん大人達への教育指導も実践してほしい。
- 路上喫煙・不法投棄監視パトロールについて。だいぶ以前に朝霞台駅周辺が路上喫煙禁止区域になったが、監視員がいたのはその日だけでその後見たことがない。通行人が多いのは朝と夕方で、路上喫煙している人が今だに多くいることに気がついていないのだろうか?一回言っただけではだめなことが多いのだから、何度も何度も繰り返し伝える続けるべきだと思う。
- ゴミの分別。特にリサイクルとして扱うプラスチック(再生利用出来る)まで不燃物として出すのはなぜでしょう。市の「分別」がポーズとしか見えてきません。缶もアルミとスチールを一緒に持って行きますが本当にリサイクルしているのか疑問です。
- 自転車のマナーが悪い為、運転時危険である。
- 市内循環バス便をもっと増便して欲しい。ルートも再検討して欲しい。
- (朝霞市ならではの防災)他の行政にない、そんな売りがあれば市民も増加するのでは?
- 「防災朝霞」の音(スピーカーより発する)が室内では聞き取れない。地震速報などの様に、室内でも受け取れるようなシステムにしてもらえると安心出来ます。
- 問7に書きましたが、スペースが取れないので再度ここで書かせてもらいます。朝霞第5小学校正門の所から造園に向かう所が、車が頻繁に通る自転車も横断できない。また、歩道橋

があるがそんな所誰も通らない。よく交通事故が起きないでいるのが不思議である。早くこの場所を対処してもらいたい。(早急に調査しろ)横断歩道・信号機の設置(高額になるかもしれないが)をして欲しい。私は三原に住んでいるがこの周辺は循環バスがまったく通っていない。朝霞台駅とかに行くルートを作って欲しい。市民の意見をしっかり聞き、朝霞市がより良い町になって欲しい。

- 朝霞駅北口のロータリーで「積水化学経由北朝霞行」と「湯〜ぐ〜じょう行」のバス停が駅から向側にあるのは不便である。現在の駅の向こう側は、バス待機場にし、バス停は手前にして集約し、便利を図って欲しい。将来的には現在の朝霞橋の下に各停専用の新駅を造って欲しい。
- 朝霞市にはなぜ歩きタバコをしている人がこんなに多いのでしょうか。タバコの吸殻のゴミが街のいたる所に落ちています。清掃活動に参加した際はまるで歩きタバコをしている人のためにタバコのゴミを集め、キレイにしている気持ちに毎回なります。地域で歩きタバコを黙認し、支援している様な気にさえなります。私は現在妊娠7ヶ月です。実家の近くと言う事もあり朝霞市に住む事を決めました。私、家族、友人誰一人として私の周りにはタバコを吸っている人がいません。しかし、家から徒歩10分以内のスーパーに買物に行くだけで、毎日毎日歩きタバコをしている人の副流煙を吸っています。遠くから歩きタバコをしている人の姿が見えた時は道を変えています。しかし、変えた道にまた歩きタバコをしている人がいます。すれ違う人、前を歩く人、後ろを歩く人、囲まれてしまえば逃げ場がありません。妊娠してお腹の子供の事を何より優先して考えるようになり、苛立ちと虚しさの毎日です。特に駅周辺が歩きタバコをする人が多いです。妊娠生活を送る今、朝霞市に在住してる事を深く後悔しています。また、放置自転車に関する活動をよく目にしますが、なぜ無料の駐輪場を作らないのでしょうか。和光市との大きな差だと思います。子育ては和光市でしたいと考えています。
- 地震等災害時の避難先が決まっていると思いますが、健常者の人が避難が可能な場所になっていて、体調不良な人、年配者、障害者は諦めるしかないのが現状だと思います。身近にその様な人がいた場合、どの様に協力出来るのか?と考えます。
- 街灯が少ない気がします。農作物の生育に問題があると以前教えてもらいました。防犯の為にも良い方法があったら取り入れて下さい。
- 中央公園の前の通り、駅伝や祭りの為騒動がひどく通行止めする時間も長すぎ。
- わくわく号の本数をもう少し増やして欲しい。よく遅れるので、子供(赤ちゃん)連れだと待っているのも辛い為、停留所に屋根が欲しい。もしくは、待ち時間が分かるようにして欲しい。
- 藤和志木タワーのそばで朝霞警察が交通事故の取締りを行っているが、事故皆無の意味のない所よりも、慶応志木高校前の交差点の様な場所でやるのが正当ではないかと常に思っている。
- 高齢者→民生委員→行政介入。1人住まい、ゴミ当番を約10年以上行っています。私は未だ働いています。ゴミのネット収納~配置、を朝夕→労働になります。病気の人も居ると思っています。民生委員さんが親しく接し生活状況を事情聴取すべきです。高齢者か入院等ある以

外永久にゴミ当番を行うのかと思います。高齢者資産の売却、都心のマンションに移り住みたいと思います。朝霞市、住民税、固定資産税、後期高齢者保険支払中。資産の所有者を大事に、朝霞市に住めるよう配慮して欲しい。私が高齢者 80 才以上はゴミ当番は免除すべき配慮がほしい。(ゴミ当番の中止をして来れる相手が居ない) 住民基本法等はないですか？

- ・防災無線が何を放送しているのか分かりません災害時困ります。
- ・市内循環バスは高齢者にとっては通院や買い物などの足であり非常にありがたく思います。朝 9 時台のバスは満員バスで少々危険があります。運転手さんはお客様の昇降の確認をしっかりしており、安心をしております。以前の調査時にも希望いたしました乗客の多い時間帯はバスの運行を多くして頂けると、とても助かります。他市の循環バスはバスの経路が把握されていないようで利用者が少ないと聞いております。朝霞市におけるバスの運行は非常に効果的に運営されています。これからの改善を検討して頂きたいと思います。
- ・バスを充実させて欲しい。
- ・朝霞の駅前パチンコ店が多いがそのような店ではなく、おしゃれな飲食店があると良い。駅前で買い物がしたくなる様な駅周辺の町づくりができれば良い。
- ・市内バスを検診時や行事などで乳幼児を連れた人や高齢の方が利用しやすいように、臨時のルートや便を出してもらえたら助かると思います。例えば宮戸地区から保健センターへ出かける場合、バスを乗りかえなくては行けない。乗合タクシーのような形で良いので安全に送迎できる方法があれば良いと思います。
- ・朝霞台・朝霞駅にバイク駐車場をつくって欲しい。
- ・市内循環バスの路線が複雑で分かりにくい。市内循環バスの運行本数が少なく、なかなか利用できない。運行本数が増えれば利用価値が上がり、利用者も増えるのでは?わくわくどーむまでが遠い、行きにくい。交通手段が少ない。
- ・市役所の耐震化は、されているのでしょうか。東日本震災後市役所にいた時、強い余震があった際危険なので建物から外に出るよう言われましたが、情報提供など最初に行う市役所が危険では、スムーズな対応が出来ないと思われまます。公共の施設は安全であってほしいです。
- ・自転車のマナーについて。裏道など狭い所でも飛ばしたり十字路も止まらないなど。りそな銀行の反対側にあるリンクヘア(美容室)の角も止まらないでそのまま曲がってくる自転車がいて危ないです。小～高校などでもマナーを教えられるといいのではないかと思います。
- ・ノラ猫について。ノラ猫(だと思ふんですが)が多い気がします。急に道路に飛び出して向かい側へ走って行くのも見かけて事故にならないかはらはらします。フンや花だんを荒らすのもいるようで困ります。
- ・歩きタバコについて。狭い道や人混み中、強風の時でも歩きタバコをしている人がします。危ないし、吸いガラもそのまま捨てるなどマナーの悪が目立ちます。
- ・行政の出来る範囲での安全パトロールの実施(この間、朝霞駅東口手前の支所の裏方で道路のグレーチングが全て開けられていました。朝 6:00 頃ですが、ご高齢の方も通る所イタズラにしては悪過ぎます)。

- ・循環バスの本数増加と運行時間の延長希望（多少の料金が上がってもお願いしたい）。
- ・自転車が法やルールを守って安全に走行出来るだけの道を整備して欲しい。国道・主要道路に自転車レーンが欲しい。
- ・市道の違法駐車等で困って相談した後、どのような指導や対策をしたか相談者に報告して欲しい。
- ・子供達があわてて渡っているのを見て、信号があったら良いなあと思う所が何ヶ所もある。
- ・<わくわくバスについて>本数は少ないが北朝霞駅を利用するにあたり直行出来るので便利に使わせて頂いています。根岸台（7丁目）は駅（和光市、朝霞）から離れていて、バスもわくわくバスしか通っていません。私の3人の子供達も学校が北朝霞利用で通学が大変です。わくわくバスの根岸台線が6時台、7時台にあったら良いのになど利用する度思います。おそらく利用する学生も多いと思いますので、本数（朝の早い時間帯）を増やして頂けたらと思います。どうぞ前向きなご検討をお願い致します。
- ・防災無線が聞きづらい。大きな災害が起きた時はサイレンを鳴らした方が良いと思う。

### （3）福祉・健康づくり（62件）

- ・1歳になる子供を持つ親です。そろそろ働き出したい頃ですが、調べてみると認可保育園はおろか、家庭保育園も満員とのこと。フルタイムで働かず、パートでも預けられる様な所を増やしてもらわないと困る。（収入が増えないと買物や外出もできず市にもお金が落ちなくなる?!）最近どんどんマンション、新築一戸建てが建っていて、ますます若い世代の家族が増えると思います。街は活性化されますが、その子供達を預ける所がないと、働きたくても働けない人も増え困ります。朝霞市でも急ピッチで対応・検討願います。
- ・福祉、子育て等を切り捨てず、市民の負担を増やす事のない様国に積極的に働きかける事を求めます。国のお金の使い方、集め方を改める以外に今後の国民の安心はありえないと思います。
- ・税金も取られっぱなしではなく、働き盛りの40～50～60才代の健診等への補助金をもっと充実させてほしい。申込しないと検査できず、また、年齢によってもサービスを受けられず、自費で受けなければならない事も多い。なんだか憤りを感じています。毎月高い税金を払っているのに。それでいて朝霞市で受けられる病院も少ない!
- ・現在第2子を出産し育休中です。1人目を保育園に預けており、第2子も同園にお願い出来るか心配しています。子供を増やしたくても、保育園の少なさを現在心配している母親はすごく多いと思います。子育てしやすい市になる事を願いたいです。
- ・1人目を県外で出産しました。2人目以降でもお友達を作るために母親教室に参加させてもらえたら良かった。子育てしやすい町づくりに期待します。
- ・大学病院誘致。
- ・出産できる病院も少なく困ります。
- ・健康ファイルの個人宛送付は無駄だったと思う。
- ・健康老人が元気に働ける町となり、全国的なモデルシティとなるような町づくりをしてもらいたい。

- ・待機児童を早くゼロにして下さい。
- ・今後、子供は減っていき、高齢者は増えてくる。保育園の増設はよく考えて計画し特養ホームの待機者ゼロを目指してほしい。
- ・国民健康保険と介護保険の費用の減少は市民の健康作りにある。特定検診やガン検診その他、健康診断の受診率を高めるべきである。
- ・保育園、保育室などは充実しましたが、子供預けて仕事に行く費用が掛り過ぎて仕事復帰してすぐは1年位を補助金等出すか、幼稚園、保育園等無料化して頂きたい。(子供が欲しいが教育費、保育費、中学生くらいまで多く掛り過ぎて考えてしまいます。)
- ・保育園の増加もしくは家庭保育室の増加を!助成も増額して欲しい…。都内やさいたま市の事を聞くとまだまだ遅れていると感じる事が多い。目指せ、待機ゼロ。
- ・生活保護費を受ける人をよく調査して、受けなければならない人に渡して下さい。
- ・待機児童ゼロを目指して欲しい。
- ・保育園になかなか入れないので、もっと枠を増やしてほしい。又、補助金を出す場合は金額を増額して欲しい。(パートに出たいが保育園に入れないで困っている)
- ・休日の当番医が少なすぎる。新座・朝霞・志木、3市併せて当番医が2医院しかなく、わざわざ新座まで行って大変だった。これだけ人口がいるのであればもっと当番医を増やすべき。
- ・来年の4月にも保育所が増えると聞いていますが、それでも尚、足りていないと思います。スピーディな対応を求めます。事実、保育所が見つからないので市外への引っ越しも考えています。
- ・主婦ですと会社の健康診断がありません。ある程度の年齢になったら毎年受けられるよう望みます。私は何度も引っ越しをしてきました。この朝霞市は心の暖かい優しい方が多くいらっしゃると思っています。こんな方々がいつまでも楽しく快適に暮らせていけるような、そんな朝霞市になって欲しいです。どうぞ宜しくお願い致します。
- ・待機児童の対応について改善を望みます。H22.12月転入。就労していたため途中入所の申し込みをするもH23.1月、2月、3月と入れず、その間転入前の飯能市の保育所に預け、入間市の職場へ通勤(片道50km、往復100km)。新年度の入所は決定するも第2子妊娠の経過が不良となり失職→入所辞退。市役所の担当者様「現在入所中の人に出てもらってお客様を入れることは出来ない」と仰いましたがそれは間違っています。朝霞市は育休中でも上の子が入所しています。飯能市は産休が満了したら復帰するまで上の子は退所でした。就労証明書も年に何度も提出していました。就労の実態把握もこまめでした。数の問題解消はすぐには出来ないと思いますが、限りある枠を必要性の高い人に使って下さい。よろしく申し上げます。私は早く転出して社会復帰したいです。乱筆乱文失礼します。
- ・子供が安全に安心して生活できる町づくりを希望します。困っている人に手を貸して下さい。
- ・保育園を増やしてほしい。
- ・子育て中の母親の為に待機児童がなくなる様に保育園を充実させる。
- ・高齢者を抱えた家族の為に老人の施設を安くしかも直ぐに入所出来る様なシステムを作って欲しい。
- ・安い年金の割には介護保険が高過ぎる、なんとかなりませんか?

- ・市民にとって、住んでいる事がマイナスな状況にならない事を願います。子供への保育園の助成金等、本当に助かっています。これからも、よろしく願います。
- ・母子家庭のため経済的に厳しく、市営住宅補欠に毎年応募していますが、なかなか当たりません。現状の仲町コンフォールほど新しくキレイ駅近（しかも 2DK はすごく広い。たしか 45 m<sup>2</sup>くらい）という素晴らしい条件でなくても良いので、市営住宅に入居したいです。もうちょっと狭くて←2人暮らしなので 30 m<sup>2</sup>あれば十分。（今は 23 m<sup>2</sup>に住んでいます。3才の息子が成長してきて、少々手狭です。）古くて←築 20~30年のアパートとかでも良いです。駅から遠くても良いので…←でもバスは通っていて欲しい。スママセン…どうか願います。  
※あと、市営住宅には高齢者夫婦で 2DK に入居、夫もしくは妻が亡くなった後そのまま 2DK に 1人暮らしをしている人が多いと聞いた事があります。1人暮らしなら、広さは 23 m<sup>2</sup>もあれば十分なので、その様な高齢者の方が入居できるような 1人暮らし用の市営住宅があったら良いと思います（自分自身も、もし息子と市営住宅に入居できて、20年位経って息子が独立したら、1人暮らしになるので）。
- ・子供がもっと外で遊べるような環境作り。マンションロビーでゲーム（無言）等、体を動かして自由に遊べるように、校庭なりもっともっと工夫してほしい（大人が見守る中）。
- ・東西よりも南北に通る道が狭い、小児科・産婦人科が少ない、保育園が少ない⇒子育てに厳しい。電車の便が良い、和光より土地・家が安い事から引っ越したが、正直上記子育てが充実していないと安住者が増えないと思う。
- ・今は高齢化社会で、年金だけでぎりぎり生活している人が大勢いると思います。どうか行政の方で安く入れる高齢者のホームを作って欲しいと思います。どうかよろしく願います。
- ・子育てはお金が掛かる!!高校生まで医療費無料にして欲しかった。志木・新座は無料なのに…残念です
- ・障害者が家族にいます。まだ学生ですが、学校を卒業した後の生活がとても心配です。今ある施設があるため、働く場や日中過ごせる場を増やす予定は無いとお聞きしました。しかしながら、ほとんどの作業所などは定員いっぱい、空きが少々といった状況の様です。2年後、3年後、定員に空きがあるのかわかりません。自分達で作っていくのも気力、体力、能力もない私にとって本当に不安な種です。障害の特性上どこの職種でも良いというわけではありませんし、他市の新しい作業所まで毎日送迎するというのは本当に大変な事です。生まれ育ったこの朝霞で、生きていかれたら…と思いますが、どの方も卒業後行き場に悩んでいます。どうか力を貸して頂けたらと思います。よろしく願います。
- ・福祉の面でお願ひがあります。私事ですが、主人は現在介護認定 5 で胃ろうの施術も受けております。昨年より労健の施設にお世話になっております。今は言葉も発する事もできず、全て全介助が必要な寝たきり状態です。こういう状態で収入は厚生年金のみです。市県民税はきちんと年金から自動引落しでお支払いしております。医療費の件ですが、各行政によってその恩恵はまちまちで、市の財政に依って違ふと聞いております。私の兄が居住している神奈川県綾瀬市では、高齢障害者の医療費は無料だそうです。私共は一割負担となっておりますが、その点を再考して頂き、もう少し市からの援助をお願い致します。施設に入所する前に支給されていたオムツ等は停止しております。施設の費用も、介護 5 で収入があると

いう事で最高額を支払っております。若い時一生懸命働いてきちんと税金を納めている者が、その恩恵をあまり受けていないのが実情です。◎市の発展のため色々と考えられている様ですが、年金の中から税金を納め、尚かつ病床にいて細々と生活している者にも目を向けて下さい。

- ・年寄り?の公園が欲しい。体力作り、健康の為の健康器具を装備して欲しい。溝沼老人センターの様な、ヘルストロンマッサージ機のあるゆっくりできるセンターを根岸台、栄町の方にも欲しい!
- ・私の息子は重度の知的障害があるため、現在は特別支援学校に通っていますが、卒業後は地域の作業所や援産施設への就労をと考えておりました。ところが、残念な事に現状はこの施設でも利用者の定員はいっぱい、将来的にも今の施設の定員を増やす予定も、新しい施設を作る予定もないとの事で、息子の卒業後の進路に全く希望が持てません。朝霞市在住の障害児者の数もこれからまた増えていくと思うのですが、それに対して市が何の対策も講じてないというのはとても無責任で残念な事だと思います。市として早急に現在の状況の把握、これからの予測などをして対応して頂きたいと思います。
- ・今後、市営病院は必要と感じる
- ・施設利用・訪問介護等、もっと安く充実をして頂きたい。将来一人暮らしになったら心配です。
- ・急病が出た時の受け入れに時間がかかりすぎ、大きな病院を作って欲しい。
- ・今現在、朝霞市には総合病院が無いと思います。高齢化も進んでいる事と思いますので、朝霞駅から徒歩でも行ける位の所に是非総合病院を造って頂きたいと願っています。
- ・健康づくりに力を入れて来ているのはとても良いと思います。ただし、残念な事は健診の申し込みや行事の申込をしてもその結果が間近にならないと到着せず、他の予定を立てるのに困ってしまいます。
- ・地域福祉の充実を。地域福祉に関わる人達について。民生委員にはもっと専門知識のある人をお願いします。又、県での研修会に多くの民生委員が参加願います。他市では、新人は市からの要請で参加した 20~30 人がいました。市政の考え方の違いでしょうか。民生委員の人選について疑問。宗教団体に加入している人が民生委員の活動中に加入をすすめるので困る。
- ・障害者に対する施設（作業所等）が足りないと思う。拡充をお願いしたい。
- ・生活保護の方に最低限定期的な奉仕活動（1回/月くらいでも美化作業の協力等）に協力お願いするわけには行かないものでしょうか。
- ・朝霞市内の病院には不満があります。特に朝霞中央病院の職員の患者に対する対応はひど過ぎます。
- ・保育園について。公営の保育園に入れない状況が続いています。年収等の条件があるのは理解できるが、あまりにも金額差があり過ぎる。（月に¥40,000 の差の場合、年間¥480,000 の差額は、非常にバカバカしい。）不公平を無くす事は当然であるが、何故待ち順がいつこうに減るばかりか、下がっていくのか?情報開示して説明すべき。
- ・朝霞駅前の公営住宅について。本当に必要な人が入居できているのか??（叔母が抽選に当たりません）



- ・人に優しく、温かく、安心安全な市であることを願います。福祉教育、人権教育の充実、自然環境に恵まれた朝霞のまちづくりを希望します。内間木苑（特別養護老人ホーム）の前に基地建設が予定されていますが、高齢者の心情を考えると反対です。高齢者、障害者、子供に優しい市、ノーマライゼーションの理念を大切にできる市であってほしいです。
- ・年令の区切りでお祝い金を頂けるそうですが、高齢者これから多くなりますので、少額でもよいので広く皆に祝い金を出した方がよいと思います。昭和 12 年生まれの方から祝い金が出なくなったそうですが、多くの方が、食事代位でも出れば嬉しいのに、という声を多くききます。何万円というのは 80 才過ぎてからでいいと思います。
- ・子供が安心して暮らせる為にお金を使うべき。
- ・乳児医療を高 3 まで拡大。ガン検診（婦人科）を体癌まで無料拡大。
- ・〔疑問点〕母子家庭への助成金についてですが、基本的に生活する上で援助する必要がある為に援助していると思うのですが、単純に考えてなぜ携帯電話を所持したり、自家用車に乗ったり出来るのでしょうか。査定基準を厳しくした方が良いのではないのでしょうか。本当に必要な家庭にだけ援助して頂けるのであれば、税金のムダ使いにはならないと思います。母子家庭にムダに助成金を使うのであれば、老人関係の方に税金を使って頂きたいと思えます。母子家庭の家は、普通に税金を払っている家庭よりも生活水準が良い家もあります。納得出来ません!!
- ・人権問題などに力を入れて欲しい。
- ・不妊の助成（治療について）。全国水準に合わせたとの事ですが、隣の練馬区では、区での補助も行われている。見直し（補助について）ご検討頂きたいです。もし補助が出された場合は、以前治療されていた方にも一部（朝霞在中の方）助成金を支給してあげて欲しい。
- ・5 年前までは新座に住んでいましたが、朝霞に引っ越してきて保育園補助金の充実、子供医療費の補助が厚いことに驚きました。学校設備も充実しており（たまたま五小に入学していたので）、夫婦共働きの子供のいる家庭には有難い状況でした。乗り換え駅、わくわくドーム、児童館など、又ごみ処理場があったりと、生活する上でとても住みやすい町と思っています。高齢化、少子化により、市の財政は厳しくなっていくと思いますので、市の財政健全化を早めに進めて頂くことを期待します。
- ・福祉の対応については比較的よいが、さらに充実させてほしい。
- ・子育ての町として、発展して誰もが住みやすい暮らしが出来ると良いです。
- ・他の地域より子育て支援がおそまつ!①子育てガイドが白黒コピーで見辛い上に、2011 年度版と古い物を配っている事が信じられない!子育て支援する気がないと感じる上に、こんな市に住んで大丈夫かと不安になる②プレママ教室やママと子供の集いなどが、他の地域より少ない上に内容も良くない!③風疹が流行したが、ワクチンの助成などの対応が非常に遅く、なおかつ早く打った人は対象外など市の対応に不満を持った。朝霞に住むメリットが何も感じられない・保育園（許可）を増やして欲しい!!今回の意見が少しでも反映されます様、お願い致します!!
- ・いつもの課題かと思いますが、許可保育園が増えると助かります。それも狭くて良いので園庭と、駐車場も何台かある許可保育園が出来てほしいです。小児救急病院や小児科も混雑し

ているので、増えるといいなとも思います。こちらは市だけではかなり難しいのかもしれませんが…。朝霞城山公園や2中付近で変質者が出たりもするので、対策があればなとも思います。安いスーパーも朝霞に少ないので少し不便です。朝霞は少し物価が高い。子供服交換会など、お得なイベントは本当に助かります!!

- ・予防接種の助成拡大（乳幼児）。保育園の園庭開放、交流給食等の実施（幼稚園に入る迄に遊べたり、同年代の子と交流できる場を作って欲しい）。
- ・三原の虐待死事件について。三原に子育てセンターか児童館を設置する。生活保護受給者は市の施設が充実している場所に住んでもらう（保育園は特に近くで。様子が見られる。行くのが面倒にならない）。どちらかが出来ていれば防げた事件の様に思う。
- ・税金がどのように使われているのか!もっと分かりやすく広報などに明記して欲しい。健康保険税や市県民税など家計に大きな負担です。医療機関を殆ど使っていないので、払うばかりで嫌になります。医療は薬漬けの様に見えます。もって医療費を削減し満足のいく人生を楽しみつつも、長生きだけが目的ではなく、自分らしく生きてよりよく死ぬ様にして頂きたい。とにかく長生きすれば良いというのは疑問です。薬漬けの身体にして頭や心のケアがないために、やりがいもなく毎日を病院通いに費やす老人が多いのに嘆きます。子供も本当に必要な予防接種を見直して、不要な費用は削減すべきでしょう。その分、保育園など充実させて母親が自己実現（仕事を半日でもできる様に）できる様な体制作りにしてお金を回して欲しいと思います。膨らみ過ぎた医療費を縮小して、子育てや本当に必要な介護の件費へ回して下さい。お願いします。

#### （４）教育・文化（27件）

- ・これからの時代を担っていくのは子供達であります。子供達が勉学に励み、安心と安全の住みやすい朝霞市にして欲しい。
- ・転勤で日本国内あちこち住んだ経験がありますが、朝霞は決して魅力あるまちとは思えません。小さな子供が安心して歩ける道、のびのびと遊べる公園、季節になれば実がなる樹林、市内には数が少ないと感じます。（あるにはありますが…）生活する分には特に不便は感じませんが、ここが好き、ここから離れたくないという気にはなりません。彩夏祭も一度は見に行きましたが、特色もなくよさこいソーラン祭（北海道）のパクリ、もう行かなくてもいいや、と思ひ彩夏祭の時期は違うお祭りを見るため、旅行に出る事になっています。何度か転校を経験している子供も、つまらないまちと言い、早く転勤にならないかと心待ちにしています。（イジメなどはありません）子供にも魅力が感じられない、これは問題だと思います。のびのび楽しく子供が生活できるまちになれば良いですね。花火もボール遊びもオニごっこも出来ない環境（危ない、うるさいと怒られる）これは普通ではありません。いろいろなまちで実際に市の方も見て歩くべきだと思います。アンケートとはいえ、失礼な事を記しました。申し訳ありません。でも、正直な意見です。
- ・膝折4丁目付近にスポーツ施設がほしい。
- ・図書館の子供向けの絵本の読み聞かせがとても良かったので、もっと機会が増えると良いなと思います。

- ・小・中学校の授業数について、東京や他の市の話を知ると夏休みが短くなっていたり、土曜日授業が月1度ある等がありますが、朝霞市としてはどのようにしていきますか？
- ・少子高齢化についての対応策としては教育環境をまず整える事だと思います。高齢者への支援はひとまず今のままでいいと思う。子供への学校教育の充実（学力向上のための教員水準を上げる）をする事により、他県・都心より多くの若い世代を呼び込む事で少子解消、高齢化への若い世代の関わりを増やし「助け合う朝霞市」の実現が可能になるのではと考えます。私立の学校教員と同レベルの教員教育・育成を優先する事により。かなり充実した教育環境を提案・実践している市として世間からの注目・評価を得られると思います。これ程の効果・即効性の期待できる、又、すぐ着手しやすい改革は他にないのではないのでしょうか？大人になってもちゃんと努力の出来る教員、志を持った教員、子育て世代が教育の大切さを再認識し子育てをしっかりとやる。それこそ今一番必要ではないのでしょうか？市税を投入しなければならぬ高齢者支援に新たな事を実践しようとしても底は見えません。市税を喰い潰すだけです。それよりも先に教育改革で将来的な計画を即決議・実行すべきだと思います。
- ・今後、朝霞市にて妊娠・出産・子育てを予定しています。その際、危惧しているのは小学校教育です。現在、国政では英語教育に力を入れようとしているようですが、英語以前に国語の出来ない生徒が多いように思います。ですので、国政に反した内容は進められないであろうとは思いますが、出来るだけ国語に力を入れて教育をして欲しいと思っております。「世界に勝てる人材が…」といった主張もあるようですが、母国語もしっかり理解できない人が世界で仕事をするとは、どうてい考えられません。まずは国語が重要なのではないのでしょうか。
- ・2年前に東京都内から引っ越してきました。「朝霞は学力が低い」とよく聞きます。回覧板の小学校のお便りからも学力の低さというより、学習意識の低さを感じています。これから自分の子供が就学するにあたり不安があります。
- ・朝霞を他地域の人にもっと知ってもらう活動が必要。例えば女子プロ野球の朝霞球場での開催。今年は既に越谷・浦和であった。11月に大宮で女王決定戦を開催。そのような市内外から人が集まるイベントを多数行う。神宮球場の試合では四国から来ている人もいた。
- ・「わくわくどーむ」のトレーニングルームを利用しているが、200円で充実した施設を利用出来るのは素晴らしい!!
- ・朝霞市博物館の企画展・テーマ展を毎回見に行っていて、その内容の素晴らしさに感動してしまう事もあるのだが、内容が似た感じになっているのでは？
- ・小学区域の中で浜崎だけが2中区域になっているのはなぜか？中学入学の時期はいろいろ難しい時期でもあるため、3小卒業生は全員5中に入学する様にして欲しい（もちろん他の中学を希望する人は別）。
- ・朝霞市は音楽（ジャズ、吹奏楽）やスポーツ（陸上、野球など）がとても盛んだし、素晴らしい成績を上げている人や団体がありますので、その事をもっとアピールしていくのはどうでしょう。
- ・朝霞市の小中学生の学力不足が心配です。土曜日の授業、夏休みの縮小、補習授業など直ぐにでも取組んで頂きたいです。
- ・市内循環バスの本数を増やしてほしい。図書館にカフェを併設してもっと利用する環境を快

適にしてほしい。

- ・中学校の学校選択制度の実態や小・中学校のいじめや不登校などの実態なども気になる所です。生の声が必要としている所に届く暮らしやすい町を望みます。
- ・現在、子供が市内の小学校に通っております。食物アレルギーがあるのですが、朝霞市では食育にも力を入れて下さっていて、子供が保育園でも沢山の食材に触れたり、実際にクッキングをする事でとても貴重な体験をさせて頂いて感謝しております。保育園ではアレルギー対応をして下さっていたものの、小学校になるとそれが対応されない状況にあります。自校式の給食を提供している学校では可能なのかもしれないのですが、アレルギーの子供達も多い現在、他の市や区では給食センターでもアレルギー除去のメニューを提供している所が多いのに、それに関しては各家庭で…という形はとても残念に思います。家庭で作る事の負担もさることながら、それ以上に厳選した食材を利用している朝霞市の給食を市に住んでいながら食べる事が出来ない。又、家庭から持ち込む事で嫌いなものは食べない（給食だとみんなに平等に分けるので1口はせめて食べよう…などにつながると思います）など、やはり負の面が多い様に感じます。人数の増加や手間などもかかるとは思いますが、今後アレルギーの子供達が増えるであろう事は予測されますし、子育て、食育→教育など全ての面に通じる事ですので、給食センターでのアレルギー対応も是非検討頂きたいです。
- ・朝霞駅前でのお祭りやイベントが盛んで、在住歴の浅い私達には街を知る良いきっかけとなっております。朝霞の良さの1つだと思いますので、継続を希望しております。
- ・公共施設で勉強できる場所がとても少ないです。図書館（本館）に勉強して良いスペースもありますが、数が足りません。しかも分館では「勉強しないで下さい。」とも書かれています。教育に力を入れていく考えなのであれば、自主学习スペースの拡大検討をお願いします。「勉強したいのに、場所がない」のはもったいないです。
- ・少しだけ街が暗く感じます。可能ならですが、図書館、体育館などをリフォームしてきれいにしてほしいです。少し古く感じるからです。
- ・市営野球場、陸上競技場とかあまり使用されていない様な気がします。無駄な経費が掛かっているのであれば、売却するか住宅にした方が良いのではないのでしょうか。
- ・産業文化センター近くの階段になっている土手近辺で、バーベキューをして過ごす人を休日に良く見かけます。朝霞市民ではなく近隣から来ている人々もいます。マナーを守り楽しく過ごしていれば良いのですが、マナーの悪い人がみかけられます。土手は安全な道の代わりとして歩く人、ランニングをする人がいますが、バーベキューをする人が道を塞ぐ様に車を止めたり、橋の近くや保育園のそばに路上駐車をしています。多い時には20台近くも停車しています。私は毎日通勤でこの道を通っています。休日も図書館の分館へ毎週行っています。休日の行動のマナーの悪さと翌日の散らかりを、市として認識して頂きたいと考えます。散らかしたゴミをそのままに帰ってしまっています。袋にまとめたままの放置も毎週になっています。又、トイレは産業文化センターやリサイクルプラザを利用しています。駐車場を利用している人もいます。リサイクルプラザや図書館を利用する人の為のトイレや駐車場が使われて、本来の人々が使えないのは困ります。又、細かいケチな発想ですが、市民でない人の為にゴミの収集やトイレトペーパーの代金に市民の税金が使われるのは納

できません。彩夏祭の様に市の店にお金が落ちるのなら又別ですが。利用するだけして、あげく汚くされるのは、毎日通う道で目につくので腹が立ちます。産業文化センター近くだけでなく郵便局の辺りも同様です。こちらの方が人の目があるので路上駐車やゴミ捨ては少ない様ですが…。バーベキューをする市民ではない人から代金を徴収して、整備（ゴミ捨て・トイレ代金）に充てる様にして頂きたいです。課金となれば市民以外は来なくなり、少しは路上駐車は減少すると思います。

- ・教員の資質の向上をお願いしたいです。言葉使いの悪い教員・感情的に怒る教員・生徒に注意できない教員が多過ぎると思います。よろしくをお願いします。
- ・1小、3中、10小区域（坂の下）にグラウンドを設けて欲しい（特にサッカー・野球など球技を扱える運動場）。
- ・北朝霞野球場クラスをもう一つ。
- ・和光のサンアゼリアのようなコンサートホール（夢ばれすでは少し無理かな）美術館。文化的な香りのない街で残念。
- ・教育にも力を入れて欲しい。

#### （5）産業振興（25件）

- ・大手企業等を誘致して税収をあげて欲しい。
- ・家の近くにお店がないので住宅街にコンビニを設置して欲しい。
- ・宅配車（パン屋、魚屋、お豆腐）が回ってくると助かる。
- ・敬老の日の催しを中止し、市内の商店で使用が出来る商品券を配布することで、商店の活性化が図れると思われる。
- ・中～大規模商業施設があると良いと思う。
- ・ホンダやフジフィルムなど世界的な企業の研究部門が古くから存在するにも関わらず、オートバイ駐輪場（原付以上）が朝霞駅、朝霞台駅のどちらにもありません。また家電量販店はあっても、カメラの普及率や利用率が当市において全国有数である、との話も聞いた事ありません。私は2001年から2010年までフランクフルト、ドイツに滞在していましたが、現地のオートバイやカメラの普及度合は、当市のそれをはるかに凌いでいたものと感じました。「企業城下町になれ」とは言いませんが、もう少し当市独自の特色ある「街づくり」を推進された方が、適切な発展に繋がるものと思慮します。乱筆恐れ入ります。
- ・朝霞駅南口のメインストリート、両サイドがシャッター商店街となっている。
- ・北朝霞駅周辺に郵便局が無いので郵便局を作って欲しい!!
- ・大企業の工場などがあるが行政と無関係に見える。もっと地区の住民とのやりとりがあっても良いのだが…
- ・集客力のあるショッピングセンター等を誘致して欲しい。近くに何でも揃う大型スーパーがあれば、高齢者や子育て世代にも利便性を提供でき、魅力的な街作りの有力な方策になると考える。現状朝霞はただ住むだけの街と化している。面白みがない。
- ・一方で買物をするには大型スーパー、ホームセンターがないために不便を感じています。現在は実家（入間）の方が何でも揃うお店が多いので、1ヵ月に1度は買物のために帰省した

り生協で買物をしております。

- ・膝折は大型スーパーがないので作って欲しい。
- ・せっかく農地もあるわけですから、市とJAとの協力のもと次世代後継者の育成をし、また市民農園の提供などし、シニア世代が野菜の自給+無人販売等で収入をサポートできるようにするとか。ただベットタウンにするのではなく
- ・住むだけでなく市内で工業、農業、観光（祭等）でバランスよく仕事もできる街づくりがいないなあと思います。
- ・朝霞にショッピングモールや娯楽施設があったら良いなあと思います。そこに朝霞ブランドのアンテナショップを作り、朝霞市民以外の来客を集めたり、人が集まるスポットがあると街が活性化するのではと思います。
- ・昔より朝霞テック（本田技研経営）は全国的に有名でした。現代も本田技研と提携したテーマパーク・ミュージアム等で町興し出来ないでしょうか。（朝霞はホンダに縁の深い町と思います。）
- ・西朝霞公民館の近くに住んでおります。その近隣にある工場からの排煙がとても臭く、胸が苦しくなります。日中だけでなく真夜中にもものすごい臭いがする時もあります。環境の為その事業所には改善又は移動してもらいたいです。
- ・岡3丁目（朝霞2小）、田島地区にはスーパーがなく買物に不便。向山の整備地区空地等にスーパーを誘致して欲しい。田島、内間木の市街化調整地域に大型買物施設等の誘致をして欲しい。
- ・商店街がシャッター街になりつつあること等懸念されることは少なからずあります。
- ・場外馬券売場誘致。
- ・大型商店が無い。
- ・ホームセンターが近くにないので不便。市内にホームセンターはあるのでしょうか？
- ・志木市のようにマルイもないし。魅力的なショッピング施設がない。
- ・広報誌「あさか」をコンビニやスーパーに置いてほしい。リサイクルの自転車を定期的に販売して欲しい。
- ・朝霞市には大きな商業施設がなく、買物や娯楽施設が少ない為いつも市外へ出掛ける事が多いです。用地をうまく活用し、利便性のある魅力ある市になって欲しいです。（例：旧四小の跡地を活用するなど）

#### （6）交流・コミュニティ（23件）

- ・もっと若い人でも参加しやすい行事を行ってほしいです。
- ・イベントに使う費用を上述の様なものに費やしてほしいです。
- ・国際都市朝霞を目指すべきです。その理由を以下に箇条書きします。（a）2020年に東京でオリンピックが開催されます。射撃は朝霞で行われます。この機会に国際社会に向けて朝霞をPRすべきです。（b）我国がTPPに参加する可能性が高くなりました。地球規模での経済が進展しています。国際化の波が押し寄せています。国際化は避けて通れないのです。朝霞には基地跡地問題があります。オリンピック開催を契に国と市が協力して有効利用を考え

るべきです。

- ・彩夏祭はこれからもずっと続けて下さい。花火も増発するといいな!!
- ・「彩夏祭」の盛り上がりであったり地域の繋がりが非常にあると感じております。近年、人と人との繋がりが薄れていると言われていた中で、朝霞という町は他より優れていると思っております。今後も人の繋がり（絆）が身近に感じられる町作りを行政としても目指して欲しいと思います。
- ・駅周辺のビン・缶類、タバコのポイ捨て等々、どうしても近隣住民が清掃しても追いつかない状態の場所がある。定期的にボランティア体制を作り彩夏祭の時のように清掃活動がつけられると良い。
- ・今後ますます高齢化が進みますが、福祉や介護面だけでなく高齢者が生き甲斐をもって生活（かなり長期間に渡る余世）できる環境が市政の中で生かされていくことが大切だと思います。単に自治会等での老人会活動などへの参加ということでなく、普段の生活の中で参加しやすい企画行事などの実施です。老人会活動といっても実際には参加しているメンバーはごく限られた人達だけのようです。（参加していない高齢者の方が圧倒的に多いのではないのでしょうか。）費用は掛りますが、小中学校の逆に高齢者学校なども良いのではないのでしょうか。無論、趣味などを生かした講座やミニ発表会、展示会（文化祭・体育祭のように）など家族や地域社会の人々も間接的に参加できるなど、高齢者の「生き甲斐」を満足させる「場」も作っていくことも大切なのではと考えます。いずれにしても、今後の超高齢化社会、学童・生徒の教育期間以上の年月がある現実を考えますと、これらの点が今後の市政に生かされることが重要な側面になると思います。
- ・ボランティア活動したいです。活動したい方々へ分かりやすいものがあると嬉しい。また申込方法なども合わせた。ボランティアから人との繋がり、人間性が豊かになります。
- ・彩夏祭は引き続き盛大にやって下さい。
- ・他の市区町村、都道府県から「移民」が流れ込みマナーが非常に悪くなっている。近所付き合いもおかしくなっていて、個人個人が引きこもり自分勝手しかねない。
- ・子供達と地域の高齢者の方がもっと積極的に交流できるような企画などがあれば、若い親世代では伝えられないことを学ぶ機会が増えて、心豊かな人間形成に繋がるのではないかと思います。
- ・学童クラブについては我が家の子供もお世話になりましたが、先日前を通った際にみると改築され、とても立派になっていました。サービス面は今分りませんが、当時は先生方にとても良くして頂き助かりました。我が家は子供も大きくなり子育てに関するイベントに参加する事はなくなりましたが、大人も参加できるイベントや講座があるとコミュニケーションもとる事ができて良いかと。
- ・在住歴の浅い者にとって、また平日は都内へ通勤しているため近所付き合いが希薄な点で、何かあった時に助け合いが出来るのか、日頃コミュニケーションがない者が、限られた時間の中でどのように関わる事が出来るか分らぬまま、有事の際のコミュニケーションに不安を感じています。何か気軽に参加できるボランティア活動、コミュニケーション活動、それらを発信する情報があるとより良いと思います。

- ・彩夏祭に参加したが、駅前の混雑がひどく、帰りは電車に乗るまで1時間以上かかった。子供連れで行くのはとても大変だったのでもう少し整備等考えてほしい。
- ・以前に市内にありました温泉施設、もう出来ないんですネ。残念と言う声をよくききます。
- ・都心勤務にも便利な地でありつつ川や緑の多い朝霞。彩夏祭など行事も盛んで、子供達の"故郷"孫達の"田舎"でもあるけれど都会に近い場所。なので、どの世代が住んでもいい、街づくりをしてほしい。各世代が生き生きと生活できるまちづくり。
- ・今私は宮戸町内会の班長をしています。いつも自治会の役員は大した事をしてないと思ってましたが、今は違います。頭が下がります。でも今年の6月頃班長会があり、行ってみるとあまりにも50年前位中村メイ子さんが歌った「田舎のバス」の頃の、旧タイゼンの姿には笑ってしまいました（のんびりして本当に良いな）。東京大島町で起きた事が心配です。こんな自治会で大丈夫でしょうか?市の職員の皆、辺境地（引越したばかりの時、母が言われたそうです）宮戸町を守って下さいね!!宜しく申し上げます。
- ・地域社会における、若い人から高齢者等の人と人との繋がりや、安心して生活できる町創りとして。学校教育の中で社会勉強として、先輩（人生）の経験を役立てられる様な支援の確立をする。また若い夫婦への子育て支援を地域の人が協力できるようシステム化する（環境作り）。シニア世代を迎える人が第二の人生で豊かな生活を送られるようにするために。今まで朝霞市から都内とか県外へ働きに出て、地域との繋がりも無いシニア世代の方が活躍出来る場として、社会福祉活動を中心とした地域への溶け込みやすい機関の設置。更に、朝霞市内に居住している外国人の方の交流により、日本の生活習慣に慣れてもらう。トラブル防止のPRや交流を図れる様コミュニケーションを取り合う。最後に朝霞市に住みやすい、行きたい、見たいと言う街づくりに造り上げたいと思います。（追加）一人暮らしの高齢者の救済措置として、おたすけサポートなる生活していく上で買物が困難な人が増えつつあります。この状況を手助け出来る様なシステム化を図って欲しい。
- ・高齢者が多くなりましたが、薬に頼らない元気な高齢者になる為の施設が近くに欲しいです。介護保険料を引くのなら、それを利用出来ない元気とみなされる高齢者の為の健康施設を無料で使える所を近くに作って下さい。80才になっても元気に歩きたいのです。例えば、根岸台市民センターのホールとか町内会館とか自治会館とか、あまり使われていない所が多いと思われます。お金をかけなくても利用方法を変えれば出来るのではないかと思います。
- ・敬老の日のゆめばれすでの歌手を呼ぶのをやめて下さい膨大な金額だと思います。ホールに近い方は良いですが私の地域は遠方ですので足の不自由な方、体の具合のよくない方は行かれませんので不公平だと思います。金額は少額でも皆に公平になるように銀行振り込にして下さい。私も行きたいのですが年金生活ですのでタクシーなどは使えません。又歌ばかりではなく落語（テレビの大喜利）のようなもの、漫才などもよいと思います。
- ・高齢者に対して色々の施設で安価な料金で使わせて頂きまして感謝しています。福祉センターわくわくどーむ等これからも続けて頂きたいと思います。
- ・町づくりには子供、若人、大人が協力して色々な事に取り組んでいけたらと思います。小さい時から色々な所に参加すれば朝霞を愛する心が芽生えるのではないのでしょうか。彩花祭のスタッフは大変だと思いますが大人、若人、子供が一体になるチャンスでこれからも永く続



けて行って欲しいと思います。市民の憩いの場所として湯うぐうじょうのような施設があると良いと思います。これからも市長をはじめ職員の方も大変だと思いますが朝霞を良くするため頑張ってください。

- ・町内会の当番は、その地域の世帯数により廻ってくる時期が違うと思いますが、広報誌や回覧物などを公民館まで取りに行き各家庭に配ります。ご近所も高齢者ばかりになるといつまで出来るかと不安になります。何か良い方法はありますか。若い健康な時であれば責任を果すことは容易なことです。が高齢になりますと色々な事が心配になってきます。若い世代も加齢により、さまざまな問題が発生してくると思います。将来を見据えた行政を検討して下さい。

#### (7) 構想推進のために (54 件)

- ・私は生まれてから朝霞に住み、育ちましたが、緑の多いこの町が大好きです。議員宿舎が建つかも知れないと知った時はとても驚き悲しかったです。その時に駅前で行っていた署名活動に署名させて頂きましたが、結局建つという決定が下されました。震災の影響で中止になりましたが…。市民の声が反映されない現状をととても残念に感じました。緑の多い朝霞をもっと大切にしていって欲しいです。
- ・公に属する人々は、サービスを市民に提供しているから存在意義が有り、そうでなければ削減すべき。必要な所に金が回るよう検討を願いたい。
- ・東口の駅前市役所（出張所）働く人が多すぎるのでは?!もう少し人員削減しても間に合うと思います。
- ・市政、行事等はある程度「広報」で知る事は出来るが、それで十分とは言えないと思います。現代はネットにより何でも知る事ができますが、高齢者にはパソコンの使えない人、身体の不自由な人もいます。紙による情報発信も重要かと思います。
- ・四市合併。
- ・広報が月 1 回になったのは良かったと思います。（月 2 回だと忙しく読むのが大変だったので）
- ・具体的なビジョンが伝わってこない。よって政治への参加意識が薄くなる。いっそ、田舎である事を自覚しファーマーズタウンとして都民の農地を貸与し住民誘致へとつなげては。
- ・県会議員の活動状況等、情報が余り入ってこない。
- ・市議会議員の定数は適正なのか?
- ・まちづくりは 1 人の力では出来ませんが協力して話を良くし聞き、それに応じて良い人間 1 人 1 人の考え方を迷惑かけず自然の木々を大切に、色々願望ありますが何せ年齢が増すばかりなので、町内会の掃除などには美しくするため進んで出てますが、あまり力にはなりませんが暮らし良い町会ですので…。アンケート理解出来なく幾度も読みましたがわからないので失礼しました。皆さんの御多幸を心より祈り乍ら。
- ・20 歳になって上京しました。もう少しで 20 代も半ばになりますが、政治・行政には全くの無知でなんとなく過ごしてきました。市から届く広報にもちゃちゃっと目を通すだけでほとんど見てません…。今後も朝霞に住み続けるか分かりませんが、住んでみてとても良い街だ

など思っています。今後のまちづくり、市政の向上期待してます。あと…私達（20代）ゆとり世代にも分かる政治や市政についてどんなものなのか、広報とかネットに上げてもらえるとう嬉しです。これからも頑張ってください。まちづくり応援してます。

- ・「市民の考えを市政に反映させる」これは大切ですが、朝霞市を今後どうするのかの方針をしっかりとアピールして市民1人1人の意識向上にこのアンケートが役立ちます様に。プータン王国の様に朝霞市民の90%以上が幸せ感を持つ事が出来ます様に。
- ・市役所を定年退職した方が地域の市民センター、市会議員等に横滑りのように再就職している方がいます。年金があるのですから無報酬でやれませんか？
- ・国民健康保険証にバーコードをいれて個人情報が見える様、カード式にはなりませんか。病歴、服用薬等がすぐわかる様にして下さい。
- ・朝霞市に移住したいと思わせるような市政を行って下さい。こんなことを考える人々が市役所にいるのでしょうか。市職員が硬直した考えでは改革は難しい。市議選、市長選の投票率が低いのはどうしてなのか。一番情けないことです。声を大にして言いたい。しっかりとして下さい。
- ・今後、人口の減少に伴い、税収も減少することが予想される。市議会、市役所の大胆なスリム化と民間委託（民間企業・ボランティアの活用）を推進していくべきかと思う。
- ・国の政策通りに次々と税引きが多くなる。独自の市政で守って欲しい。市民への連絡費用を削減して税引きを少なくして欲しい。
- ・国や県にも言える事だが、議員特権廃止。適正な議員数への削減。IT技術導入等による役人のリストラを進める。民間と違ってコスト意識が少なく、税金の有難さがわかっていない。税金についても薄く広く公正さを追求すべきで、税金を支払えない人にバラマキをするのは本末転倒で、払えない人を少なくする為に雇用を生み出すのが役目かと思う。
- ・キャンプ跡地の公務員宿舎建設が現在凍結となっていますが、それがまた再び建設再開となるような事がないようにして欲しいと思います。そんな物に使うのであれば朝霞市に住んでいる市民の為に使って欲しいと思います。
- ・若年層を対象とした健全な街づくり。
- ・議員に就職するという不届き者がいるようだ。
- ・朝霞市について調べようとHPを見るが、必要な情報を探すのに大変苦労します。もう少し整理され、あるいは情報の充実をお願いしたい。
- ・今後は益々少子化と高齢化が進むと同時に財政面でも歳入が減少し、歳出が増えると思えるので益々の効率化が必要となって来ると思えます。従って市の組織の改革と簡略化が求められると思えます。これに従う職員の教育と運営方法が問われることになる長期計画を基に、百年の基礎を作って市政に反映させて頂きたいと希望します。以上。乱筆にての文面ご容赦下さい。
- ・市民の要望に対してあまり気にしない方がよい。市が良いと思う事を行っていけば良いのでは。
- ・庶民の納める税金はささいな額ですが納税者にとっての負担は大きいです。無駄にせず大切に使って欲しいです。

- ・税金が高すぎて生活が苦しい。職員さんは、そんな心配は無いんだろうけど年間で給料の1か月分を徴収するなんて異常だろ。税金を払う為に働いている訳ではなく生きていくために働いている訳で、これじゃ死ねと言っているようなもんだろ。
- ・10月16日内間木市役所に戸籍をもらいに行ったら、1通450円もした。高過ぎると思います。住民票は100円だから良いですが。
- ・朝霞市だけでまちづくりや計画などを考えるのもいいですが、四市（朝霞、和光、志木、新座）で考えるのはいかがですか。隣の市なのに福祉や教育など差があり、不満を良く聞きます。
- ・「市の取り組み」に関して、認知していない事が結構あり、PR不足なのではないかと思います。都内からも近く、住みやすい土地ではあると思うので、益々の発展が望めると思います。市役所等に行った時にいつも感じるのですが…態度が悪い。横柄な感じ!
- ・コンセプトを定めて中長期的な視点で街作りを進めて欲しい。
- ・税金を適正に使ってください。
- ・戦後町村の合併により当地域は4町となった。昭和30年頃、地域文化が同じ4町の合併の機運が盛り上がってきた。4町のうち朝霞町が市に変換してから4市町が合併や併合の声が上がってきた。その後他の3町も市に変更し4市となり対等合併の機運が高まり、政府が市町村合併を促進する様図ってきたが、当地域の合意が得られず合併する事ができなかった。交通通信の発達により地域の縮小化が進み、人口減少の傾向等を鑑み行政の簡素化をもたらす必要がある。朝霞市は今までの様に4市合併を促進する努力をして欲しい。
- ・行政が行うのではなく民間に任せるものは思い切って移行されては?
- ・市役所の組織と職掌分野は縦割りが権言・命令系統を踏まえて当然合理的であると思いますが、これに「横ぐし」をさす様な動きが今後必要になってくるのではないかと思います。行政組織の悪い所は分かっている、なかなか変えられず打つ手が遅れる所だと思います。垣根を越えた対応が出来る様になれば、市民はもっと市政に関心を持つ様になると思います。「縦割り」の挟間に抜け落ちた問題が溜まった状態は、市民の側からは、そして当事者からは全て見えています。ここが改善される事を望みます。
- ・市に税を払っていても、独身で子供もいない、会社員の者にはまったく、払っている恩恵を受けてないので、バカバカしいと感じる。金をドブに捨てている事と同じであるし、市に搾取されている。市からサービスを受けている者のみ払えばいい。
- ・図書館、公民館、コミュニティーセンターの窓口の人のやる気の無さ、タメ口であったり、上から目線であるし、高圧的である。(一部の人) 図書館の受付は、全くサービス精神のない、笑顔も全くない本もボロボロで色あせた、減んでもいい図書館がある。能力のない者、仕事を公務員の座にあぐらをかき、くさっている者はクビにできなくとも異動してほしい。市長は、市職員達の中に市民に無礼を働く者がいる事を知って欲しい(一部の人) ←この文が市長に届くとも思えないが。
- ・近隣の行政(和光市、志木市、新座市)との連携をもっと深めて行って欲しい。
- ・以前市へメールした事がありましたが、「指導します」とか返事が来たが、やるのかやらないのか明確な答えがありませんでした。出来る事は出来るのか、〇〇〇の理由で出来ませんと

かハッキリとした答えが欲しかったです。

- ・市民の声がちゃんと届く市政にして下さい。聞かないから話さない伝えないでなく、市民が興味を持っているように情報は伝えてほしい。
- ・朝霞市はいつもほかの自治体がやっているからとりあえずやっておこう的なことが多すぎる。やるからには真剣に徹底して取り組んでほしい。朝霞市はいつも適当な感じでやる気の見えてこない市である。もっと周囲の志木市や新座市を見習い、報道にも取り上げられるくらいの取り組みをやって見せてほしい。結局今回のアンケートも「建て前」でやっているだけなんですよ?とってしまう。しかし、暮らしていく場所としてはとても気に入っている町なので今後は大きく期待しているのだ。さあ、お手並み拝見させていただこうか!
- ・市税は貯めとく事は出来ないのですか。公園に木を植えてその木を売るとかなんとか資産を作って。少子化に伴って市税もどんどん減っていくと思いますから。
- ・市議会の傍聴や行政情報の公開等が遅れている様に思う。
- ・朝霞に来て、市役所の窓口で嫌な思いをした事はありません。こじんまりした街だからでしょうか。この雰囲気はいつまでも続きます様に。
- ・市民と市政との協働によるまちづくりを希望します(例、以前図書館づくりに関わりました。その事により朝霞市に愛着を感じ、老後は図書館で一日を過ごしたいと思っています)。
- ・議会の質問で議員は自分の地区の事ばかり言うが、これでは議員のいない地区の人は不幸だ。
- ・年とともにあまり関心がなくなり、身近な事だけ気になります。(歩いて行ける範囲)朝霞のはずれで志木に近いので朝霞は良く知らない。何でもパソコンを見て下さいとか調べて下さいと言われますが、無い人はどうしたら良いのですか。とても困ります。
- ・公民館に支所があれば私達高齢者は助かります。
- ・市が直接やる必要のない事業は民活で効率化・近隣市との統合の推進(和光、新座、志木等)。
- ・私は、生まれてから現在 50 歳になるまで、朝霞市の移り変わりを見てきました。大半の方が「現在の朝霞」しか知らないと思いますが、「昔の状況から現在このように改善された」という部分をもっと PR するべきではないでしょうか。現在の便利さが当たり前ではなく、市職員がここまで頑張って今がある。という部分を市民に before→after を PR してみても良いのではないかと思います。
- ・市役所の窓口の開いている時間(又は曜日)が短い。出張所では分からないことも多い。
- ・朝霞市が何を支援しているのか等を分かりやすくして欲しい。
- ・「朝霞といえば?」この質問に対して、みんなが共通的に答えられるまちづくりを求めたいです。たとえば、彩夏祭の知名度をもっと上げて全国区にするとか、名産品、B級グルメ、ゆるキャラなど戦略的に押し上げる。
- ・HP の情報の更新をちゃんとして欲しい(児童館だよりが先月のものでした)。
- ・公的な料金も、市の財源として必要な事もあると理解出来ますが、市として節約や無駄使い、遣り繰りなど何も対応されないまま、説明のないままの値上げはどうかと思います。難しい事はたくさんあると思いますが、この様なアンケートで市民の希望を知ろうとしている市なので、住みやすい市になる事を期待しています。

### 3. その他 (28 件)

- IVの市の全般的な取組の質問項目に対しては関わっていたり、深く知っているものと、そうでないものでは同じ答えでも重みが違うので答えるのが難しいです。
- 市長を始め市職員皆様の益々の活躍を期待しております。頑張ってください。
- 頑張ってください。
- 朝霞市は都会に近くて住みやすく安全な街が誇りです。これからも市民ために職員の皆様頑張ってくださいね!
- いつもお世話様でございます。今後共、より良い「町」を作る為に努力下さい。
- 朝霞市には人に対してとても失礼な人が多いと思う。その他にも仕事に対しても給料が安かったり働く場所が少なかったりする。私が小学校の時なんか4年間イジメにあったが大人になった今でも心の傷が治らない等色々ある。
- アンケートを取ることは良いことなので良かったと思いますが、アンケート内容の内、利用していないサービスについて満足度のアンケートを取るのには意味があるとは思えず間違った方向へ向かう恐れがある。利用している人を対象にしたアンケートと行政にきている問題点についてのアンケートにしないと集計後問題点が見えてこない。生活スタイルが多様化しているのでアンケートの質問内容、又は方法については今後改善した方が良いと思います。
- このアンケートが何に使われ、どんな事に必要なかがよく分かりません。データで何を分かつようとしているのですか?そして、この結果は何かで(どこで)発表されるのですか?
- この文章を読まれている方は既婚者ですか?今は30歳すぎて独身の人が多く、少子化が進むと不安で早めに(早すぎてもダメだけど、焦りもダメなので)いい方と結婚について考えて欲しい。アラサーの友人は独身で「親同士で子供の見合いに行ってきたみたいで、私(その娘)の意見も聞かずに嫌な思いをしたわ。勝手に行かないで欲しかった。子供には内緒で相手の親達と会ってきたらしいの…」と言って親も子の結婚に口を出すような世の中になったのかと思うと複雑な思いになる。「社内恋愛は出来ないの?身近で探しやすいよ。」とアドバイスすれば、すでに恋人又は妻(夫)がいたり年が違いすぎたり交際したくても好きな相手が、こんなブスじゃ嫌われているんじゃないかと自分に自信をなくしていたり色々ありますね…!だから、地域でお見合いパーティー(金額は安く)を開催するなどイベントを考えて欲しい。こういうのを婚活というのだが、婚活しやすいムード作りとか独身者が気軽に参加できるよう地域で文化芸術かスポーツの振興を含め、出会いにはきっかけがあるのでポジティブに考えられるようイベントを考えて欲しい。私は既婚者だが友人は「相手がいないから悩んで、ご縁結びの神社でお参りしたの。」と一応結婚したい願いはあるけど、今は一人身なので不安がっている。このまま晩婚化が進むと出産も高齢出産か授からないかもしれないので、たった一人の女性だけならまだしも日本国全体で考えると深刻な問題だと思う。恋愛カウンセラーを雇って市民の悩みや交際、初めての人だとデートの場所やレストラン等、店の選び方など分からない人もいるし、なるべくカップルが誕生するようになればと思う。字が汚くてごめんなさい。それでも大切な事を書いたつもりです。
- 本取組(アンケート)は、とても高く評価されるものと感じます。建設的な意見が広く寄せられ市の発展に向けて有効活用されることを切に願います。御苦勞も多いことと思いますが

どうか頑張ってください!!

- ・朝霞市生まれの独特な村意識、排他性あるかぎり朝霞市は何年たっても発展は無理。
- ・用語にわからないものが多くアンケートに正確に答えられているかわからない。
- ・このアンケートは設問も多く、答えにくかったです。この回答がどれ程の信頼のおけるデータとなるのか、疑問です。
- ・お世話になります。よろしく願いいたします。
- ・いろいろと大変とは思いますが、市政がしっかり動いていると住民は安心できます。市の方に電話で相談した時は詳しく教えてください。(分からない?という事のない様に)
- ・返信用封筒の大きさをもっと考えて下さい。ホチキス2つが邪魔。
- ・P5～P10の質問は難しいです。もっと分かりやすい質問にして欲しいです。満足度を聞かれても、自分が該当しなければ答えようがないです。(家族に障害者がいる、いない等)各項目で〇〇を運営しています、努めています、とありますが具体的に何をしているのか。目に耳にした事がなかり、このアンケートで初めて知った事もあるので、判定が出来ません。取組をもっと色んな形で広報するか、アンケートの質問をもっと具体的にすると良いと思いました。
- ・アンケート設問で回答し辛い内容が多くいい加減に印をしたところあり。
- ・質問IVからの満足・重要の番号ごとに市の地図上で印を付けると、片寄りがある気がする。例えば1、土地利用…健全で計画的な土地利用の推進では、朝霞駅から市役所周辺でさいたま・戸田・志木・新座近くの外周部の地区は…
- ・私は80才ですのであまり的確な答えが出来ませんすみません。
- ・これからもよろしくお願い致します。
- ・無駄の徹底なくせ無駄!アンケートが長すぎる年寄りには最後はどうでも?そう成る。アンケートもひとつの手段ではありますが疑問もあり。
- ・P5～の満足度が低い事に自分でも驚きました。原因を考えると「見えてこない」「見ていない」のが理由です。このアンケートをきっかけに市政に興味を持とうと思いました。
- ・お仕事頑張って下さい。
- ・職員の皆さんにはいつも市民の為に尽力頂き、また市役所や公共施設などでも親切に対応して頂き大変感謝しております。が、せっかくの機会なのであえて不満な面を少し書かせて頂きます。市民の声を聞こうとする姿勢は大変素晴らしい事と思いますが、設問によっては回答の選択肢の内容がずいぶん偏っているものも多々あり、アンケートの作成者にとって都合の良い方向に誘導されている様な印象を強く受けました。特に市側は「都会的」とか「便利」をまちの理想像と思っているのか、そういう選択肢ばかりが並んでいるのが不自然で。(「都会的」を理想と思う時点でそのまち・ひとが田舎者である証拠だと思わんですが)中途半端に都会ぶっているくせにちっとも垢抜けないまちが日本中にどれだけ溢れている事が。市は朝霞をそんなどこにでもあるつまらないまちにしたいのでしょうか。田舎である事は決して悪い事ではないと思います。むしろ土や水や緑が豊かで空気のきれいな環境こそが人間が人間らしく生きられる場所なのではないでしょうか。都心から近く交通の便が良い事は確かに朝霞の利点の一つだと思います。だとしたら『都心に近い田舎』これこそ他のまちには真似の

出来ない魅力として育てる価値がありそうに私は思います。そんな事がアンケートの回答の選択肢では伝えられない事が残念でした。

- 市政に担う方々に頑張って下さい。朝霞市は益々発展してまいります。
- 朝霞市について改めて考えるきっかけになりました。ありがとうございました。
- 質問が多すぎませんか？





